



特 210

112

鷄 彙 纂 第 四 一 號
十 年 三 月

第 一 回 養 鷄 研 究 會



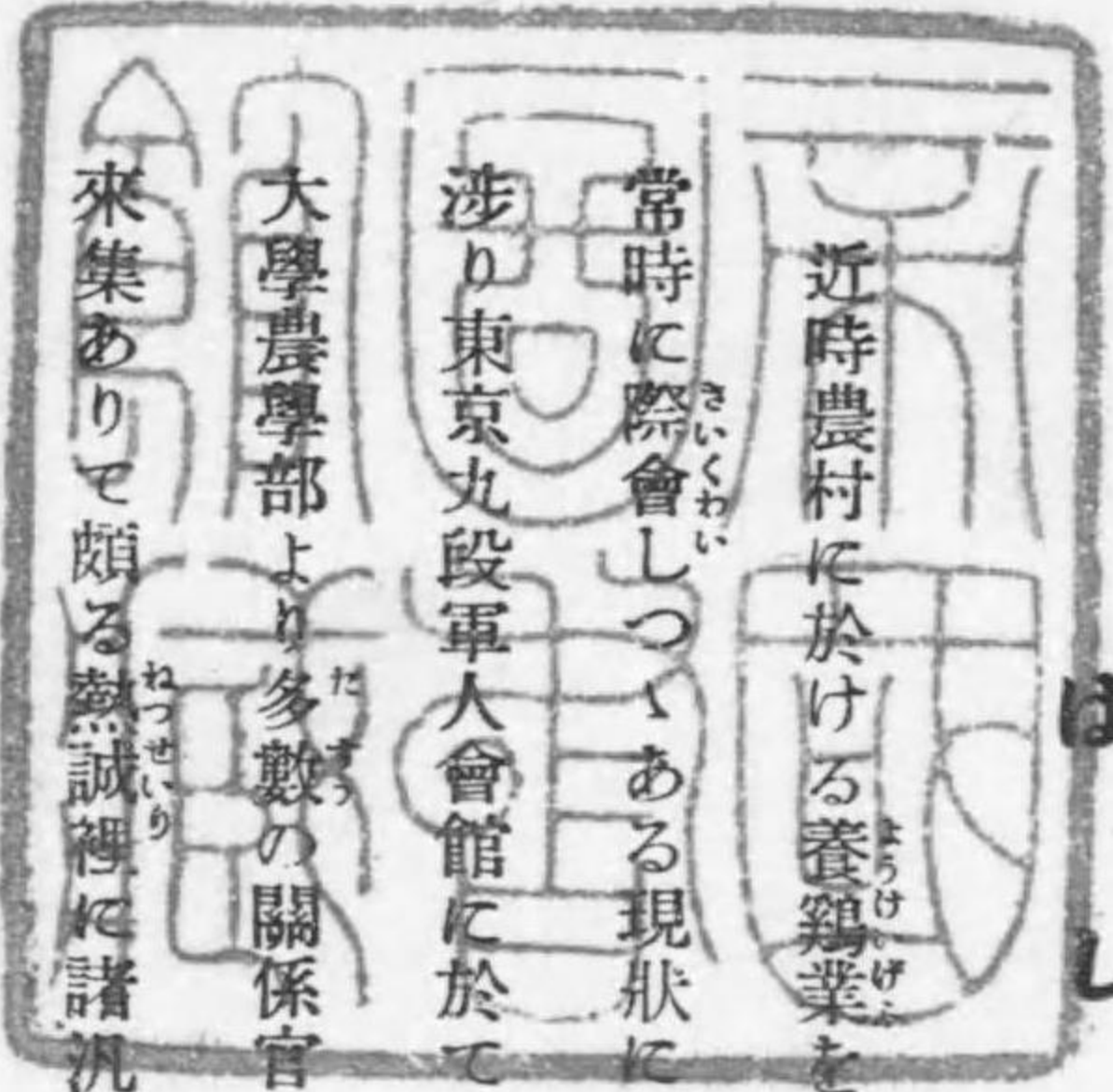
法 社 人 團 養 鷄 組 合 中 央 會

始



特 210
11乙

はしがき



近時農村に於ける養鶏業を見るに卵價は漸次低落の傾向に拘らず飼料は益々昂騰し、所謂養鶏非常時に際會しつつある現状に鑑み、本會は農林省の後援を得て昭和十年三月二十二、三日の兩日に涉り東京丸段軍大會館に於て之が對策に關する第一回養鶏研究會を開催したるに、農林省始め帝國大學農學部より多數の關係官の臨席を得三府二十二縣よりは府縣關係職員並に地方團體の指導者の來集ありて頗る熱誠に諸況の重要問題に關し研究されましたので、本會は茲に兩日間に於ける速



記を取り纏め、之を一般に周知せしむることの時節柄頗る適切なるを信じ之を小冊子として上梓し以て斯界の爲聊か裨益せんとなす。



臨

席官

農林省畜産局

同

同

同

同

同

同

畜産試験場

同

同

同

畜産課長

農林技師

同

同

同

農林技師

屬

場長

技師

同

技師

石崎芳吉

田口教一

窪田喜照

米田富

成田繁

岸本直基

武田朝男

木村和誠

角田英二

芝田清吾

藤岡喜久

一



第一回養鶏研究出席者名簿

資	格	氏	名
青森縣	農林技手	河原	昌吉
秋田縣	平鹿郡養鶏組合聯合會長	佐藤	寶海
山形縣	農林技手	關	親
福島縣	地方農林技師	田中	二郎
	福島縣養鶏組合聯合會副會長	渡邊	勘次郎
	双葉郡養鶏組合聯合會幹事	愛	場等
茨城縣	地方農林技師	白石	實
栃木縣	農林技手	足立	隆
	足利郡養鶏組合聯合會長	丸山	四郎
	栃木縣中央養鶏販利用組合	杉田	筆三郎
	同 畜聯合會專務理事	山本	繁次
群馬縣	農林技手		

三

青森種鶏場	場長	昌山	勝郎
大宮種鶏場	場長	長尾	秋雄
岡崎種鶏場	場長	伊藤	輔吉
播磨種鶏場	場長	神尾	正夫
肥後種鶏場	場長	大島	德重
獸疫調査所	農林技師	中村	哲哉
帝國大學農學部	教授	岩住	良治

二

群馬縣

甘樂養鶏販購利用組合飼料配合主任

四

寶泉村養鶏組合長

今井治郎
野村菊次

相馬村廣馬場養鶏組合長

小川高一

埼玉縣

地方農林技師

大野勇

北足立郡養鶏組合聯合會技手

加藤守司

三橋村養鶏組合長

林龜治

三ヶ島村養鶏組合長

中龜壽

大里郡養鶏組合聯合會評議員

森谷保

千葉縣

地方農林技師

波多野正

農林技手

時田健三

鳴濱養鶏組合副會長

古川三郎

西條養鶏組合長

仲野金藏

源村養鶏組合長

布留川彌惣吉

香取郡養鶏組合幹事

朝比奈德治郎

千葉縣

香取郡養鶏組合幹事

松川文郎

市川養鶏組合長

永野吉次郎

同 相談役

仲村金右衛門

東京府

農林技手

宗行輝雄

東京府養鶏組合聯合會技手

石川和衛

神奈川縣

橫須賀市養鶏組合長

竹村爲三郎

湘南養鶏販購利組合長

北山武四郎

矢向養鶏組合副組合長

中村神藏

同 理事

石井常吉

同

岩崎平藏

新潟縣

地方農林技師

增田久雄

北谷村養鶏組合長

八木萬吉

同 書記

星野善之丞

富山縣

富山縣養鶏組合聯合會幹事

伊勢多一郎

五

富山縣	富山郡養鷄組合聯合會技師	京條 義雄
滋賀縣	農林技手	上井 彥之丞
長野縣	地方農林技師	大坪 繁明
	長野縣養鷄組合聯合會幹事	伊藤 龜藏
靜岡縣	農林技手	今村 文雄
愛知縣	愛知縣養鷄組合聯合會技師	渡邊 萬吉
	名古屋市農林技手	竹內 眞治
	寶飯郡養鷄組合聯合會	陶山 義一
	東三鷄業組合理事	中神 悅治
京都府	地方農林技師	本多 要
	農林技手	柳瀬 治三郎
	京都養鷄業組合副組合長	山下 榮次郎
大阪府	地方農林技師	山本 辰次郎
島根縣	農林技手	柳原 大造

德島縣	島根縣養鷄組合聯合會技手	曳野 幾藏
福岡縣	農林技手	太田 辰夫
	地方農林技師	飯田 左翼
佐賀縣	農林技手	佐々木 成夫
	多久村養鷄組合副組合長	陣内 菊一
長崎縣	農林技手	森口 今朝夫
鹿兒島縣	鹿兒島縣養鷄組合聯合會主事	袴塚 禎二

第一回養鶏研究會會議の狀況



第一日 午前之部

立川 本日は中央會主催の下に第一回養鶏研究會を開催致しました處、御多忙の中を各地より御來會下さいまして、非常な盛會を見ましたことは主催者と致しまして眞に感謝に堪へない處であります。今日の我が養鶏界は申す迄もなく、卵價の暴落と飼料高に災されまして、非常な難局に直面致して居る譯であります。併しながら考へて見ますのに、一方生産物の販賣と云ふことに對しましても、各方面に十分餘裕のあるやうに考へまするし、又一面に於てその經營方法に於ても、尙これを安價にし簡單にすると云ふことも、十分考究の餘地があることと思ふのであります。各方面に於ける當業者各位及び技術者諸氏の御來集を得まして、この方面の研究を盡したいと云ふ意味でこの會を開いた譯であります。尙本日は中央に於けるところの斯界の權威者各位が悉く御出席に相成つて居ります譯でありますから、隔意なく腹藏ない御意見を御討議下さいましたならば、さだめし得る所甚大であらうと存する次第であります。尙議事の都合に依りまして座長を私より推薦させて戴きたいと思ひますが、御異存ございませんか。(異議なしと呼ぶ者あり) 御異議がなければ私より、甚だ御苦勞であります。岩住先生に座長をお願い致します。それではこれより開會致したいと存じます。

岩住 只今立川副會頭から今回の座談會の座長に御推薦を戴きまして、自ら適任と思ひませぬけれども、皆様の御援助に依りましてこの會の進行を圖りたいと存じます。何分宜しく御願ひ致します。問題の説明を理事者からお願ひ致します。

松川 この研究會は養鶏界の現況に鑑み、最も重要な問題を選びまして、お互に大いに研究して見たいと思ひます。實はそれ〴〵指導の側にお立ちの方或は實際に御經營になつて居られる御方々が、色々な實際問題に就きまして、その指導上に或は經營上に、御困難な問題が地方々々に色々あると察して居ります。是非さう云ふ風な指導上或は經營上に困難を感じまする問題をこの中央に於きましてそれ〴〵權威ある御方々に御臨席を願ひまして、その解決をして戴き、又地方に依りまして、非常に良い方法をやつておいでになる方もありますし、又實際難局にぶつかつて全くお困りになつて居る方もあるやうに察して居ります。お互に遠慮なくこの問題に就き御研究を願ひまして、又夫々専門の權威者から合理的方法をお示し戴いたならば、斯業を發展させる上から非常に得るところがあると信じますのでこの計畫を致したのであります。それで重要な問題は色々ありますが、第一回の研究會に於きましては先づ養鶏業經營に關する事項、これは卵價安の飼料高と云ふ現況に直面致しましては、一層この經營と云ふ方面を合理化して、出来る丈速にそ

の經營方法を善處しなければ、折角養鶏業を經營致しましても、初期の目的を十分に達せられな
いと云ふ結果に終りますので、順調に参りました時には左程感じませんが、かう云ふ風に悲境に
陥りますと、尙更この問題を出来る丈合理化致しまして、有利な養鶏業を經營し得るやうにお
互が研究して進むことが最も大切ではないかと考へるのであります。次には養鶏飼料に關する事
項、これは養鶏業を經營致します場合に、最も問題とされるのが飼料問題であります。實際優良
な鶏種を飼ひましても、この問題がうまく解決出来ませんければ、鶏の健康、産卵能力の増進を
圖ることは無論出来ませんし、尙算盤をとりまします上からしても有利な養鶏が出来ないことになり
ますので、養鶏界に於ける飼料問題は常に我々の頭を悩ますところの重要な問題であります。こ
の點に就いては一層皆さんの御研究を要することであると思ひます。第三には生産物の處理販賣
に關する事項、これは折角よい飼ひ方をしましても、出来ました生産物がうまく處理されなけれ
ば、十分利益を擧げること出来ないのでありますから、生産物を有利に處理するには、どう云
ふ方法を取つたら良いか、將來どう云ふ方法を取るべきかを考へてゆかなければならぬか、これ
に對しても研究すべき問題は澤山あるのであります。先づこの三つの問題に就いて、今日明日に
亙りまして十分御研究を願ひたいと思ひます。どうか十分御研究をお願ひ致します。

岩住 これから皆様の御意見を伺ひたいのでありますが、速記を致して居ります便宜の上から、何縣の何方と云ふやうに、地方名と御名前をはつきり仰つて載いてお話を願ひたいと思ひます。最初に第一の問題から始めたいと思ひますが、御意見のある御方の御發議をお願い致したいと思ひます。

皆さん御遠慮なくお願い致したいのですが、此方から名指して御願ひしても宜しうございますか。愛知縣の渡邊さん、如何ですか。

愛知縣（渡邊） この研究事項に對しまして一寸申上ますが、養鶏經營に關する事項では、少し研究致しますのに廣範圍かと思ひますから、これを區分した方が研究し易いかと存じます。

岩住 どう云ふ風に分けたら、都合が好いかと云ふことに就て御意見は……

愛知縣（渡邊） 假に私の考へであります、鶏種とか、孵化とか、育雛とか、飼養管理とか云ふやうな具合に分けて考究しましたならば、却つて研究し易いかと思ひます。全體を大掴みに見ると問題が色々ありまして、却つて煩雜になるかと思ひます。

岩住 それでは第一の問題から始めることに致しますが、只今の御意見で、廣過ぎるから分けて狭い範圍に於て研究を進めたらと云ふお考へも御尤と思ひますが、品種はどう云ふのが良いのか

品種の改良をどうすれば良いか、育雛の方法、或は飼養管理の方法と云ふやうなことは、今此處で明確に分けて問題を提出致しませんでも、その區分しましたことに就いて、御意見の方は御隨意に御發言を願つたらよいのではないかと思ひます。經營全體に亘らなくとも最も重要とお感じになることを、お話し願へればよいのではないかと思ひます。何かこの問題に對しての御意見なり、その内容に關しての御意見を御遠慮なく御發言願ひたいと思ひます。

茨城縣（白石） 養鶏業經營に關する事項と云ひましても、養鶏業と云ふのは專業養鶏を指されるのか、或は有畜農業に於ける養鶏を指されるのか、その點をお伺ひ致したいのですが。

岩住 それは兩方を考へて居ります。專業養鶏を研究する意味はないと思ひます。
茨城縣（白石） 併し餘り廣範圍に亘りますと、何れを取つて宜しいのか、經營方法に就いては專業と副業或は有畜農業に於ける經營方法と云ふやうに、經營方法は色々違つて参りますからしてその邊を區分して研究する必要があると思ひますが。

岩住 養鶏業と云ふ文字を使へば、專業も無論入るし、養鶏そのものを考へて見れば宜しいと思ひます。

新潟縣 一寸質問致します。只今の經營のことでございますが、專業養鶏と副業養鶏とでは、随分

経営状態が違ふと思ふのでございます。それを區分して戴くと云ふ風にしたらよいと思ひますが。

岩住 お話になる方に、區分してお話して戴けばよいと思ひます。自分は專業養鶏に就いて話すとか、又副業とか有畜農業に於ける養鶏に就いて話すとか云ふやうにすればよいのではないかと思ひます。

千葉縣（永野） 只今色々御意見がございましたが、營業上の養鶏と云ふことを第一に御研究を願ひたいと思ひますが。

岩住 一寸分り難かつたのですが、それはどう云ふ御意見ですか。

千葉縣（永野） 營業上と副業と二種あると思ひますが、營業上の養鶏即專業養鶏の方を先にやりたいと思ひます。

岩住 経営状態が違ふから話を分けて進める方が便宜だと云ふ御意見が大分あるやうであります。

又、先づ最初專業養鶏の經營のことを問題にして研究したいと云ふ御意見がありますから、それで結構だと思ひます。專業養鶏に就いて何方か御意見を。

專業養鶏の發達して居る所は、矢張愛知縣邊りぢやないかと思ふのですが、何方にお伺ひしてよ

いか、又御打合せもないことであらうと思ひますが、何方からでも何卒お話を願ひたいと存じます。

愛知縣（渡邊） その問題は私は何方でも宜しいのでありまして、先程座長からお話のありましたやうに、副業でも專業でも何方でも御随意にお話しになればよいと思ひます。序に研究会の最後には何か結論と云ふやうなものを纏めて出すと云ふ御計畫ですか、それとも話し合ひだけで終るのですか、一寸参考に伺つて置きたいと思ひます。

岩住 お話し合ひを十分致しました上で、何れ速記を取つて居りますから、此處で話し合つた結果今後のことは如何かと云ふことを明日にでも會の終る前に、皆さんのお話合ひに基いて、委員會でも作つて、大體研究をした結果を纏めて書いてそれをまあ承認すると云ふやうな形を残したらば、と考へて居るのです。

愛知縣（渡邊） 私は專業副業の別なく一つお願ひがあるのでございます。實際現在のこの飼料高でありますと云ふと、專業副業に拘らず當業者が實際有利に經營して行かうとするならば、少くとも六割以上の勞力を維持しなければ經營困難な状態である。かう云ふ經營が極めて困難な場合に、駄鶏を淘汰すると云ふことは最も適切な仕事でありまして、昨年以來極力縣下全般に亘つて

駄鶏淘汰をすると同時に、これの共同販賣を行つて居りますのですが、實際この駄鶏と云ふものに對しては、技術者並に相當經驗者に於ましては、駄鶏の淘汰方法に對し十分認識し、且つ技術を持つて居るのでありますが、實際これを當業者全般に亘つて實施しようとする場合に、一々技術者が駄鶏淘汰の衝に當ると云ふことは極めて困難な問題であるのでありまして、昨年以來實施して居りますが、全般的にこれを實施しようとするには、勢ひ駄鶏淘汰の技術を要する爲、極力これを徹底すると云ふことが困難な状態でありまして、養鶏組合中央會又は農林省に於きましては、駄鶏淘汰のパンフレット或は講習會に依りまして、當業者全般に亘つてこれが徹底を期することの出来るやうな方法を講じて戴きたいと思ふのであります。丁度この駄鶏淘汰並に淘汰鶏の共同出荷と云ふことの、當業者に對する觀念を深からしめるには、現在が最も適當な時期でありますから、出来る丈早くこの適當な時期に於て、淘汰者の訓練並に技術の向上を圖る爲に、適切な方法、施設をお執りになつて戴きたいと思ふのであります。

富山縣（京條） 愛知縣の方から駄鶏淘汰に就いての御意見がありました。私としても孵卵業者を取締り、種鶏組合を作りまして、優良な鶏種を補給する、かう云ふことも經營上一つの重大な問題ではないかと思ひますが、昨秋來飼料は非常に昂騰致しますし、それに反して卵價は下る傾

向を辿つて來たのでありまして、養鶏經營と云ふものは益々困難の状態になつて参りました。随つて各孵卵業者は競つて廉い雛を賣ると云ふやうな傾向が見えて來たのであります。これは養鶏經營上山々敷問題ではないかと考へます。雛を安く賣る爲には、能力ある優秀な種鶏を殖して、その卵に依つて雛を出すと云ふことは難しからうと思はれるのであります。勢ひ若鶏の卵と云ふものを種卵として雛を出すやうなことがありはしないかと我々は恐れて居るのであります。かうなりますと、折角此處迄利益を擧げました養鶏界に一抹の暗影を投ずることになりはしないかと思はれるのであります。孵卵業者の取締りと云ふことが今日では第一に必要な條件ではないかと思はれるのであります。それで只今孵卵業者が約二十名ございますが、孵卵業組合を作りまして、持續的に檢定を縣にして貰ふと云ふことを願ひする、又或程度迄は雛の賣價を下げる、最低價格の協定をする、さうして優秀な雛を生産することに努める、かう云ふことを申上げたいのであります。それから血液の更新と云ふことを自發的にしようと思ふことを申上げたいのであります。又他面に於きましては、種鶏組合を作ると云ふことも、必要な問題ではなからうかと思ひます。國立種鶏場に於きまして、これは富山縣のみではありませんが、鶏種は非常に向上致しまして昔と今日とは隔世の感があるのであります。であります。種鶏場の今日の状態ではどうし

でも關西地方に十分に做つて致しますには随分金がかかるのであります。で富山縣と致しまして、この際種鶏組合を組織して、原々種の拂下を受ける、さうして種鶏組合が育雛し、その縣内の需要を満すやうにしたらどうかと云ふので目下計畫中であります。でこの種鶏場と致しまして、民間の希望に添ふやうに御努力あらんことを希望する次第であります。

鹿兒島縣(袴塚) 養鶏業經營と申しまして、先程來皆さんのお話があつたやうに、專業と副業に分れて居りますが、或意味から云ふと養鶏は副業ではないかと云ふ風に申す人もありますが、農業經營組織として織込んでゆく所の養鶏が最も必要であり、將來この方面に益々研究努力して行かなければならぬと思ふのであります。專業の方面に就いては、飼養羽数を随分多くやつて居る人もあるだらうと思ひますけれども、員數から云ふたならば少い。大多數は農業者でありますから、農業經營組織に如何云ふ風に織込んでやつていつたら宜しいかと云ふことも研究しなければならぬと思ひますが、現在鹿兒島縣に於きまして行はれて居る方法その他を御參考として申上げて一つ御研究の材料にしたいと思ふのであります。大體農業經營組織の中に鶏を加味して居ると云ふ時には、その規模から考へて行かなければならぬと思ふのであります。それで勿論耕地の面積、勞力、或は飼料の供給方法と云ふやうなことも大いに關係して居りましてこの次の問題

にあります飼料の問題、或は生産物の處理利用と云ふやうな方面にも關係して居りますが、飼料及び生産物の方面は後の問題になりますから、それらの點を省いて、先づ其以外の事柄に就いて研究して見たいと思ふのであります。で、現在農家が鶏を飼つて居る状況を見ますに、少し採算が取れると云ふと直ぐ後先を見ずに擴張したがる、それが爲に一時に非常に鶏の數がふえて生産が増して来る、その結果はどうなりますかと云ふに、現在日本の卵が大體自給が出来て居る、自給自足の状態で多少は海外にも輸出される、さう云ふやうな状態の時に餘り生産が多くなりますと、そこに鶏卵の暴落を來たす、一面から考へますと、日本の養鶏飼料は大部分輸入に仰いで居る、随つて羽數が多くなれば、飼料の輸入高が非常に増して来る、その結果飼料費と云ふものは非常に高くなつて来る、殊に昨年秋からの飼料の暴騰は非常なものでありまして、養鶏家はそれが爲に大いに苦しんで居る。殊に鹿兒島縣の如きは、昨年は未曾有の早魃でありまして、一般の作物が殆んど穫れない、さう云ふやうな状態から殆ど自給飼料と云ふものを得られない。凡て輸入飼料に依つて鶏を飼つて居ると云ふやうな關係から、非常に困難を感じたのであります。その點はよその縣よりもつと甚しいと思ふのであります。それで特に痛切に感じたのは、どうしても或程度迄は飼料の自給と云ふことを考へてゆかなければならぬ。それから飼養羽數も只無暗に

澤山飼ふと云ふことでなく、適當に標準を示して、それ以上は飼ふなと云ふ位に、寧ろ品種の改良と云ふやうな方面で致しましたならば、生産費は廉くなりまして、養鶏の經營が有利になつてゆくのではないかと思ふのであります。で鹿兒島縣邊りでは、鶏種の改良統一の爲に現に委託種鶏場を縣下各町村に置きまして、これに對しては縣が助成金を出して居ります。その鶏種は國立種鶏場或は縣の種鶏場の鶏を頒けて貰ひまして、委託種鶏場に皆飼はして居ります。それから出來た種卵は、すべて縣の養鶏組合聯合會が引受けてやると、かう云ふやうな遺方でありまして、縣の研究費の助成位では、何分全部がその恩恵に浴することは出來ないのであります。更に擴張してこれはすべて縣の養鶏組合聯合會で供給してゆかなければ鶏種の改良と云ふことは急速にはゆかないと云ふやうに考へて居ります。從來養鶏家が鶏を更新する爲、雛を買ふと云ふのは、主に所謂專業養鶏家の孵卵場から買入れたのであります。これは營業でありますから、單に雛を賣つてやれば宜しいと云ふやうな考へを持つて居るものが多いのであります。唯算盤が取れ、ばよいと云ふので、悪い雛を賣つたり、或は病氣の雛を出したりすると云ふやうな遺方を致す、それが爲に蒙る損害は非常に大きいのであります。これはどうしても縣の聯合會なり或は出來るならば縣と云ふやうな所で匡救してやらなければならぬと思ふのであります。それに就いてはどう

してもこの事業に對する政府の相當援助が必要だらうと思つて居ります。現在、勿論政府は相當援助もされて居りますけれども、更により一層援助をされなければこの點はうまくゆかないだらうと思つて居ります。それから雛の供給と云ふことに就いてもう少し申上ますが、近頃白痢病と云ふものが非常に多いのであります。その病雛が隨分養鶏家に打撃を與へて居る、確實な團體では一々白痢の檢定を行ひ、さうして病毒のないものだけを供給するやうにしましたならば、この點隨分養鶏家の利益を大ならしめると思ふのであります。で急速にこの團體の仕事が擴張出來ないと云ふのならば、せめて孵化業者の取締と云ふやうなことを行ひまして、相當嚴格な規則の下に、確實な雛を出すに云ふやうに仕向けて行つたならばよくはないかと思ふのであります。それから駄鶏の淘汰と云ふ點も、先程お話が出ましたが、鶏の能力は個體に依つて違ふのであります。澤山産む鶏は三百以上も産むし、産まない鶏は七八十位しか産まない、さう云ふ状態で産まない鶏を飼つておけば、それ丈經營困難になるのでありますからして、これらのものは速に淘汰しなければなりません。淘汰するにしても、今年のやうに飼料高でさうして算盤が取れないと云ふので、養鶏家がドシ／＼廢鶏を出すに云ふことになりまして、處分方法が殆ど附かない。大きな都市迄出せば相當に賣れると云ふことは判つて居りまして、大きな都市に出す迄には相

當運賃を要するし、又目減もあると云ふやうな具合で、思ふやうに賣れない。所が地元に於きま
しては殆ど買手が無い。鳥屋に相談すると、もう鶏は餘つて居るから要らない、要らないと云ふ
て棄てる譯にもゆかないから、養鶏家は非常に困るのであります。これらのハケ道をどう云ふ風
にするか、或は冷凍にするか、或はその他加工して利用するかと云ふやうな點も十分研究して、
さうして有利にこの駄鶏を處分出来る方法を考へなかつたならば、單に駄鶏淘汰々と申しまし
ても、農家は救はれないと思ふのであります。かう云ふやうな方面に就いてより一層研究をした
ならば、今日の養鶏がより一層有利になり、又卵價も寧ろ廉くしてさうして消費を増させると云
ふやうな方面にも相當効果があるやうに考へて居るのであります。私は鹿兒島へ参りまして日尙
淺いので、深く研究して居りませんが、かう云ふ方面に就いて特に研究せられたならばどうかと
考へて一寸申上たのであります。

愛知縣(竹内) 只今富山縣や鹿兒島縣の才から孵卵のことに就きまして、お話を伺ひましたが、
その中に雛が段々悪くなつて來ていけないと云ふ話がありました。私共名古屋でも澤山に雛を出
して居りまして、随分耳が痛いやうなことであります。これは雛を買はれる方も安いものゝ
と安いものを買つて來られる爲に、必しも孵卵業者が悪い、養鶏家は皆良いと、かう云ふ譯でも

あるまいと思ふ。名古屋から見て居りますと、値段は構はぬから良いのが欲しいと云ふ向きもあ
るやうですが、大體は値段の廉い方を望まれる方が多いのであります。で、自然止むを得ず廉い
ものを作らなければならぬと云ふことにもなると思ひます。それから私の方には種卵の入札のも
のが澤山ありますが、入札の種卵は非常に悪いやうなことを考へて居られ、言ひふらされて居る
やうであります。それは大分認識を缺いて居ると思ひます。入札卵が非常に悪いものであると
云ふやうな考へをお持ちになつて居るやうだと困りますから、此處でお話して置きますが、入
札は御承知の通りで品質の如何にかゝつて居るのであります。受精率が良い卵には札を高く入れ
系統の悪いものや、飼料の悪いものを使つて居るものには良いのは入れません。入札の高い組
合は必ず鶏も良いし、飼料も良いものを使つて居ります。受精歩合も良いと云ふ譯で、入札
をして居る組合の鶏の方が、入札のない、特約をして居ります方の鶏よりも良いやうに思ひま
す。それには品質と云ふことが直ぐ算盤に響いて來るのであります。五匁でも三匁でも響いて來
る、あそこの卵が受精率が悪くなつて來たとか、小玉が非常にふえてきたとか云ふと直ぐ響いて
來ますから、常に注意をしてやつて居ります。どうかそこの所を……入札の種卵と云ふことは
何か非常に悪いものでも賣つて居りませんかと思ふ向きもありますが、それは實際大分間違つて

居はせんかと思ふ、この際一寸説明を申上げて置きます。それから鱒卵の取締のことに就いて、矢張鹿兒島並に富山からお話がありました、私共が是非一つやつて戴きたいと思ふのであります。自發的に鱒卵業組合を作らして、その仕事を色々手傳つてやつて見たのですが、どうもうまくゆきません。ずつと以前愛知一圓で同業組合を作りましたが、餘り廣過ぎて、小さいものと大きいものが一緒でどうも具合が悪い、自分の村なり或は自分の郡丈をお顧客として居る鱒卵業者と、全縣的にやつて居る鱒卵業者とは、これは小賣の小さな店と三越や松坂屋を一緒にしたやうなもので、餘り違ひ過ぎて居つてどうもうまくゆかない。名古屋だけで一つ作つて見ようと思つて、名古屋丈で作つて、色々勘考し、相談をしてやつてみたのですが、初の中はどうやらかろやらゆきまずけれども段々ゆかなくなつて了ふ。それで鱒卵業を取締ると云ひましても、私の方の名古屋或は愛知から言ひますと、矢張鱒卵業を取締るのでせうけれども、種卵を生産する人ですか、採集する人ですか、それを何か公認するとか許可すると云ふやうに、これは少し窮屈かも知れませんが、それ位にしないと本當のことは出来ないのではないかと思ひます。今全體から見て申上たのですが、それだからして鱒卵業を取締るのもよいですが、何とかそこは一つ、後でもう少し研究して見たいと思ふのであります。それから白痢の話も一寸先に申し

ましたが、全國へ記録を取りました關係上、私の方でも白痢の検査をして居りますが、少いので三パーセント或は七パーセント位、特別多いのが二十五パーセントあつたのであります、概して少いのであります、一割見當位になります。どうも私の方で見て居りますと、白痢よりもコクシジウムの方が非常に被害が多いのであります。名古屋或は愛知の方面の雛は白痢病が多いなると云ふことを、北海タイムスは非常に書いて居りますが、あれは雛が死ねば白痢病と考へるのか、他の原因で斃れても白痢と云ふのか、名古屋から見ると、白痢病で斃れるよりも、コクシジウムの方が非常に多いと思ひます。何か間違へて居るのではないか、雛が死ねば何でも白痢病と考へて居られるのではないか、これは甚だ御無禮な話ですが、そんなことを考へたことがある。それから私の方の名古屋の鱒卵業者と致しましては、中には不徳業者もありまして、白痢病の検定をしないのに検定をしたと云ふ廣告をしたり、自分の種鶏場が小さいものであつても、大きなものがあるやうに、何所からこんな寫眞を持つて來たかと思ふやうな寫眞を出して居るものもあつて、色々御迷惑をかけて居ることが多々あると思ひますので、この點は他の皆さんにも、又名古屋鱒卵業者それ自身としても遺憾なことでありますし、これは一つ何とか方法を講じなければと云ふので、今市會にかゝつて居ります豫算が、今度は先づ通過するものと思つて居

りますが、養鶏に關して取引の相談所を名古屋市役所で、地元の仕事としてやると云ふことに決つて居るのですが、さうなると私の方へ業者とお取引願ふ場合に一應御相談下されば、嘘ならば嘘、本當ならば本當と御返事申上で間違ひのないやうにしたい。例へば白痢病の検査をどれ丈やつて居るか分らない、それで白痢の検査をして居るか、どう云ふ品があるか、どう云ふやり方であるか、營業の内容はどう云ふ風であると云ふやうなことを差支へない程度でお答へして見たいと思ふ。若し私の方の孵卵業者が今迄非常に良くないことがあつたとか、さう云ふことを仰つて下されば、如何様にも出来る丈のお答は致します。間違ひが起きますれば、起きた場合は十分の御満足はゆかぬ迄も、出来る丈の御満足は得るやうにお骨折を致す爲の取引の相談所を設ける心算であります。この位で御諒解願つて置きたいのであります。それに就きまして幸ひ御臨場の方も多數でありますから、この人工卵化器のことに就きまして、御意見がありましたならば、是非お聞かせ願ひたいと存じます。

茨城縣（白石） 色々各縣からお話がありました、私はこの問題に就きましては、農林省の方の御奨励の方針から申しまして、所謂有畜農業に於ける養鶏業の經營に就きまして一寸私の意見を述べて見たいと思ひます。結局この經營と云ふことは經濟を基礎とするものでありまして、例へ

ば只今お話になつた所の鶏種の改良であるとか或は駄鶏の淘汰であるとか、或は又經營の規模であるとか云ふことに關しまして、すべて經營と云ふことは先づ根本的になると思ひます。例へば第一に經營の規模で申しますと、先づ勞力と資本と土地と、この三つを考へなければなりません、その許す限り大きい規模を私は望むのであります。即ち飼料の立場から申しますと、一町歩に對して先づ百羽あれば、飼料の自給は出来ると思ふことを一般に申されて居りますけれども、併し現在の土地の利用状況から見ますと云ふと、一町歩の土地を二町歩にも三町歩にも使つて居る農家が多いのであります。かう云ふ所に於ては、矢張百羽でなく、二百羽、三百羽の鶏を必要とするものであります。他の家畜を飼つて居る場合に於きましては、羽數を減ずる必要もありませんけれども、要するに飼料を自給する立場から申しまして、なるべく羽數を多く飼ふことが必要だらうと思ふ。これは第一に、勞力を要することは、凡て五十羽飼つて居りましても百羽飼つて居りまして、或は百五十羽でも、さう大した違ひはないのであります。最近點燈養鶏と云ふことが非常に盛になりました、春卵價の安い場合に卵を産むことを抑制して、夏秋に於きまして卵を餘計産ますと云ふことが、養鶏經濟を有意義ならしめる最も有効なる手段と考へて居るのであります。この意味に於きまして、餘り少羽數、例へば二十羽とか三十羽と云ふ羽數を飼つ

て居りましたは、結局點燈をやりましても經濟的に行はれないと云ふ憾みがありますし、又兎角少羽數を飼つて居りますと、大分放ち飼をやりまして他人に迷惑を及ぼすやうな場合も非常に多いのであります。茨城縣の如きも最近さう云ふ陳情が非常に多くなりました關係上、縣當局に放ち飼ひの禁止をして貰ひたいと云ふこともあるのであります。かう云ふ點から申しまして、五十羽なり百羽の纏つた羽數を飼つて居りますれば、さう云ふ點も大體防止出來ると思ふのであります。それから駄鶏淘汰でありますが、これに就きましては、飼料の値段と卵價の兩方面から考へてゆく必要があると思ひます。例へて申しますならば、假に現在の卵價が一個二錢と致しまして、それで一羽當り一日の飼料費が假に七厘かゝつて居るとしますれば、百三十個程産みますれば、丁度飼料費と卵の値段とが相均衡するのであります。これが例へば百個以下になりますと、結局卵の値段で以て飼料費を補ふことは出來ないのであります。でありますからして駄鶏の標準と云ふものを、矢張り飼料の値段と卵價、この二つの點から考慮しまして、例へば現在飼料が六厘で濟むものとしませれば、百二十個以下でも十分採算が取れる、それが八厘もかゝるとしますれば、少くとも百四十個は産まなければ、飼料費と卵の値段との間の均衡が取れないと云ふ風になつて參りますからして、成るべくその標準以上を産むやうなものを残して、それ以下のものを段

を淘汰することが必要だらうと思ひます。最近三百五十卵鶏と云ふやうな多産鶏と云ふものを非常に尊重するやうになつて居りますが、私の考へから申しますと、矢張養鶏經營上から考へて、産む平均が向上してゆかなければ結局經濟ぢやないと思ひます。例へば百羽の中に三百卵鶏が一羽居るのより、二百五十卵鶏が五十羽居る方が遙に有利である、さう云ふ意味から平均の産卵率を向上するやうに經營してゆくことが必要であると思ふ。それで駄鶏淘汰の方針としましては、矢張トラツブネスト調査をやりまして、普通農家で副業的にやつて居る養鶏經營に於きましては、一年間トラツブネストで調査すると云ふことは不可能でありますからして、農閑期の十二月一月、二月位の三ヶ月間を利用しまして、産卵能力を調査し、それに依つて駄鶏標準以下のものを成るべく淘汰するやうに致したならば結構だと思ひます。それから第三に更新の時期であります。更新の時期も非常に養鶏經營上に影響が大きいのであります。勿論鶏の産卵状態から申しますと、初年が一番多く、二年、三年と年を経るに従ひまして、産卵數も減じて參りますが、併し茲に矢張り卵の目方と云ふ問題もありますから、更新の時期に就きましては成るべく多産で而も目方の多いことを標準にして、經濟の取れる範圍に飼つておけば宜しいかと思ふのであります。併し本年の如く飼料が高くて卵が廉いと云ふ時期に於きましては、寧ろ更新の時期を早めてい

つた方が有利ではないかと考へます。これは一つの例であります。私の方の縣の下大津村といふ所では、數年來、更新養鶏と云ふことを毎年やつて居ります。これは二月に組合員が一齊に育雛を致し、八月から産卵を始めると同時に點燈をやりまして、翌年の二月迄に成るべく廢鶏の高價時期に賣る、さうして二月迄には、その廢鶏を賣つた代金を以て雛を買ふなり、或は飼料代を出して、二月から一齊に新たに又育雛を始めると云ふやり方をやつて居ります。これに就きましては色々疑問がありまして、卵量から申しますと二年の方が多いのであります。寧ろ段々駄鶏を淘汰するやうにして、一年半から二年位の方がよいのではないかと云ふことを考へまして色々調べて見たのであります。その組合で、種卵から二年やつて見た場合と、一年でさう云ふ風に更新した場合とは、寧ろ一年の更新の方が有利である。而も育雛を一齊に始めるからして、種鶏の方には何等構はずに育雛に専念し得ます關係上、その成績も非常に良い、さうして資本の固定と云ふことは全然ない、即ち一年間の資本があれば、それを段々切替して何年でもやつてゆけると云ふ利益もありますから、一年更新の方が有利であると云ふ結論を得ました爲に組合員は三十名餘りでありまして、全部一年更新養鶏を續けて居るのであります。これは一昨年の統計でありまして、大體この羽數別に依つて收支經濟を調べて見ました。百二十五羽飼つて居る人と、

八十六羽飼つて居る人と、六十五羽飼つて居る人と、四十羽飼つて居る人と、三十六羽飼つて居る人、この五人に就いて調べて見ましたところ、第一の百二十五羽飼つて居る人は、一羽當りの利益は九十八錢、これは卵の代金と廢鶏の代金を加へまして、飼料代であるとか雛代であるとか、その他一切の費用を差引したものであります。此處には鶏糞の代であるとか或は勞力その他種卵の償却費と云ふものは全然考へて居りませんが、大體收入と支出の差に依つて、一羽當り平均の純収益を考へて見ますと、百二十五羽の人が一羽當り九十八錢、八十六羽の人が一圓三十八錢、六十五羽の人が一圓、六十羽の人が一圓六錢、四十羽の人が九十五錢、三十六羽の人が九十二錢と云ふことになつて居りまして、大體百羽内外飼つて居る人が一番成績が良いと云ふことが、これに依つても大體立證出来るやうに思ふのであります。即ち一、二の百二十五羽のと八十六羽との平均が一圓十四錢、三、四の六十羽内外の人が一圓三錢、最後の四十羽内外の人が九十三錢と云ふ風になつて居ります。矢張り羽數が少くなつてゆきますと、それ丈色々見えな

い所の費用がかゝりまして、一羽當りの収益も減つてゆくやうに思ふのであります。この組合では大抵百羽から五十羽、多い人で百五十羽、少ない人で三、四十羽と云ふ所でもありますからして、二百も三百も飼つて居る人の收支經濟はこゝに擧げないのでありますけれども、兎に角百羽内外

が經營方法としては適當であると考へます。又更新時期に就きましたはかくの如く飼料の高い時には、一年で以て更新する方が有利な場合が大いにあると私は考へるのであります。勿論更新時期に就きましたは、色々他の關係もありますから、その地方々に依つて、或は一年半にするとか、或は二年にするとか云ふことも必要な場合があらうと思ひます。併し何れにしましても、飼料の高い、卵の安い時期に於きましたは、點燈養鶏を勵行して、さうして駄鶏を極力淘汰する、さうして春の卵價の調節を圖ると云ふ上に於きましたも、點燈養鶏なり、或は一年更新養鶏をやりますれば、卵價の調節の一助ともなりますからして、この意味に於きました、點燈養鶏とそれから駄鶏を極力淘汰すること、さうして場合に依つては、一年で以て更新をやつて、それと同時に農村に於ける卵の自家消費と云ふことも大いに奨勵致しまして、生産者自身が卵價の調節に乗り出すやうに仕向けてゆくことが必要だらうと思ひます。

千葉縣 私共の地方は大需要地の東京に接近致して居ります爲に、大體は雛を飼ひまして卵を賣ると云ふことが目的であります。又先程來、愛知の方々から經營方法それから雛の研究に就きました色々お話がございまして、大變會得致しまして、有難く存じて居ります。

所で近來科學の進みました爲に卵の内に雌雄が判ると云ふ話がございましたが、實際それが事實でございますか、それからもう一ツ種鶏の飼育指導に就いてもそれ／＼研究なされて居りますか、卵の販賣と云ふことに就いて一向その力が廻つて居らぬやうに思ひます。縣で御心配下つて、同業者の座談會をなさいまして、種々自分等の参考になる話を伺ひました、所で、この千葉縣と致しますと、大體は卵を賣ると云ふ方が、どつちかと申せば主でございますが、卵の内の雌雄鑑別と云ふことに就きましたお聞かせ願ひたいと存じます。

座長 只今の御質問に就きました誰方か御願ひ致します。

木村畜産試験場長 私、畜産試験場の木村でございます。卵の内に雌雄の鑑別が出来ると云ふお話でございますが、それは随分前から種々の説があり、又卵の内にその雌雄を見分ける何か機械とか或は道具のやうなものが出来たと云ふ説はあつたのであります。最近に於きましたも産卵後五、六日経てば雌雄が判る方法が発見されたと云ふ報告も外國から參つた例もあります。併しこれに就きましたは一般的に承認されるやうな、學理上から言ひましたもハッキリ確實に卵の内に雌雄を分けると云ふことは不可能のことに今ではなつて居ります。畜産試験場に於きましたも色々の場合を想像して卵の雌雄を卵でもつて分けることが出来るかどうかと云ふことに就いて實驗したこともありすが、實際上左様の確實な方法は発見されなかつたのであります。今の

所では卵の雌雄を分けると云ふことは出来ないこと、斯様に考へて居る次第であります。

愛知縣（渡邊） 先程千葉から卵の内に雌雄鑑別が出来ると云ふお話でございましたが、これは顕微鏡検査に依つてやると云ふ方法に就きましては、我々も實際話は聞いて居るのでありますが、先月愛知縣の某孵卵場でそれを實際に行ふ爲に相當の數を入れて居るのでありますが、その結果に就きましてはまだ十分調査致して居りませんが、顕微鏡検査により種卵の雌雄を鑑別すると云ふことは實際の話で目下實驗中でありますから、いづれその結果に就きましては中央會の『養鶏』を通じていも一般に發表して見たいと思ひます。

埼玉縣（大野） 渡邊さんに一寸お伺ひ致します。いづれ詳細に御發表とのことですが、具體的には如何でせうか。

愛知縣（渡邊） 我々も初めて卵によつて鑑別するのに有精であるか、無精であるか、又死んで居るか、生きて居るかを鑑別して其上でないと雌雄の鑑別が出来ないと思つて居りましたから、只その結果を見ると云ふだけで、實際五百個ばかり鑑別したのがあるのでありますが、さう云ふ詳しいことは實は我々も半信半疑で居りましたし、鑑別する場所にも立會はなかつたのであります。

千葉縣 大分皆さん御研究下すつてお禮を申し上げます。又その雌鶏か雌鶏かと云ふことが判りましたならば是非業界の爲に發表願ひたいと思ひます。

愛知縣（渡邊） 卵の雌雄鑑別の話は私がこちらに出掛けて来る前に聞いたのでありますが、これは責任は持ちません。話として聞いておいて戴きたい。受精して居るか、受精して居ないかと云ふことは九割五分まで判るのでありますが、雌雄鑑別は七割五分やつとださうです。その上大變時間を要しますし、七割五分出来ましても後二割五分と云ふものは外へ出してしまふ、結局今の程度では營業にならぬと云ふことであります、尙九割位までハツキリしないと、どうも具合が悪いと云ふので、これを非常に秘密に致して居りますので、我々もそんな事しか知らぬのでありますが、いづれさう云ふ事も出来るだらうとも思ひますが、責任は持ちません。来る前に私一寸聞いただけですから。

鹿兒島縣（袴塚） 一寸愛知縣の方にお伺ひ致しますが、私は鑑別を實際やつて居る人から手紙を戴いて、それは百發百中と云ふことでありますが、今お聞き致しますと七割五分位であると大分話に差がありますね。

愛知縣（渡邊） 何しろ二割五分種卵を賣つてしまひますから大變な損ですな。

茨城縣（白石） 時間も大部經過致しますから直接本問題に就きましてお話ししたいと存じます。

群馬縣（山本） 養鶏經營に就きまして種々の事項もありますが、群馬縣に於きましては御存知の通り養蠶が甚だ旨く行きませんので、養鶏經營に非常なる打撃を蒙つて居ります。それがため種畜場に於きまして、飼料と産卵の關係を調べるために、僅な期間でありましたが、三百五十日間の期間を以て試験を致したのであります。用ひられた鶏は白色レグホーン種であります。試験の開始は昭和八年の十一月一日で、それから三百五十日の間でありました。それで、區を二區に分けまして、甲區は普通飼養になつて居る所の配合飼料を使ひ、それから乙區は種畜場に於きまして配合した飼料を使つたのであります。さうして試験の對照を見て行きますと、甲區は三百五十日間の一羽平均の飼料の攝取量と云ふのは三〇、八一〇瓦、乙區は三四、九五一瓦であります。それから一日一羽平均の飼料の攝取量が甲區は九三瓦三一、乙區は九九瓦八六、それから三百五十日間の一羽平均飼料費が、甲區は二圓六十錢、乙區は二圓三十一錢、一日一羽平均の飼料は甲區は七百九十四匁、乙區は六百九十六匁になつて居るのであります。

三百五十日間一羽平均の産卵数が甲區は二百十七個、乙區は二百十九個、それから三百五十日間の産卵量が甲區一一、七六一瓦、乙區は一一、〇四二瓦、一個の平均卵量が甲區は五十四瓦三、乙區は五十五瓦、それから三百五十日間の一羽平均の産卵価格は甲區は五圓七十七錢、乙區は五圓九十四錢と云ふ數字が出たのであります。それでこの各飼料も種畜場の庭渡の價格であります。卵は市價に依つて換算したのであります。甲區の利益を見ますと三圓十七錢、乙區は三圓六十三錢と云ふ非常なる利益が試験の結果出たのであります。尤もこれを全體に、この状態でもつて自分等の立場から見ると指導すると云ふことは出来かねるのであります。今申上げた試験の結果を見ると今後この養鶏經營の不況を打開して行くには鶏種の改良と駄鶏の淘汰等に依りまして産卵能力の向上を計ること、今一つは自給飼料の栽培並に免稅單味飼料の使用等に依りまして飼料費の低減を計ること、この二項が最も大切な事と思ふのであります。

長崎縣（森口） この問題に就きましては皆さんのお話がございましたから餘りクドクドしく申上げない心算であります。又實際上長崎縣と致しましてはさう養鶏經營に困つて居ると云ふことも考へません。併し多少疑問の點もあります。一應私の考へて居ることを申し上げまして、この養鶏經營の方法に就きまして御参考に供したいと思ひます。私は今日の日本の現狀に於きましては、養鶏經營にそんなに専念すると云ふやうな時代じやないと思ふのであります。

養鶏經營を如何にするかと云ふことは、所謂農業經營の中に養鶏をどの程度まで織込むか、養鶏

に依つて農業をどの程度に活してゆくかと云ふことを基準にして行かなければならぬ時代相である。私は考へて居ります。然らばこれをどうすれば宜しいかと云ふことになるのでありますが、結局は各農家が持つて居ります所の資本と先程もお話のありましたやうな、土地、勞力とそれ以外に技術の問題にならねばならぬのであります。金の無い時にやたらに飼へくと云ふても飼へないのであります。又技術も全々素養のない方には出来ないのであります。これは其の方の勉強の出来て居らぬ人にやたらに難しいことをやらせることは、先程も雌雄鑑別の話にも出ましたが何も知らない人にやれと申しましてもこれはなか／＼出来得ないと存じます。結局は其の資本關係に依りまして、必要とする分量だけの養鶏の經營をやらして行く、言ひ換へれば單に鶏卵、鶏肉を目的とした養鶏でなくて自分の土地の要求する養鶏、肥料そのものを相當要求して居る養鶏をやらせなければならぬのであります。自給飼料と自給肥料とを目標に致しまして、金肥の代用として鶏糞を使はせて行くやうな時代が來て居ると私は思つて居ります。従ひまして私の縣では養蠶業者或は普通の百姓の方も無事に養鶏利用にて進んで居る状態であります。特に厩肥として鶏糞を利用し、自給肥料と致しまして是非鶏糞を使はなければならぬと云ふことに致し、養鶏經營の基礎を茲におかなければならぬと確信して居る次第であります。

次に鶏種の改良と云ふことも特に必要であります。私の考へでは現在では國立種鶏場の設備は整つて居りますが、それで我國ではこれが確實な、洗練されたものと考へて居りますが、成るべく良いものを使つて戴くことは申すまでもありません。私共の方でも茲に基礎を置いて居るのであります。併し今全國的に申してこの雞の質の良いと云ふものはあるがそれが手に這入らないのであります。そこで結局、二、三年前から喧しく云はれて居るやうな孵卵業の取締と云ふことは是非御當局で御考慮を願ひましてやつて戴きたいと思ひます。又入札卵が必しも悪くないやうなお話であります。これは必しも悪いものではありませんが、大體に於て悪いと考へて居ります。又孵卵業者を取締ると云ふことも何を目的にするかと云ふと結局質の良い者は高く賣るし、悪いものは安く賣るのでして、斯くなければ又産業の助長にはならないと考へて居ります。が併しこれは一ツ特に先程から問題になつて居りますが、法規を作つて戴くと云ふことにならなければ又作ることが必要じやないかと考へるのであります。

結局白痢の検査とか或は指導だとか澤山養鶏經營上の事もありますが、これが農業經營に移ります場合に於て鶏種と云ふものは私の縣に於きましては縣内のものを成るべく飼はせる、飼はせる以上は技術も指導する、その場合に問題になりますのは雞其ものゝ有利なものをとらせる、有利

なものとは必しも値段の高いものではありませんで質の立派なものではありますが、これを飼はせるのであります。現在のやうに悪いものでも遠く離れた地方などへ良いもの、如く装ふて仕向けてやると云ふやうな傾向がありますから、この點を改善して行かなければお互に困る、かう考へるのであります。私の考へを卒直に申上げる次第であります。

千葉縣（波多野） 只今鶏糞のお話が出ましたので申上げて見たいと存じます。又皆さんの御指導を戴きたいと存じます。只今もお話のありましたやうに飼料が高くて卵が安いと云ふやうな場合に一般に指導に當つて居るものが鶏糞だけでも儲けになると申して居りますが、實際にさう云ふ場合が多いのでございます。千葉縣に於きましては種畜場と一般農家とが共同致しまして鶏糞の利用試験をいつも行つて居る結果を申しますと、飼料によつて鶏糞の肥料成分が非常に異つて参りまして、又同じ飼料を使つて居りましても其後の取扱によりまして非常に異つて居る。又取扱は同じでも其時の取方によりまして違ひまするし、乾燥方法其他に因りまして驚くほどの差違が出て居るのであります。それで鶏糞を利用されるに就きまして使ひまする方法、それから取りました後の處置に就きまして少し茲に理解を有たせたいと思ひ、種々畫策致して居るのであります。只金肥の節約になると云ふだけでなく實際に指導致したいものと思ひます。それで將

來御當局にお願ひ申上げたいのは有畜農業の事例と云ふやうなものを御印刷下さいまして御配布願ひましたならば非常に我々のたよりになり有難いのであります。詰りこれ／＼の飼料を與へたならばかう云ふ効果があるとか、斯様なことを畜産試験場等に於きまして實地に教へて戴くことが出来れば大變有難いことでありまして願ひ致したいと存じて居ります。同じ肥料を使ひましても土地に依つて差異を生じて参るものですから、斯様な點に就きまして如何なる方法で指導すれば一番金肥の節約、鶏糞の利用を合理化することが出来るかと云ふことに就いて皆さん方の御指導を戴きたいと思ひます。只今鶏糞のお話が出ましたから一寸申上げて置きます。

座長 先程から經營規模に就いてお話が出ましたが、或る部落ですが、最大百羽内外にして居ると云ふお話もあり、鶏糞の利用上から見ると一町歩幾程が適當かと云ふこと、何羽位が最も宜しきか、經營に就きましても種々あると思ひます、又これを行ふ土地、地方々々に因りまして差異のあること、存じますので、この點に就きまして數縣の方々からお示しを願へれば大變参考になるではないかと思ひますので、其點に就きましてお話し下さることを願ひ致します。

茨城縣（白石） 茨城縣では種々調査致しました結果百羽内外が一番適當と思ひます。勿論土地、資本、勞力と云ふもので異なりますけれども先づ百羽内外が一番宜しいと思ひます。

座長 それは農家の耕地面積は一町か一町五反ですか。

茨城縣（白石） 大體茨城縣に於ける耕作面積は一町平均になつて居ります。

群馬縣 經營に關してはまだ未完成ですが、私共の組合で行つて居る方法を申し上げますと、經營に必要な土地、資本を全部貸付けてこれを組合の手で指導して居りますが、この方法の他と異なる點は直接農家に現金を見せないで經營させて居りますが、いづれこの結果は御報告申上げる心算であります。

座長 茨城、群馬等からお話が出ましたが、他に誰方か……

鹿兒島縣（袴塚） この經營規模の羽數に就きましては、鹿兒島縣は耕地が割合に少なく八段歩餘になつて居りますが、總てその作る作物を考へましてどの位の自給肥料が生産に必要か、これを基礎に於て大體羽數はどの位が一番適當して居るかを決定して行かねばならぬと思ひます。それでこの養鶏の生産費の大分部と云ふものは飼料費でありますから、經營に就きましても澤山の飼料を買つて、さうして鶏を飼はせると云ふことは、本年のやうに飼料が暴騰すると云ふやうな時機に際會しますると非常に養鶏に對する危険性が伴ふのであります。

そこで第一番にどれだけの自給肥料を要するかと云ふ調をやつてみると、作物によつて違ひますけれども普通作物と園藝作物とを織混ぜて經營して居る農家の穀類、糠類と云ふやうなものを精細に調べて見ると、大體三十羽位であつたならば自給飼料だけで飼へると云ふ状態でありまして、尙其他の飼料にても其位は飼ひ得るのであります。そこでまあそれで足りないと思ひまして約五羽位の飼料を購入致しまして六十羽位は現在の農家一戸當り飼ひ得るのであります。

斯様なことから致しまして平均一戸當り百羽内外であつたならば最も安全であつて、又鶏糞利用上から考へても平均其位で行つたならば一番都合が良いやうに考へて左様な程度に依つて進んで居ります。

群馬縣 先程來色々とお話がありました、我々のやうな這出者には良く判りませんが、私は水田一町三段、普通畑と桑畑とで一町二段を有つて居る百姓であります、自給飼料と申しましても十人家族で三十六俵米を取り、それからは五、七俵の米糠しか取れません、それで今申されたやうな自給飼料にてはどうしても三十羽以内しか飼へなく到底百羽内外なんと云ふものは飼へたものではありません、又昨年のやうな不作にでも際會致しましたら鶏にくれるものでも我々人間が食はなければなりませんし、大體今では自給飼料である程度まで飼つて居りますが、昭和八年に私が飼つて居た鶏は八十羽から九十羽位であつたと思ひますが、その收支計算を申し上げますと

飼料を買つたのが百九十三圓で卵を賣つた代が二百六十八圓ばかりになつて居ります。それから肉鶏として賣却したものが八十二圓四十一錢であります。其他雛を鶏商に賣つたり種々の細かい収入を入れまして總収入は三百七十六圓、それから育雛に費した石油だとか、ランプのホヤだとか、ランプの心とか云ふやうな支出に屬するものを總計致しまして二百七十八圓、差引九十七圓ばかり利益になつて居るのであります。御列席の縣の方々、我々のやうな者を指導する場合に於ては多く育雛ばかりに走らないで而もあの種類が有利だとか、これが有利だとか、あの種類が三百卵系だとか云ふことに過重しないで、皆が三百卵系ばかりを飼へば當然卵價は下向くのでありますから、其點を心に置いて百姓を指導して戴きたいと思ふのであります。

福島縣(田中) 只今各縣の獎勵されて居ります羽數に就いて御説明がありました。福島縣に於きましては大體農家一戸に對してどの位の羽數が一番良いかと云ふお答へ旁々養鶏經營事項に就いて意見を申述べてみたいのであります。

今日御出席の各府縣の方々の御承知の通り昨年は東北一般の冷害の爲に水稻は著しい減收を來しまして、養鶏も其爲に非常に大きな打撃を蒙つたのであります。そこで從來福島縣に於きましては一戸當りの數と云ふものは勢々十二羽位の數になつて居りましたが、種々昨今の農業經營の狀

態から或は有畜農業の方面から申しまして更に數を増すと云ふ事は非常に適切なことでありまして、さう云ふ見地の下に福島縣に於きましては農家一戸當りの耕地面積は一町三段位であります。これも土地によつて種々と異りまして海岸通りであると運賃其他の關係で飼料も安く出来るのですが、會津方面の山間部へ行きますと購入する飼料と云ふものは非常に高いのでして一概に數を限定したらよからうと云ふことは將來は出来ると思ひますが現在は兎に角困難であります。生産に必要な條件の土地、資本、勞力さう云ふ三方面から考へましても一町步前後の農家に對して三十羽乃至五十羽を獎勵し、先程申しましたやうに地方事情に依つて違ひますが、一概に五十羽が宜からう或は百羽が宜からうと云ふことは如上の事實、各々の立場に於て困難なことであります。大體に於て三十羽乃至五十羽位を初心の者に獎勵し漸次自給飼料の栽培と云ふことも一方に於て勧め、そして數も將來に於て百羽位に進ませるやうな方針で居りますが、寧ろこの養鶏經營に關する問題に就いては只今まで色々有益なお話がありました。が、いづれに致しましても飼料高の卵價安と云ふことに就いては總ての方がお話しになりましたが、この問題は第二、第三の問題で飼料或は生産物の處理販賣利用の項目で要するに根本の問題は現在の飼料をもう少し安く、勿論自給飼料を獎勵して居りますのですが五十羽乃至百羽を限度として自給飼料のみでゆく

ことは困難なことで一部分はどうしても購入飼料でやつて行かなければならぬが、それが爲に經營が困難であることは申すまでもなく、根本の問題は現在の飼料が高くなつた原因は一つにして止まりませぬが、種々の中で養鶏組合中央會で致されて居りました、免税飼料配給の中止とか色々ありませうが、農業經營全體から見てこの養鶏と云ふものも結局卵が安ければやめてしまふ。飼料が安くて卵が高く儲ければやると云ふことでなしに農業經營に就きましても精神的な方面からもやらなければならぬと思ふのであります。

次は鶏卵の販賣と云ふ問題になると思ひますが、鶏卵のみが高くなりますれば販賣も非常に圓滑に行きますが、實際に於てはさうも参りません。要するに飼料問題と生産物、農家が生産したものを有利に適當の機關が販賣して呉れると云ふ點にかゝると存じます。

以上申上げましたことが多少なりとも養鶏に對して貢獻することが出来ましたら幸と存じます。

佐賀縣(佐々木) 佐賀縣の現況を申上げまして養鶏經營に幾分なりとも御參考になれば幸と存じまして簡単に申上げます。

只今問題になつて居る所の養鶏家に對する飼養羽數の限度でありますが、本縣は全國でも稀に見る所の一農家に對しまして耕作反別の多い所のやうに思つて居ります。平均約一町一反ばかりあ

るのであります。従ひましてこれらの耕作地を耕作するに要する勞力も非常に多いのであります。經營の諸管理に就きましても餘程努力と云ふものが必要になつて居るのであります。さう云ふやうな立場にあります本縣ではその飼養羽數に對しまして限度として我々の立場、所謂方針と云ふものは一町歩に對しまして約五十羽から最高二百羽と定めましてその限度を示して居るのであります。然しながら如何に有利であるから澤山飼へと勧めましても、事實は飼養の羽數限度を縣の統計から見て居りますともつと殖えるかも知れませんが、約百羽或はそれを中心と致しました内外の羽數であります。

自給飼料と云ふ問題から考へますと、相當羽數の制限をしておかなければならぬと云ふことは勿論であります。本縣は相當米糠或は小米などは多いのでして、これは米作地でありますので相當多く出るのであります。それであつても僅か全飼料の二割内外の飼料しか出來ないやうであります。他は全部購入品に仰がねばならぬと云ふやうな状態でありまして、更に鶏種、飼料購入と云ふ問題に就きまして非常に喧しく検査しつゝあるのであります。餌が高いからと云ふて現在では餘り減つて居らぬのであります。さう云ふやうな状態で要するに一養鶏家當りの單位羽數は先程來色々各縣からのお話のやうにその農家に於ける所の耕作地の面積と勞力或は資本並に自給飼

料と云ふ問題から考へましても一々の農家に適した所の飼養羽數と云ふものが、其の限度になると云ふことは勿論で、この現況から押し先づ百羽内外が本縣では最も適當な羽數であると云ふ實況を示して居るのであります。金肥の節約、所謂鶏糞により節約をどの程度までなし得るか云ふやうな事に就きまして大雑把な數字でありますが、本縣でも相當有力な組合である松浦養鶏組合を例に挙げますと約三分の二の節約が出来るやうであります。一農家當り平均二百羽位を有つて居りますが、それでもつて約一町歩の從來の金肥の約三分の二を自給し得て居るのであります。さう云ふやうな實例は各所にあるのであります。その結果と致しましては餘り現在の飼料高でもさう致命的の打撃を受けて居るやうな養鶏家は非常に少いのであります。現在の飼料高ですら有利に經營されて居るものが相當にあるやうであります。先づ飼養羽數の限度と云ふものは斯様な現況であります。次は先程から孵卵業取締或は鶏種の改良と云ふことが問題になつて居りますが、本縣では縣の聯合會をして共同孵化を經營させつゝあるのであります。或は經營設備に至りましてはお話にならないやうな小さいものであります。その小さな設備で細かくやつて居るこの状態を縣統計に現れて居る所の現況を發表申し上げますと、縣の聯合會でこの事業計畫を樹立致しましたのは昭和六年で孵卵を開始致しましたのは昭和七年の二月からであります。

最初の年は僅か三千羽ばかりの數であります。今年度は相當多く出せる内容に立至つて居ります。微々たる孵卵事業でありますけれども縣の統計に現れた所の所謂鶏種改良の實數を見ますと、昭和七年の統計では約一羽當りの産卵成績は大體百個と云ふ事になつて居るのであります。其後凡そ二ヶ年間の孵卵事業を聯合會でやりまして、さうして當業者に配布致しましたその結果の全部ではありませんが、勿論飼養、管理、技術と種々の方面からそれに響いたことと思ひますが、就中聯合會の孵卵事業が一役買つて居るじやないかと想像される。百個の産卵能力が一年で百十六個になつたのであります。

全國平均から申しまするとまだ産卵能力が低いのであります。縣自體の統計から見ると二ヶ年間に十六個向上された次第であります。これは縣外から入る雛に非常によくないものがあるやうなお話であります。これは本縣の統計を以てすればまさしくさう云へるのじやないかと思ひます。佐賀縣に於きましては益々共同孵化と云ふことに就きまして猛進する腹を決めまして本年度からもう少し内容を擴張しやうと云ふ計畫を進めつゝあるのであります。縣の實際の狀況から押しまして聊か皆さんの御参考になるかと思ひまして御報告申し上げたのであります。

千葉縣 私はこれまで商人を致して居りましたのですが、商業の方から見ましても今少しく中央

會のお力をかりまして卵の消費宣傳と云ふことにお力添へを下さりますれば消費も殖へるし生産物の値段も出て来るのであります。今の所では鶏を飼つて卵を産ませるだけで收支が伴はない状態でありまして、これに就きまして私の意見を申し上げたいのは卵の間屋は我々のやうに徴々たる養鶏家と違ひまして相當資本を持つて營業致して居るのでありますから、中央會の力で卵の販賣業者と提携されまして今少しく一般需要者の卵に對する認識を深くして戴いたならば大分卵の消費を殖すことが出来ると思ふのであります。米國あたりでは一人當りの消費量が多いのであります。色々の事情、經濟状態も違ひますが、我國ではどうも一人當りの消費量が少ないのでして今少しく消費宣傳をしたらどうかと考へまして申上げるのであります。飼料問題に就きましても飼料が高くなりまして爲に窮すれば通すと云ふことは必しも飼料が安いと云ふことが經營が樂になると云ふことではないのでして、却つて困難に陥ることもありますが、大體に於きまして産卵能力の旺盛なる時は宜しうございますが、五月或は六月頃になりますとなか／＼旨くゆかないのであります。飼料も其内には安くなつて参りませうが、經營上の問題に就きましては種々の遺方もあるだらうと思ひますけれども、第一に消費宣傳を一つお願ひ致したいと思ふのであります。

茨城縣（白石） 各縣から種々御意見があつたやうであります。養鶏經營上最も必要なことは種鶏の改良と駄鶏の淘汰と云ふことで今迄非常に問題になつて居りますが、これに就きまして御當局の御意見なり御方針なり或は御研究になりましたことをお話し願へれば我々非常に参考になると思ふのであります。又孵化業者に對する取締の方針なり御計畫でもありますれば其點を伺ひたいのであります。それから又駄鶏淘汰の方法に就きまして、實際に農家でやり得る方法、御計畫でもありますれば参考までにお伺ひ致したいのであります。それから更新の時期に就きましてお研究の程をお聞き致したいと思ふのであります。

實際的方法に就いて畜産試験に於きましてやつて居ることよいのであります。……トランプネスト調査をすることはアメリカ邊りでもやつて居るやうですが、それに就きまして實際にやつて居る人の調によつて効果があるかどうか就いて聊か疑問を有つて居るものであります。

座長 その點に就きまして伺ひますが、駄鶏の淘汰ですが、産卵能力だけでありますか。

茨城縣（白石） 養鶏經營に當りまして最も適した更新の時期と云ふものに就いて大體の標準があるかと思ひますが、其點畜産試験場のお方にお願ひ致します。

座長 只今の御質問に出来るだけ御答辯して戴きたいと存じますけれども、大分中食の時間も経過致しましたからこの邊で一寸休憩致しまして御答辯して戴くのは午後御願ひ致したいと存じます。

それで約一時間休みまして正一時半より午後のを再會致したいと存じます。これで休みに致します。

午後之部

座長 午前引續いて座談會を致したいと思ひます。午前中に茨城縣の白石君から御質問があつたのですが色々問題は汎く且つ分れて居りますので、この際お話を願ふとすれば、その他の時間の都合もありますから、明日の委員會の時でも御話致したいと云ふ御意見であります、明日まで午前中の御質問の件に就て預つておきたいと思ひます。

茨城縣(白石) 一寸簡單でも御説明願へれば可いのですけれども、詳細に亘つては明日の委員會でも研究することゝ致しまして、只今までの各縣の御質問に依りますと、孵卵業の取締、駄鶏の淘汰と云ふことが養鶏經營上非常に必要であると云ふやうに認められますので、これに付いて當局に於かれまして、實際にこの孵卵業者の取締と云ふことに付いての實施の御計劃があるかどうか、若しあるとすればこれに對する重點を何處におくかと云ふ點に付いて一寸御説明願ひたい、それから駄鶏淘汰に付きましても先程御説明申上げましたやうに大分駄鶏の淘汰と云ふことを學問的に研究して居りますし、又學校から選手を派遣して多産鶏の鑑別競技會と云ふことをやつて居るやうに聞き及んで居るのでありますが、これ等に付いて實際當局に於かれまして、何か斯う云ふ方法で以て、將來多産鶏の鑑別競技會であるとか、或は又多産鶏の鑑別師と云ふやうなもの

を養成して駄鶏の淘汰を圖つたらと云ふやうなことに付いて御研究がありましたならば聞かして貰ひたい。……………

座長 簡単に良いから答へて貰ひたいと云ふのです……………

米田農林技師 お答へ致します孵卵業の取締に付きましては地方の要望もございませし、もともと吾々も必要なことと思ひまして、目下色々研究して居ります。

木村 駄鶏淘汰と云ふことでありますが、駄鶏淘汰の方法も従来外國等で考へられて居る色々な方法に付いて畜産試験場等でも調査研究をして居るけれども別にそれ以外に新しい確實性に富んだ鑑別の致方とか云ふやうなことが、未だ出来ないのです。従つてさう云ふ方法を地方に應用して汎く指導するかと云ふ點に付ては、未だ何もさう云ふ計劃はない……………

群馬縣 この駄鶏淘汰と云ふことに付いて、私共の方で斯う云ふ實驗をして居ります。部落に除鶏の日を通知して強制的に必ず廢鶏を出させると云ふことを行つて、やゝ成功して居ります。

茨城縣(白石) 外國の實情をお調べになつたものもあると思ひます。例へば、アメリカの状況であるとかさう云ふものはございませぬか。

木村 あれば、始終養鶏の講習所などがあつて大概皆様は御承知であらうと思ひますが、それ以上確實性に富んだ鑑別の致方と云ふものが私共の方では未だ判つて居らぬのであります。

茨城縣(白石) 兵庫で學生の競技會をやつたやうに聞き及んで居りますが、あれはどう云ふ風な成績でございましたか。

木村 さあ私はいつを知りませぬけれども……………

座長 兵庫縣の方は居られませぬか。

米田 只今のお話でございませけれども、一般競技會を開きます場合に、縣下の實業學校の生徒に審査の競技會をやらせたのであります、その場合に本當の従来慣行されて居る方法を會得する意味でやらせる譯であります、多産鶏の鑑別と云ふ點まで觸れて居るかどうか私聞いて居りませぬ。

千葉縣 今少し高聲に願ひます……………

座長 未だ色々御意見もあるだらうと思ひますが、一つ問題に餘り永く時間が掛つてゝどうかと思ひますから、後になつて又戻つてお話の題目になつても構はぬと思ひますから、第一問題はその邊で終へて、第二の飼料の問題に入つて御考究を願ひたいと思ひます。就きましては今度養鶏組合中央會で新に簡単な着色の免稅飼料を配給する仕事が漸く始まり掛たのでありますから、その

取扱ひ方、その問題等もんだいとうに關して會員の横倉さんに何かお話を願ひたいと思ひます。

横倉 この席せきから述べさせて戴きます。養鶏組合中央會で輸入免税飼料の事業を經營して居りましたが、昨年さくねんの三月から色々な事情で中絶したのであります。爾來じらい農林省に於かれましては、この事業の復活くわつかくに對しまして絶大なる御援助を戴いて居ります。且又、各地方の皆様方みなさまがたから熱烈なる御支援を戴きまして漸なやく三月の十四日に大藏省の特許を得まして、十五日から神戸市に於きまして、輸入免税飼料の配給事業を開始かいしすることが出来たのであります。これは偏ひとへに農林省初め各位の熱烈なる御支援に據るものであります。この席から厚あつく御禮申し上げます。既に從來の輸入免税飼料に付きましては皆様方みなさまがたに於きましても御承知であらうと存じますが、今回神戸市に配給所が出来まして新にこの仕事を經營して行きますのですが、これには從來とかなり違つた、つまり方法を改善かいぜんして皆様に相見えたと云ふことに相成つて居るのであります。第一は從來のカーボン・ブラックで着色した飼料は餘り色が黒くて取扱上不便ふべんだつたと云う風な、つまりお言葉を頂戴ちやうたいして居りました。これに付きましても農林省並に畜産試験場の方に御援助を戴きまして色々研究を致しまして、極めて着色の程度を軽くしまして、一寸も利用上御不便のない程度まで達したのであります。その内容を申し上げますと、玉蜀黍、高粱とも原料百斤ひゃくじんに對しまして、カー

ボン・ブラックは十二瓦見當に着色しまして、一旦たんその着色したものを、目方の割合わりあひで申しますと二割、で一方は全々染めないもの、即ち無着色のものを八割と云ふ具合ぐあいによく混合してごさいますから、その結果と云ふと丁度原料五萬斤に對して僅わずかにカーボン・ブラックが二斤、五萬分の二しかカーボン・ブラックで着色して居らないと云ふことであります。丁度お手元てもとに封筒ふうとうに入れてサンプルを差上げて置きました。これを見て戴きますと私の説明申上げたのが明瞭めいりょうにお判りになると存ぞんじます。ですから兎に角、着色の方法は非常ひじょうに軽くして、御利用上御不便のないようにしたと云ふことは洵まことに私共も喜んで、そして皆様方にお勤め出来る譯であります。

で斯様にして品質ひんしつを成べく良くすると云ふことに極力努めましたし、もう一つは實際問題じつさいもんだいとして、中央會の飼料の配給方法は餘りその手続きが面倒である、これを卒直そつちよくに申しますと、何だかお上かみから拂下げでも受けると云ふ風な具合であつて、誠に堅苦しい、一方飼料商のやり口を見ましても、始終御用聞きが出来して、さうして必要がありますれば養鶏家の庭前ていぜんまで配達して呉れる、おまけに金も現金げんきんではなく適當な延べ取引も出来ると云ふやうに商人しょうにんの方は手に手を盡して努力どりふして居るのであるけれども、どうも中央會の飼料配給所の方法は手續てつじが先づ非常に面倒でありまして、それが爲ために品質は可い、値段は安いと云ふことを承知しょうちしながらも、どうも手が出

せないと云ふやうなお小言を相當頂戴したのであります。實際私共はその取扱に付いても、その事實を認めましたので、これは一つ何とか簡易に取扱つて皆様方の御便利を圖らなければならぬと云ふことで、色々研究考案しまして今度は取扱方法を成るべく簡易にすることに力めて事業を開始した譯で、その大體をこの席で御説明を申上げまして御了解を得ておきたいと思ひましてお手元に「免稅養鶏飼料案内」と云ふのを始めまして關係書類を御参考までにお配りしてごさいますからそれを一つ御覽を願ひたいと思ふのであります。

勿論先程から色々御高説を拜聴しまして、私共の飼料の配給事業に付ても非常に参考になりました。今後の經營上にも大いに注意して進みたいと云ふやうな感を深くしたのでございます。大體の取引方法を申上げますと、これは既に申上げるまでもないのですが、私共の取扱つて居る單味飼料と云ふのは、政府の特別な御了解を得まして着色したものは苞米百斤一圓七十錢、高粱百斤一圓と云ふやうな高い關稅が免除される譯でございますから、それ丈、まあ非常に實際の利用上恩典を與へられて居る譯なんでしょう。でこの着色の方法は只今申上げました通りであります。次に購入の手續きであります、これは矢張り飼料の性質から云ひまして、只今申上げましたやうに、高い關稅を免除して戴く、それにはカーボン・ブラックで着色した苞米、高粱は養鶏

以外には絶対に使ふことを禁じられて居ります。この點に付きましては輸入申告者である私の方が税關廳に對しまして、このカーボン・ブラック着色飼料は養鶏飼料以外には決して使ひませぬ、若し、萬一不都合な行爲がありました時には如何なる制裁を受けましても異議は申立てませぬと云ふやうな一札を税關の方へ提出して居ります。さう云ふやうな關係で矢張新規に御購入を願ふ團體からは、お手元に差上げましたやうな形式の誓約書を一札貰ふことになつて居ります。これは誠に堅苦しい署名を付き着けて済みませぬが、税關、監督官廳に對する關係上已むを得ないことであります、この點は御了承を願ひます。私の方に澤山用紙は印刷してあるのでございまして、必要な向きには直ぐ御送り致しまして、只御印を頂戴すると云ふやうなことに私共の方で力めますから、その手續きだけは是非執つて戴きたいと思ひます。これも従來は養鶏組合から中央會の本部の方へ提出して戴くことになつて居りました。この書面を見て戴きますと判りますが、宛は會頭宛でございます。會頭宛に書類を作つて戴いて神戸の飼料配給所にお送り願ひますればこゝで大切に保管することになつて居ります。直接神戸の飼料配給所にお送りを願ふことになつて居ります。勿論従來誓約書を頂戴して居るところは改めて誓約書を戴かなくとも結構であります、今度新規に御購入下さるもの丈を頂戴すれば結構なのでございます。

それから、この免税飼料の種類であります、勿論種類と致しましては玉蜀黍、高粱の二種類であります。申上げるまでもなく高粱は殆んど満洲産でございます。最近支那方面からも輸入致しますが重に満洲産でございます。玉蜀黍の方も大體は満洲産が多いのでございますけれども、同時に南洋ものも相當輸入して居ります。最近は品質とか、或は値段の關係で南米のアルゼンチン方面からも相當に入つて参ります。現に色々な取引關係を結びまして本年の五月六月頃になりますと相當アルゼンチン産の苞米が市場に現はれます。従て私の方も矢張南米産のものも取扱、更に南アフリカ方面のも相當に品質が良くて、満洲物に比較しまして値段も格安でありますから最近も少しづつ入つて來ますし、更に五六月頃になると相當まとまつた數量が日本に入ることになつて居りますのでございますから、この苞米の方は満洲産、南洋産、それから南米、南阿と云ふやうな具合に先づ四通りに分けて取扱ふことになつて居ります。

それから飼料の一袋の目方でございますが、従來は南洋ものは百六十斤、満洲の苞米、高粱は百四十斤入で、取扱上何方も目方を統一した方が、お互に取扱上、取引上便利でございますから、今回は全部飼料一袋の目方は百四十斤に斯う改めたのでございます。この點も一つお含み置き願ひたいのでございます。

それから飼料の運賃でございますが、これも既に御承知であります、私の方の取扱ひまする單味飼料は鐵道運賃規則に依りますと十九級であります。或は複雑した配給飼料は十級でございます。この點から申上げますと、大體配合飼料に比較しまして單味飼料の方は運賃が二割五分位安くなつて居ります。この點は色々皆様方が今後飼料をお買ひになる時に當然附きものである、運賃に付きまして單味飼料の方は二割五分位運賃が安いと云ふことを一つ御記憶願ひたいのでございます。でついでに、この運賃の方も非常に取引上大切なものでございますから、私共の方の神戸飼料配給所の近くに小野濱と云ふのがございます。その小野濱驛を起點と致しまして、重なる方面に何位鐵道運賃が掛るか云ふやうな飼料運賃表、小野濱驛起點飼料運賃表として印刷してございます、同時に又、四國とか、或は中國とか、瀬戸内海沿岸、九州方面その他に對して船便を利用することは多々ございますから、海路飼料運賃概算表としまして一番終ひに添附してございますから、先づ夫々各地方に對しまして何位運賃が掛るか云ふことを豫め御研究置き願ひます。その他運賃とか、或は取扱料金とか云ふことに付きましては實際問題に當つて御照會下されますれば詳細に調査致しまして、早速御回答申上げますが、どうぞさやうお含みおき願ひたいのでございます。同時に、この貨車積の場合に一袋の目方が百四十斤でありますから、大體八噸車

に九十六袋位、十噸車ならば百二十袋、十三噸車になりますと百五十六袋位は積込ことが出来るのでございます。これは鐵道の方と打合せをしましたところが大體この位積込めると云ふことで、調査の結果大體ここに書いたのでございます。これは直接運搬するところのトラックでありませんが、トラックは一噸半位のものならば三十袋から、三十五袋位までは積込むことが出来るのでございます。どうぞ運賃の方も以上のやうな具合になつて居りますから、更に必要な場合には具體的に詳細に御調査して御回答申上げますからさう御承知を願ひたいのでございます。それから飼料相場の方であります、相場の方も矢張り始終この葉書型に——丁度お手元に相場通知と云ふ風にお配りしてございますが——こんな簡單なものですけれども、その時々相場の變動がございまして、勿論私の方としては農林省畜産試験場を始め、各府縣の養鶏組合聯合會その他有力なお取引の出来ること云ふ團體に對しましては、そのつど御報告申上げて御参考にする考へで居ります。

この飼料取扱の實際問題ですが、申込方法もです。從來の飼料規定は現在でも規定として存続してありますが、その規定に依りますと、これも既に實際に御購入下すつたむきでは良くお判りだらうと思ひますが、色々鶏の飼養羽數とか、或は購入者の團體人數とか、詳細にさう云ふ表を苞米、高粱に分けて調査して戴いて、それに基いて購入申込者を二通作りまして、そしてそれを中央會の本部に出して戴く、で本部の方にはその二通を受継ぎまして、その一部を中央會本部に保存して置きまして、他の一部を飼料配給所の方へ廻して居りました、飼料配給所は中央會の本部を経由して來た書面を見て、それから始めて相場を通知する、取引を契約すると云ふことになつて居りましたが、今回はそれを省略しまして、お手本に配布しました葉書型の購入、購賣申込書でございませう。みな御覽下さいませうと判りますが、大體、みな團體の名前を書いて戴いて、御購入下さる飼料の種類と數量、受渡しの時限とか、受渡し場所とか、運送方法、或は着驛、運送店名を御指定下さいますれば、實際お取引を願ふ場合に必要な事項だけを、この葉書型の申込書に記入して、さうして直接神戸の飼料配給所にお送り下さいますれば、それで宜しい譯でございます。さうしますと時間も手數も省かれますし、日數も掛りませぬで敏速にお互の間に取引の契約が出来る譯でございますから、さう云ふ具合に今度は取扱方法を變へたのでございますから、この點を良く御了承を願つておきたいのでございます。兎に角順序と致しましては、この購入申込に夫々御希望の要項を書いて配給所に出して戴きます。それを私共の方では早速それだけの苞米なり、高粱なり、夫々御希望の飼料に對して値段を電報でお知らせ致します。或は電話の

あるところは電話で直ぐお答へ致しますから、そこで取引を決めて戴きます。その際にこゝに添附しておきましたが取引の契約と云ふことをする譯でございます。これも私の方でコッピイしてありまして四枚この帳面に綴つてあります。お手元に丁度賣約書と買約書と云ふ風に用紙を切りまして差上げてありますがこれをお互が取交したいのでございます。でこゝに示したやうな条件を私の方で書きまして、さうして乙と丙とを一緒に致しまして、さうして購入して下さる團體の方に直ぐ送ります。それを受取つて下さつた團體では、この賣約書の方は飼料配給所から斯く斯くの値段で賣ることを契約しましたと云ふのが乙でありまして、丙の方は御購入下さる方法は斯う云ふ條件で斯う云ふことを契約しましたと云ふ書面でありまして、これを直ぐ私の方へお送り願ふのでございます。これが結局契約の最後の大事な問題でございますから、これだけはお互にしつかりと取交したいのでございます。その契約書の方を頂戴致しました時に早速それに依つて、その間に夫々發送の手配を致すのでありますが、この買約書を團體から戴いた時に直ぐ貨物を發送するやうになる譯でございます。これは一寸御面倒のやうに私共の方も考へますが種類は私の方で記入して、さうして矢張り御印を戴いて、封筒に入れて發送して下されば可いと云う風に手配を致しますから、さやうに一つ御承知を願ひたいのでございます。

それから代金の支拂方法でございますけれども、なか／＼、従前は前金と云ふやうをことごとございましたけれども、實際の、この御購入下さる團體は未だ荷物も着ないのに團體員の養鶏家の方々から金を集めて、さうして送金して前拂すると云ふことは恐らく困難な問題でございます。それで便宜此方から御契約に基いて貨車ならば貨車で發送する時には貨物引換書に致しまして一緒に銀行の荷爲替を送ります。その時に現品を受取ると同時に拂込んで下されば、それで差支ありませんし、私共としまして、それも色々な記入關係ですぐ支拂ふこともなか／＼困難な場合もでございますから、神戸から荷物を發送してから二週間——十四日以内に銀行の方へ爲替を振込んで戴けば差支ない、結局その間の金利と云ふものは私共の方が負擔する譯でありますけれども、實際のお取引を願ふ場合にはそれ位の便法を圖らなければ御不便であらうと云ふやうな關係で斯やうにしたやうな譯でございます。更にこの大體の取引方法と致しましては、こゝで御説明致しますのは以上のやうな用例でございます。實際の取引に付きましては、どうぞ直接御質問、御照會下されますれば色々御希望に添ふやうに御返事致しますので精々御利用を願ひたいのでございます。

實際にこゝで甚だ失禮でございますが吾々當事者と致しましては、名は配給所でございますけれども

ども一つの商賣でありまして、各方面からお買上げを願ふ譯でございますから、或は私共の文章が少し堅苦しい、或は頭の下け方がどうも少くないとか云ふやうなお小言を戴くかも知れませんが、精神はなるべく便宜を圖つて、さうして質の可いものを安く養鶏家の方々に配給したいと云ふやうな熱意を以て今後經營の任に當る譯でございますから、どうぞその邊を御了解を下さいまして充分御利用願ひたいのでございます。我田引水のやうでございますけれども、丁度昨年三月でありますか、中央會のこのカーボン・ブラツクの單味飼料の配給中止を致しましてから、これは既に皆様方が充分體驗された譯でございますけれども、中央會の飼料配給所が、配給飼料が中絶してからと云ふものは、實に飼料の市場相場と云ふものはとん／＼拍子に暴騰に次いで暴騰を續けて居ります。これは私が説明をする必要がない程に周知の事實でございます。然るに最近三月中央會が神戸にこの飼料配給所の狼烟を擧げますと市場で相場が如何でございますか、どん／＼下向きになつて居ります。それは相場の變動と云ふものは、勿論滿洲の市場などを聞いて見ますと、或は特産物である大豆の景氣の可いことに吊られて高くなつた。或は銀の關係とか云ふやうな種々の經濟事情に關聯して居りますけれども、確に私共から見ましたならば、中央會の仕事が微力であつたかも知れぬが確に市場の飼料相場を牽制して行つたと云ふことは甚だ僭越で

ございますけれども堅く信じて居る譯でございます。今後も私共は色々なこの苦しい立場に立つかも知れませぬが、兎に角一般の飼料相場を牽制して行きますれば全國の養鶏家に對して相當貢獻することが出来ると云ふので、その信念を有つて今後の經營に望む覺悟を有つて居るのでございます。で兎に角、我々が養鶏をやつて行く場合にその生産費の殆んど大部分を占めるところの飼料は飼料商人の手に依つて自由勝手に上げたり下げたり、要するに養鶏と云ふものは飼料商の爲に飼料の價格を左右されて翻弄されて居ると云ふやうな形になつて居ると私は思ふのでございます。でございますから養鶏關係者は兎に角この養鶏飼料の配給改善と云ひますか、配給統制と云ふことは養鶏家の協力に依つて、どうしてもこの仕事を樹てゝ行かなければならないと斯う考へて居ります。今後私共の方は汎く海外の各地から有利な原料を輸入致しまして、世界各地に手を伸ばしまして産地の事情を調査致しまして、極力この原料の買付に、有利な買付に努力致します。又工場の經營に付きましてはなるべく加工その他の諸經費を節約しまして結局安いものを皆様方の前に提供すると云ふことに努力する考へでございます。併し飼料の價格と云ふものは工場を實際に經營して見ますと、月三百噸の場合と、或は五百噸の場合と、或は千噸の荷物が出る場合とを比較しますと、數量を増加するに従ひまして益々生産費を低減致しますから安いものを差

上げることになる譯でございますから、どうぞこの邊の事情を充分お汲取下さいまして、極力利用して戴きたいのでございます。皆様が御利用下さる程度がどん／＼高くなれば高くなる程、多くなれば多くなる程段々安いものを差上げられることになるのでございますから、どうぞ今後とも充分御了解の下に御利用願ひたいのでございます。更に附加へてお願い申上げておきたいのは勿論この單味飼料の苞米、高粱に主力を注いで進む考へであります。他面から考へますと、養鶏家の皆様方からの御意見を聞きますと、矢張りこの單味飼料だけでは不便の場合が多い、他の配合原料の、別の原料も本會で配給して貰ひたいと云ふ御希望が多々ございます。それで昨年以來色々苞米、高粱の單味飼料の外どう云ふものを斡旋したら可いか、どう云ふ方法でやつたら良いかと云ふことを著々調査を進めて居ります。例へば麩に致しましても、フキツシユミールに致しましても、加奈陀小麦とか、その他例を挙げますと色々ありますが、地方々々の養鶏家の方々の御希望の單味飼料以外の材料も併せて御斡旋して御便宜を圖ると云ふやうな計劃を有つて居りますので、どうぞ一つ今後充分御利用願ひたいのでございます。又實際の品質とか或は取扱ひ方面に付きまして不徹底、或は不行届の點がございましたら腹藏なく御鞭撻下さるやうに御注意を願へますれば御希望に添ふやうに極力務めてやる考へでございますから、今後とも充分御利用願

たいのでございます。甚だ失禮な言葉も申上げましたが、漸く今月の十五日から開業致しまして、さうして著々と仕事を進めて居りますので、この機會に皆様方にこの點を充分お願い致したのでございます。甚だ失禮でございますが一通りを申上げました次第であります。

愛知縣（竹内）一寸中央會にお尋ねと云ひますか、願ひと云ひますか、相場の發表を葉書と云ふことでありますが、これは新聞か何か、さう云つたものでやつて貰へませぬでせうか、成るべく新聞ならば各養鶏家が皆讀みます、全國の新聞と云ふ譯には行かぬでも、大體大きな新聞だけでも可いのですが、例へば愛知の養鶏組合聯合會から私の方へ知らして貰ふ、私の方から又部落の養鶏組合に知らせるやうなゴチャ／＼やつて居る譯で、新聞ならば一遍に養鶏家に通ずる譯であります。何か新聞でも御利用が出来るならば、さう云ふ彼方、此方手紙を出さぬでも新聞さえ見れば解る、斯う云ふ譯で、さう云ふ希望を有つて居りますので實現が出来れば一つお願い致します。それから原料は産地買付をやつて呉れるやうであります。産地買付をやつて貰ふならば先物契約が出来たらうと思ひまして、これは今迄はなかつたですが今回からやつて戴きたいと思ひます。只原物買付だけではどうも具合良く行かぬこともありすから……それから原料の購入のお話であります。産地買付をお遺になれば當然これは先物契約がやれると思ひます。それからこ

の前までは名古屋にありまして大變私共には都合良く思つて居りましたが今度神戸に行きまして都合が悪くなつたのですが、何か將來は相當消費量のあるところには出張所とか、或は倉庫の支庫ですか、さう云ふやうなものを設けても良いと云ふお考があるかどうかであります。さう云ふことを一寸お尋ね致します。

横倉 只今愛知縣から相場の發表のことで御質問がありました。先程申し上げましたやうに直接この需用家の方には、團體に對しましては相場通知表をその都度々々發表致しますが、その他は申し漏れましたけれども、私の方の機關雜誌の養鶏がございまして、養鶏にはその月々の相場變動事情を發表する考へでございまして。新聞に汎く發表すると云ふことも確に効果があると思ひますが、只今のところでは、どう云ふ新聞に、どう云ふ方法で發表するかまでに決つて居りませぬ、一つその邊は充分研究して見る考へで居ります。それから原料の買付でございまして何れも御説の通り先物でございまして。市場にある現物を擱んで、さうしてそれを加工して配給すると云ふことは實際問題として出来ませぬ、現物を買ふとすれば大體に於て高いものを擱む譯でございまして。勿論それは非常に難しい問題でありますけれども、飼料界の大勢を見まして、そして場合に依つては、現物で安いものを仕入れることもありませうが、大體の成行きを見まして有

利な先物を買つて手配をして置くことになりは出来ないのでございまして。さう御承知を願ひます。それから神戸以外に設けると云ふやうなことに付きましては、實は神戸に作るに云ふことに付きましても、昨年二月の下旬に大藏當局に對して出願をして、漸く此の三月十日から、色々農林省方面の御盡力に依りまして開業し得た譯であります。現在のところでは神戸以外に、どう云う方面に更に配給所を設けるかと云ふやうな具體的な考へは有つて居りませぬが、今後充分その點に付きましては研究したいと思つて居ります。

愛知縣(竹内) 重ねてお尋ね致します。現物ならば幾何、例へば今云つた通り四月渡し幾何、五月渡し幾何とその邊まで相場の御發表がありますか。

横倉 それも程度問題でありまして、餘り先物で行きましても、二月、三月前に先物と云ふことは、お互の間に便利なこともありませうし、甚だ不安定な取引になることもあるかと思ひますが、まあ現物の來月渡し、更來月渡しと云ふ風に、まあ精々更來月渡しと云ふ、極めて確實に取引の出来るやうな方法を講じまして、その時々市場を充分考慮しまして、さうして完全な方法で以て先物の發表をして取引をしたいと考へて居ります。

千葉縣 一寸伺ひますが、挽割つたものはございませぬか。

横倉 一方私が申し遅れましたが、私共の工場にも粉碎の設備は既に完成して居ります。ですから苞米の方は百斤十錢の挽割賃を戴きまして御希望のむきには粉碎して差上げることになつて居ります。

愛知縣 竹内 今日はどうな相場ですか。……

横倉 私が神戸を立ちましたのは十九日であります。未だ電報も参りませぬから、その相場であると思つて居りますが、今出して居りますのは南洋の並黄でございます。これは百斤五圓七十錢であります。

栃木縣 (杉田) 今度愈々中央會が配給を復活されたと云ふことは感謝に堪えませぬ。私共のやうな離れたところは鐵道の哩數が長いので只今の相場から比較しますと非常に高いものになりまして使へませぬ。出來得べくんば途中の鐵道運賃だけの輕減を御配慮願ひたいと思ふのであります。これは昨年の養鶏大會に問題になつて委員附託になつて居りますが、その後どう云う風な結果になつたものか知つて居りませぬが序にその結果を一つ拜聴願ひたいと思ひます。

松川 昨年の飼料運賃のことに付きまして夫々手続きを致しまして、尙親しく願ひして居る次第であります。又この方面のことに付ては豫て農林省の方でも色々御心配を戴いて居るのであり

ますので、先頃神戸に於て立川副會頭の御報告がありましたのに依りますと、近く好轉するやうに聞いてゐますが、詳細には判りませんからお答へ出來ませぬがさう云ふことを聞いて居ります。折角當局に御考慮を願つて居るところでございます。

千葉縣 今の飼料問題に付いて一寸お伺ひ致したいと思ひます。この運賃表にございます、十九級と申しますと……高梁、苞米として値段が出て居りますが、これは高梁と苞米と兩方合せても可いのでありますか、或は單味と申しまして高梁だけでございますか。

横倉 いやこれは高梁を五十袋、苞米を四十六袋と云ふ具合に二種類のものを積合せても矢張り十九級でございますから差支ございませぬ。

千葉縣 もう一つ伺ひたいのですが八噸で九十六袋、十三噸で百五十六袋となつてゐまして、も一つ中頃に何噸ですか大體の數量を聞き漏したのですが。……

横倉 只今まで實際に取扱ひましたのは八噸車ですが、十噸車、十三噸車と云ふのが普通なやうでございます。八噸、十噸、十三噸位を標準にして戴けば一番便利であります。

千葉縣 いや、その數量であります。十噸車ならば何位積合せられるか。

横倉 そこに書いてございます。八噸車ですと九十六袋でございます。……

千葉縣 書いてございますれば宜しゆうございます私見落しました。

横倉 丁度貨車及トラック積の袋數と云ふところに書いてございます。

千葉縣 判りました、もう一つ伺ひたいですが、今度神戸に於て斯う云ふ飼料の配給所が出来まして、一番吾々が考へますことは矢張り運賃問題でございます。勿論今のところ申込も纏らないし、今後何位の申込があるかと云ふことも豫想が出来ませぬが、或は關東地方と云ふやうなものをお纏めになりました、神戸から横濱へ船でお運びになれば幾何か安くはしないですか。

横倉 その位の數量が纏りますと却つて船の方がお安くなることと思ひます。さう云ふ御希望がありましたならば今後連絡を取りまして、お互に一つ調べて見たいと思ひます。關東方面に對する船便と云ふことは實は餘り頭に於きませぬでしたが、神戸を中心として四國とか、九州とか、或は鹿児島方面まで船積にした場合は、どう云ふことになるかと云ふことを調べてございませぬから、どうぞ埼玉の方で相當の數量を纏めて戴きましたならば、果して貨車でやつたら可いか、或は船便を利用したら可いかと云ふことは良く詳細に調べた上で、その上で一つお取引を願ひたいと思ひます。

福島縣(田中) 今度農林省當局初め、中央會の方の御盡力に依りまして、この飼料配給所が開始

しましたことは、福島縣と致しましても、或は各府縣の養鶏家に致しましても非常に結構なことゝ存じまして厚く御禮申し上げます。

從來福島縣と致しましては、中央會の無税飼料を從來相當に使用して居つたのでございますが、昨年以來これが中止になりましたして縣内養鶏家も非常な打撃を蒙つたやうな譯でありましたが、今度中央會で神戸の方へ配給所を設けられるやうになりまして非常に有難く存じますが、差當つての問題は只今まで色々の御質問がありました通り、運賃の問題と、もう一つは將來配給所を關東地方の横濱とか、或は更に東北地方の仙臺とか斯う云ふところに増設して戴くことは福島縣、或は東北の方面から見まして一番大きな問題だと思ひます。又飼料の運賃の方の、從來凶作地向けの運賃を鐵道省の方で五割の免減をやつて居りまして、これには養鶏飼料も入つて居りますが、これは申合の組合ですと利用出来ませぬが、農會方面の手を經れば當然五割、これも又免減となると幾分なりとも、さう云ふ便法も出来るではないかと考へて居りますから、一つ農林省當局に於きましては、凶作地向けの飼料の免減と以ふことに付いて、特に飼料問題から云ひますと六月頃までが一番大事だらうと思ひますので、農林省當局に一つ御盡力を願ふことを希望致します。

又中央會の方に致しましても今後の仕事の成績に依りまして出来るだけ早く横濱なり、或は東北なりに配給所を増設されんことを希望します。尙最後に、従來の手續きから見ますると大分各方面に於きましても簡略になつたやうに見受られますが、今後の仕事に付いて今から豫側することは甚だ取越苦勞のやうであります、再びこれが中止になるやうなことがありますと非常にこの養鶏家に齎す損害と云ふものは大きいので、各府縣に於いて鳥の數割とか、或はその他の方面か云ひまして、中央會のものを或程度まで、もう少し割當數量でも決めまして、出来るだけそれに近い數字を使ふやうにして行くことが又この飼料の配給を生かす一つの途ではなふかと思ひます。この點に付いて中央會或は農林當局の御意見、或は御計劃でもありましたならばお伺ひしたいのであります。

横倉 今福島縣の方からお述べになつた中で、私から一寸御説明申上げ、且つこの機會に願ひしたいと思ふのでございますが、實は丁度この福島縣の方で御心配下さる様な問題が、去る十五日の神戸に於きまして全國養鶏協議會と云ふ形で、中央會の飼料配給問題に就いていろ／＼熱心に研究討議をして戴いたのであります。さうしてその最後に、この飼料配給事業と云ふものはどうしても經營して行かなければならない。これは要するに中央會も極力その經營と云ふことを上手

にしてやつて行かなければならない、結局質の可いものを安く配給する様に努力しなければならぬ。その反面に矢張りそれを利用して行かなければ、仕事立ち行かんだらうと云ふ様な問題が可なり大なくなりまして、さうしてその御決議によりますと、各府縣とも最小限度の責任購入數量を定めて、さうして中央會の飼料配給事業が益々發展して行く様に、お互に努力しようと云ふ御決議を戴いて居るのであります。唯だ時間の關係で何縣が幾何と云ふ様な所迄打合はせは出来ませんでした、御出席の各縣の御當局、團體の代表者の皆様はさう云ふ御決心を下さいます、さうして今後私共は直接その方面に出まして、その精神に基いて協力各縣の方にお願ひしてその責任數量を決めて、さうして私の方も努力致しますし、縣の御當局又は團體のお方々と打合はせして、その數量を纏めて戴く様に考へて居りますから、甚だお頼りする様なことばかり申しますが、矢張りこの際福島縣の方からも御意見が出ました様に、御列席の各縣の御當局の方々、並に有力な團體の方々にその點を十分御同情願つて、一つその責任數量と云ふ様な具合に、さう云ふ御氣分で成るべくその數量を取纏めて戴きたいと考へます。それから今の福島縣の問題とは甚だ懸け離れて失禮ではあります、成るべくこの農林省の畜産試験場、種鶏場、各縣の養鶏をやつて居る種畜場方面では極力私の方で便宜を圖りますので御利用下さいますと、その數量は假

りに僅かでありまして、その宣傳と云ひますか、配給上に及ぼす効果は非常に大きなものでありますから、丁度お見受けしますと各縣の御當局も御列席の様でございますから、甚だ勝手なお願ひでございますが、その點にも御了承をお願い致して置きます。

鹿兒島縣（稼塚）

只今中央會に於て單味飼料の配給をすると云ふことに就て、懇切なる御説明がありました、この事業が開始されると云ふことは、非常に喜びに堪へないのであります。併し鹿兒島縣としましては、この運賃關係を見ますと云ふと、船積みにしても一袋が六十錢、それに手間賃を入れますと六十八錢ばかりかゝるのであります。さうすると云ふと、この點に於て果してそれを利用出来るかどうかと云ふことは、よく調査して見ないと此處では明言出来ませんが、兎に角この中央會の事業が出来て行くと云ふことになり、飼料商の價格を牽制すると云ふことになり、その點に就いては餘程養鶏家も助かると思つて居ります。併し又更に一方から考へたならば、この飼料問題は養鶏家としては最も重要な問題でありまして、如何にして安い飼料を供給するかと云ふことに我々は常に苦心して居るのであります。然るに、この飼料を取扱ふ所の商人のやり方を見ますと、非常にいかゞはしい飼料を配給して居るのであります。現在鹿兒島縣では養鶏組合聯合會に於て飼料の配給をやつて居りますが、それは直接滿洲な

り、或は地方の生産地から原料を買ひまして、それを粉碎或は配合して、さうして養鶏組合に配給して居りますが、多少商人の飼料よりも値段は高くなつて居ります。さうすると、聯合會の飼料は高いと云ふ様なことを云ふ人もありますが、實際にそれを使つて見ると、飼料商のものよりも遙かに質が宜しいと云ふので、だん／＼その需要量は増加して居ります。現在では一ヶ月五千袋位配給をして居ります。併しながらこれをやる上に於て非常な障礙になるのは、所謂商人の飼料が安いと云ふことで、その安いのは何處に原因があるかと云ふと、單味の飼料がありますと餘りごまかしが出来ないのでありますが、この配合飼料と云ふ様なものになりますと、いろ／＼所謂飼料的の價値のないものを粉碎してそれを加へて、さうして目方や量を増し、それで安く賣るのであります。併し乍ら當業者はそれを鑑別する力がないのであります。従つて今日の様に飼料が高くなりますと、少しでも安い飼料に手をつけると云ふ様な状態でありまして、この儘で何時迄も行くならば、何時迄経つてもこの養鶏家は可い飼料を安く手に入れることには進んで行かないと思ふのであります。そこで何等かの方法によつてこの飼料の取締をして、確實に可いものを供給してやると云ふことにならなければ、前の問題に關係してこの養鶏の經營を合理化することは困難だと思ふのであります。我々はこの飼料商の工場あたりへ隨時行つて見ることがありま

すが、さうしますと、魚粉の中などにはいろいろ魚粉でない所のものを混合して居ります。グルテンフード或はその他の何だか分らんものを混合して、魚粉だと云つて賣つて居るものもあります。それからこの配合したものの中には、或は砂の様なものが大分入つて居るものもあります。さう云ふ様に殆ど價値のないものを賣付けられるのでありますからして、養鶏家は安いものを手に入れたと思つて喜んで居りますけれども、實際に於ては非常に高い飼料を買つて居るのであります。でありますから一方中央會がかう云ふ様にして可い飼料を配給すると共に、この飼料の取締をして、さうして養鶏家が合理的に經營が出来る様に、一つ御當局にお骨折を願ひたい。又それ等の點に就ては一同協力しまして輿論を高め、さうして速かに實現する様に御盡力をお願い致したいと考へるのであります。一寸希望だけを申し上げて置きます。

栃木縣（丸山） 栃木縣に於きましては、農林省が先年有畜農業の獎勵と相俟ちて、非常な勢ひを以てこれが普及に努力されました結果、廢豚も廢鶏も處分に困りました時代があります。さうして我々民間に居ります者は縣に向つて、何とかこの苦境を縣の力に於て打破して呉れと云ふことを、長官に膝詰めの要求を致しました結果、栃木縣畜産聯合會と云ふものを組織致しました。

これは畜産組合法にもよらず、産業組合法にもよらない、變則なものでありますけれども、精神的な結合になりますので、各郡の養鶏組合聯合會が基本になつて出来たのです。さう致しまして縣からそれに對して若干な勸業資金の貸出しを受けまして、その當時國からも多少の御補助を戴いたやうであります。トラックを一臺購入致したり、小馬力のエンヂンを購入致しましたりして、事業を開始致しました。先づ養鶏の飼料を組合員に配給することが先決であると云ふ意味から、この配合飼料を作りまして、配合の標準は大宮の種鶏場、或は畜産試験場や種畜場の配合率によつて決めましたが、この栃木縣の栃をとつて丸栃としてこれを組合に配給し始めました。最初の一年は洵に役員の心膽を寒からしめた様な赤字が出ましたが、漸次縣内の組合員にこれが行渡りまして、昭和九年度に於ては約二十萬圓の取引が出来ました。一般市販の配合飼料に比較しますと、普通二十貫に致しまして一圓有餘の安い價格になつて居ります。内容は希望によつていろいろございますけれども、兎に角國立の試験場や各種鶏場の配合率によつて調製して居りますから、魚粉の様なものもどう云ふものを使ふとか、或は鹽類の代りに北海道の方面から出る鹽昆布ですか、さう云ふ様なものを取入れて作つて居るのでありますけれども、現在では漸く赤字だけは出さぬやうになつて居ります。さうして二十萬圓の金額が取りされて居る。同時に

一圓有餘安くなつて居ると思ひます。この團體はそれのみならず、縣の有畜農業獎勵の跡始末と、團體そのものも心得て居りますので、養豚の方の跡始末も引受けて居ります。税金も今拂つて居りませんし、殆んど役員も無給の様な状態で働いて居つて、唯トラックの運転手と事務員の様な者に、僅かな月給を拂つて居る位ですが、現在トラック一臺では一寸配給にも困る様な譯で、縣は十年度の豫算に於て三千圓の縣費を支出して、この團體にトラック一臺買つて呉れると云ふことになりまして、既に指令を受けて居ります。只今どちらでしたか組合で作りました配合飼料が市販のよりも高くつくと云ふ様なことに一寸氣が付きましたので、御參考にもなりますまいかどうかと思ひまして申上げるのでありますが、現在栃木縣に於て縣が獎勵して居ります團體の中で、一番眞面目に働いて居る團體の一つとして、縣はこれに對して大に獎勵保護を加へて居るのであります。若しも中央會當事者の方々の御斡旋で、左様な眞面目な、又生きた働きをして居るものに、國にでも何とかして貰ふことが可いではないかと思ひますけれども、これはその團體の役員は國が何とか今少し目を開いてこの團體に向つて獎勵をして下さらんかと云ふことを、非常な期待をかけて居るのでありますけれども、これは途もなければ已むを得ないことであります。さう云ふ状態で聯合會は今働いて居るのであります。それから又これは一の方の研究事項に

廻るかも知れませんが、栃木縣では先年迄は約二十萬羽位の雛が縣外から入つて居りましたのでありますが、優秀なものもござりますが、中にはなか／＼黒い羽毛も出ると云ふ様なものも出て來ますので、困つたものだと思ひますが、前金で取られることだから已むを得ないので、縣としてもその儘に置き兼ねる、さりとて種畜場を一概に擴張も出來ませんので、私共種畜場擴張者として盛んに縣に向つて要求しました結果、最近著しく擴張されましたけれども、養鶏場のみは、この擴張は已むを得ませんので民間の、市販を入れる外にないと云ふ結論から、八年度の豫算に於きましては約三千圓の金を參事會で出して戴きまして、さうしまして各郡に種鶏場と云ふものを作らせまして、今年度に一ヶ所繰延べになつたのがありますけれども、一昨年度に於てそれが出來まして、縣の獎勵品種に白色レグホーン種と名古屋種と横斑ロツク種でござりますが、どうも名古屋はいかんと云ふので、レグホーンと横斑ロツクを選定して居ります。さうして各郡の種鶏場へ入る種鶏は、大宮種鶏場若くは縣の種畜場以外に出ては相成らん。さうして出て來たものに對しては、白痢その他の病菌は縣がこれを監督する。それでその種鶏は郡の組合に配給して、簡易に副業農家の手に入る方法を講ずるが宜からうと云ふので、その種鶏場が設置されたのであります。一番手取り早く事業の開始せられましたのは、縣の中央にあります宇

都宮の組合で、現在大宮種鶏場から入る高級の横斑ロックばかりでも百以上になつたと思つて居ります。斯様な譯で先程の問題にもありましたやうに優秀なる雛、無病息災な雛、それが入ると同時に駄鶏淘汰の方法が、副業農家が簡単にこれをなし得らるゝ様になりましたならば、栃木縣の如き安い飼料を持つて居る縣では、稍々、この養鶏業の苦難も免れ得られるのじやないかと思ふのであります。幸に私の縣の農務課長はその方面には非常な熱意を持つて居られる方でありまして、スう／＼とこの三年ばかりの間に事業が進んで参りましたのです。御参考にも相成りますれば幸と存じまして、一言私の方の模様を申し上げました次第であります。

鹿兒島縣（袴塚）

栃木縣の方が誤解されて居る様でございますから一寸申上げたいと思ひます。栃木縣の方でも飼料の配給を致されて居りまして、大へんお安く配給が出来て居ると云ふ様なお話であります。鹿兒島縣に於て配給します飼料が市販のものより高いと云ふことは、これは私の説明が少し足りなかつたのでありますけれども、その質を比較しましたならば、市販のものより高いと申しましてもいろ／＼あります、三井三菱で配給して居る飼料もあれば、地方の商人が賣つて居る飼料もありますが、それ等の飼料と比較しますと、五錢乃至六錢高くなります。併しながらその質を見ますと云ふと、五錢十錢の違いではなくして、遙かにずつと價値ある飼料となつて居りますので、聯合會の飼料が高いと申しましても決して實質的に高いと云ふのではありませんのです。この點を一つ誤解のない様に願ひます。

千葉縣

甚だおかしなことを申上げますが、只今承りましたのは、苞米が五圓七十錢と承りましたが、これは非常に手前共高い様に思はれます、と云ふのは或は安いのかも知れませんが、手前共滿洲製粉會社の品物が入つて居りますが、無論關稅は掛つては居ないのであります。あれと比較して高いやうに思はれます。それで中央會では寧ろ滿洲に耕地でもお作りになりまして、さうして直接にどつか御配給下さいましたら、非常に安いものが出来はしないかと思ひます。甚だおかしなことを申上げますが、却つて飼料商の方が安いと云ふやうな氣がしますので一寸……

愛知縣（竹内）

只今中央會の飼料が高いと云ふ様なお話が出ましたが、私も同感でありまして、一昨日の私の方の相場が、南洋の苞米の黄が四圓八十錢、白が四圓六十錢です。滿洲の苞米が五圓三十錢、高粱が五圓八十錢となつて居ります。南洋の並黄が、これは輸入商組合の相場で四圓八十錢、先物ですと十錢安で、四圓八十錢と五圓七十錢とでは大分違ふ様に思つて、今も此處でポツ／＼話して居つたのでありますが、これは沖値でありますから、水揚げその他諸掛りが掛る

譯でありますが……それから責任數量とか何とか云ふお話がありました、非常に可いことではあります、矢張り値段次第で幾らでも買へるだらうと思ふのです。これは一寸まけて呉れと云ふことは外のものゝやうに云へないので、矢張り原價が幾らについて居るから幾らと云ふのだらうと思ひますが、一般市場相場の波に乗つてやつて行つて戴いたならば、却つて成績が上がるだらうと思ひます。損をする時には損をして、相場が上つたら又儲ければ可い。さう云ふ風でない、俺の方は俺の方だ。一般商人は商人だと云ふことになる、安い時だけ買つて呉れて高い時は買つて呉れないと云ふことになりはせんかと思ふ。さう云ふ風に一般市場相場の波に乗つてやつて行くと云ふ様なお考へはないでせうか。

横倉 今千葉縣と愛知縣から飼料の相場のこと、大體中央會の値段が高いと云ふことに來て居りますが、他の三種配合と私の方の單味飼料と比較する場合に、勿論實際問題としては私共も千葉縣の様な御意見を多少聞きますが、三種配合がかうだから、或は内地の保稅の三種配合がこれ／＼だのに、中央會の單味飼料がどうもそれに對して五錢とか或は十錢高いと云ふやうなお小言を頂戴しますけれども、どうもその場合に非常に私共の立場が苦しいのでございます。甚だ手前味噌の様ですけれども、實際この三種配合の場合には、單味飼料の場合と違ひまして、同じ苞米

を使ひますのにも原料の安いものを配合致します。或は屑小麥とか貝殻とか、さう云ふ様な他の配合を致しますから、どうもその點で同じの百斤當りの相場で、單味飼料が五錢なり十錢なり高くても、實質に於ては決して高くないと云ふ確信を持つて居りますが、兎角一般の批評を戴きますと高いと云ふことを聞くのであります。確に私共の單味飼料は本當の單味で、混りものがない、そこに非常に苦しい立場になる譯であります。確に他を非難する様でありますけれども、三種配合に致しますれば、その間に配合率をごまかすとか、或は使ふ材料を粗悪なものを入れるとか云ふ様な具合に、そこに商人は三種配合と云ふものは息がつけますので、單に百斤當りの相場が斯く／＼だから中央會の値段は高いと云ふことを云はれますと、非常に情なくなる譯であります。私共勿論その原料を精選して極力安く提供する様に努めますが、その點一つ甚だ勝手なことを申上げますが、事情をお汲取り願ひたいと思ひます。それから愛知縣から出ました問題で、大分その名古屋の沖値がお安い様に聞いて居りますが、私の方としましては、丁度私が出発する時の市場の値段と云ふものは、南洋のイエローは二月末の沖渡しでありまして、これは五圓二十錢から二十五錢位して居りました。大體の相場はジリ安でありますから、恐らく今後退々五月六月頃迄には、高粱の方は大して下げはしないかも知れませんが、苞米は漸落の歩調をとると

思ひます。ですから私共決して只今五圓七十錢と云ふことを申し上げましたが、それを何でもかんでもその原料を買付けたのだからその買値で賣らなければならぬと云ふ様な、そんな融通の附かないことは致しません。勿論この相場の立て方は輸入原價に加工費を加へたものが配給値段、販賣値段と云ふことになりましたが、市場の相場が下落しますればそれに追隨して、損をしても安く賣出す覺悟を持つて居ります。これだけ一寸お断りして置きます。

千葉縣 先程申し上げました通りに、中央會で單味のものをお輸入なさつて、粉碎して、いろいろ大變なお手數がかかるだらうと思ひます。それよりも寧ろ今滿洲あたりの大會社の内地に輸入して居る所のものを、我々當業者が纏めて、中央會の手を煩はして輸入した方が、早く間に合ひはしないかと考へられます。

石崎畜産課長 先刻來からいろいろお話を承はつて居りますと、どうもこの養鶏飼料の加工と云ふことに就きまして、十分御理解なさらん點があると思ひますので、何故かう云ふことをするかと云ふことを、もう一遍此處でおさらひをさせて戴きたい。先刻から承はつて居りますと、配合飼料と單味飼料と比較して値段が安いからウンとまける、勉強しろと云ふ様なお話がありましたが、値段が安いの高いのと、何と比較して仰じやるのか、私共には一向譯が分らんのでありま

す。従ひまして一通りこの特殊施設の起りました所以を簡單に申し上げたい。御承知の通り日本の養鶏業は急速な發展を致しましたけれども、日本の國土は狭く耕地が狭い、そこに人間の食料を作りまする關係から、養鶏飼料を思ふ様に澤山作ることは出来ない。然るに隣國に安い玉蜀黍、高粱と云ふ様な養鶏飼料が澤山出来るから、その飼料を使はうと云ふので使ひ出した譯でありませう。詰り安い飼料を使つて高い生産物を作らう、それが所謂農村の振興上非常に貢獻すると云ふ譯で今日は進んで居る譯でありませう。現に養鶏飼料として輸入しますものがだん／＼増して、昨年は三千萬圓以上の金になつて居ります。これだけの金になつて居りますことを決して皆喜んで居るのではないのでありまして、先刻來どちらかお話がありました様に各農家が出て來るだけ工夫して、有畜農業的飼料を作つて行くと云ふ様な手段を講じて、飼料自給を致して、これ等の輸入を少くすると云ふことは、無論申す迄もありませんが、矢張りどうしても購入飼料を買はなければならぬと云ふ様な折柄、この高粱玉蜀黍と云ふものはこの養鶏飼料になる以外に、澱粉原料になるのであります。その澱粉の製造に就いては朝鮮の平壤と云ふ所に、その當時「コーン、プロダクト」と云ふアメリカの工場を作りまして、今日は日本國際會社と申して居りますが、それが出來まして大々的に澱粉の製造を始めました。それが若しこの玉蜀黍高

梁を輸入してどしどし製造を進めて行くものならば、日本の澱粉業、飴の製造業と云ふものは非常な影響を受けて、立ち行かなくなるかも知れない。どうしてもこれは澱粉原料としての玉蜀黍高粱に、相当高率な關稅をかけてこの輸入を措止しなければいかんと云ふので、先年の議會に持出されて高率の關稅をかけられる様になつた。所謂當時原價の半分位の稅率をかけられて、殊に千葉縣のお方がおいでになりますと御記憶に新たなことだらうと思ひますが盛んに運動なさつたから今日のやうになつたのであります。然るにその當時の實際を見ますと、この玉蜀黍高粱と云ふものは殆ど養鶏飼料として輸入されて居つた。そこでこの高率關稅設定と云ふものは養鶏家に非常な苦痛を與へると云ふことで、關稅を上げただけ養鶏家の爲には特殊な便宜を圖らう。從來百斤三十錢の高粱の稅金を無稅にして、それと同じ程度の負擔をして加工をすれば、養鶏飼料としてはその當時の稅金の負擔の程度で以て出來ると云ふ様な、所謂今日のカーボン加工の施設を茲に考へて來た。併しそれでも十分な加工ではないからすぐ脱稅が出来る。それで誰にでもこれを許すことは出來ませんから、養鶏團體に十分の責任を持つて貰ひたい。尙ほ又産業組合としてもこれは相當利用するものであるから、産業組合系統の團體を代表するものとして全國購買組合聯合會、養鶏組合を代表するものとして養鶏組合中央會にこの仕事を委ねて、さうして稅務

關係の嚴重なる監督の下に保稅工場をやり、さうして加工をしたものは稅金をとらない。かう云ふので出來たのであります。それでありませうから單味の飼料として玉蜀黍高粱が日本へ入つて來たものに就きましては、他に値段を比較の仕様がなない譯でありまして、内地産の玉蜀黍となら始めて比較することも出来るのであります。それ以外には比較の仕様がなない。もう一步その當時の話を進めて見ますと、日本の養鶏界に何も單味の玉蜀黍や高粱なんか要らんじやないかと云ふ様な議論がありました頃に、日本の養鶏家の輿論としましては、それは洵に間違つた考へである、日本の養鶏界には單味の玉蜀黍や高粱がなければどうしたつていかん、配合飼料では間に合はん、出來るだけさう云ふ施設を考究しなければならんと云ふので、この施設が出來たのであります。さう云ふことをかれこれ考へますならば、單味の玉蜀黍と云ふものは輸入稅のかゝつたものか、或は内地で人間の食ふ高い玉蜀黍より他にない筈であります。若し配合飼料に較べて單味が高いから、どつちでも可いと云ふことなら、そんな面倒な施設なんかすることはない。實は昨年の春或事情によつて名古屋横濱にありました機關を神戸に移しました。所がこれもいろいろな關係から思ふ様に拂りません。約一年の間、當局者と云ふものは非常な苦心を致しまして、やつと神戸に今度新しくこの施設が出來たのであります。これはどうしても日本の養鶏家は玉蜀黍

高粱と云ふものを外から持つて來なければならん、關税のない形で持つて來なければならん事情にある。これはどうしてもさうしなければいかんと云ふので出來て居るのである。それを今更ら他の配合飼料がどうかうだと云ふ位なら、そんな施設はやらん方が可い。かう云ふ様に私共は考へて居る。決して値段が高いとか安いとか云ふことに就いて説明して居るのではない。この施設は養鶏界にはなくてはならん施設である、如何なる犠牲を拂つてもやらなければならん、あな方も單味の飼料がお要りならば、外にはこれを手に入れる途はない、高率の關税のかゝつたものを使はなければならん、然らざれば自分で作つて、さうして内地産の玉蜀黍を使はなければならん。これも近來はくだけ米の購入が禁止された爲に、内地の玉蜀黍の値が騰つて居る、殊に九州方面などは、大量の買占めなどがあつて非常な高價になつて居る。これは總て菓子原料、澱粉原料に仕向けられて居るので、なか／＼鶏の口には入つて來ない。要するに安い單味ならばこれを使はなければならん。かう云ふ様にお考へになつて、さう云ふお考への下に御研究をお進め願ふと同時に、又これが矢張り輿論の如く必要なものであるならば、これを出來るだけ善用して、巧みに使つて、成るべく全國の養鶏家に行渡る様に出來るだけ工合の可いものにして行かなければならん。之が少量の場合にはいろ／＼諸掛りも掛りませうから大量になれば大量になる程宜し

いのであります。要するに我々役人として、農林の一人としてこれを見て居りますと、出來るだけ澤山使つて戴いたならば、或は九州にも東北にも將來どん／＼やる、さう云ふ施設が必要ならどん／＼やる心算で居る。唯々養鶏界との密接なる關係が、御理解が十分つかんと云ふ様な關係がありまして、今日では差當り小規模ながら神戸でやらうと云ふことで、官民の關係者が協力致しまして今日の様な施設になつたのであります。どうぞその點を十分御諒承下さいまして、原價の半分位の關税がかゝつて居るものを關税をとつてかゝるのだ、かう云ふ様にお考へになれば一番よく分るのではないかと思ひます。それから丁度いゝ機會でありますから附加へて申上げますが、先刻鹿児島縣から配合飼料が非常にいかゞはしいものが多いから、これはどう云ふ風にするのかと云ふ様なお話が出ましたから、これも簡單にお答へして置きます。三千萬圓も日本に養鶏飼料が入つて居ります中、大部分は配合飼料であります。この配合飼料と云ふものは、養鶏の増産計畫を昭和二年に樹てまして、既に養鶏の奨励をするならば安い飼料を使はなければならんと云ふので、その當時或程度の税がかゝつて居つたのを無税にした。その時に穀物の中で何が飼料になり、何が人間の食物になるか、その鑑別が非常にむつかしくて困りましたが、これは飼料になるものと決めて、それがその形で入るならば無税にする、それでなくして穀物として輸入

取締る様な工合に簡單には行かない。そこでいろいろ研究點があるので、皆様の様な各種の權威者がお集りでありますから、どうぞ時間がありましたらばあなた方のお立場から、實はいろいろなものがあつて、其いかゞはしいものが畜産試験場に現に分析を依頼される方が非常にあります。其成績を見ましても、實際ひどいのがあります。安い／＼と云つて喜んで居られましたのは随分ひどいもので、さうでない、高いものが効果があつたと云ふ様なものが澤山ある。そこでさう云ふ風な配合飼料をあなた方の立場から取締ると云ひますか、嚴正で廉價なものを利用するにはどうしたら可いか、と云ふことに就きましてのお考へを十分にお述べ下さいまして、その結論を、その纏めましたものを出来るだけ澤山當局の役人にもお聞かせ願へれば、私共將來この配合飼料の取締と云ふことを考へます時に、役所としても非常な便宜を得ることと思ひます。この機會に於きまして十分に御審議願ひたい。それと共に、今日の様に年々増して居る、初めは千萬圓それから二千萬圓、三千万圓になりましたが、養鶏飼料を澤山輸入するから養鶏は廢止しろと云ふ譯には行かぬので、日本の養鶏は先刻來屢々申上げました様に、日本の農家として有畜農業として、餘剰能力の金錢化、現金収入の途として、その他いろいろの關係から、非常な必要なる畜産の一部でありまして、これは將來益々盛んにしなければならぬ。或は又工合よく行けば、日本の

卵が海外に乗出しつゝあるのでありますから、大きい數量にはならぬでも、相當日本の農産物として海外に出る力のあるものだらうと思ひます。かれこれ考へますれば、かう云ふ機會に出来るだけこの飼料問題、殊に配合飼料の問題など、如何にして滿洲だけの産物を目標としてやるかと云ふ様な實際問題も澤山ありませう。又滿洲の輸出税の問題、或は關東州に於ける飼料商の特産組合と云ふものと日本の養鶏飼料との關係と云ふ様な、研究すべき問題が多々あるだらうと思ひます。どうぞ繰返してお願ひしたいと思ひますが、十分この機會に御研究願つて、澤山の資料を御提供あらんことを、この機會に於て願ひ致して置きます。

茨城縣（白石） 只今いろいろ詳細な御説明がありまして承知致しました譯でございますが、尙ほ他の方から考へて見ますと云ふと、現在に於ては購入飼料によつて養鶏を行はなければならぬ様な状態にありますけれども、將來に於きましては一つ國內に於て出来るだけ飼料の自給を圖ると云ふ所に目標を置いて、進むことが必要だらうと思ひます。現に茨城縣の如きは大體畑が二十萬町歩ばかりありまして、その外に未開墾地とか舊墾地等が五萬町歩程あります。而して現在夏作としましては、地方によつて違ひますけれども、普通この陸稻、並に大豆、この兩種がその大部分を占めて居るのであります。この兩種收穫状況を見ますと云ふと、地方によつては、こ

の旱害の爲に陸稻が出来ない、毎年旱害の爲に收穫が皆無だと云ふ様な地方が非常に多いのであります。現に鹿島郡の如き海岸地帯に於きましては、毎年この旱害の爲に陸稻は出来ないのです。かう云ふ地方に於きまして先年來玉蜀黍の栽培を奨励しました結果、最近非常に一般の農家に於て、單に自分が養鶏をやつて居るものだけでなく、養鶏をやつて居らない人でも、陸稻を作るよりも遙かに玉蜀黍を作つた方が旱害に對する憂ひがなく、又その収益に於きましては陸稻以上である、それから又勞力と云ふ點に於きましては、陸稻の様に勞力を要しないと云ふ様な關係で、あの地方に盛んになつて居ますが、尙ほ他の山間地方に於きましては、昨年いろ／＼この試作をさせました結果、地方によりましては陸稻よりも或は大豆よりも、遙かに収益を擧げることが出来るると云ふ様な結果を得まして、本年度に於きましては極力縣内の自給策を圖りたいと考へて居りますが、尙ほ他の府縣に於きましては土地に相當の餘裕のある所で、而も夏作がかう云ふ様な旱害とかその他の情事にて收穫が餘りない所、即ち生産力の少ない土地を利用して、玉蜀黍なり高粱の栽培を奨励することが必要だらうと思ふのであります。これに就きましては品種と云ふことがその收穫に影響を持つて居りますので、これ等に就いて一つ中央會に於て、出来ればこの種子の御斡旋をお願いしたいと思ふのでございます。又畜産試験場等に於きましては、かう

富山縣（京條）

云ふ方面の飼料の栽培試験と云ふ様なことに就ても、御研究戴ければ非常に結構だと思ひます。ると云ふことに就きしては非常に喜んで居る次第であります。今この市販の飼料の價格を考へて見ますると云ふと、昨年一番安い時の値段と本年が一番高い時の値段と比較して見ますると、約三割以上も高くなつて居ります、富山縣に於きまして私共の調査しましたものを御參考迄に申し上げますと、昨年一番安い時百斤四圓の二種配合が本年一番高い時は六圓五十錢、三種配合は三圓三十錢のが六圓、大麥一表十六貫最低四圓のが五圓八十五錢、小麥四圓五十錢のが六圓五十錢、麩五十斤一圓八十錢のが二圓三十錢、地の麩一圓六十錢が一圓八十錢になつて居ります。かう云ふ風に僅か一ヶ年の間に三割も四割も騰ると云ふことに就きましては、これはいろいろの原因があるだらうと思ふのであります、この免稅飼料の配給が一時中止せられたと云ふことが、商人にとつて大なる利益になつたのではないかと今日になつて考へて居るのであります。その證據には神戸に於きましてこの中央會の配給所が再び配給を始めると云ふことが發表されました時に、富山縣の飼料の値段は一割下方がつて居るのであります。今迄はなんぼ得意さんであつても現金でなければ賣らない。現金を持つて頭を下げないと餌を分けて呉れないと云ふのが、

免稅飼料が配給されると云ふことになりました今日では、どん／＼押かけて来て買つて呉れ／＼と云ふ様な状態で、これに唯々單に富山縣のみならず、各縣ともさう云ふ例があるだらうと思つて居ります。それを見ましてもこの免稅飼料と云ふものが、どれ位寄與して居るか云ふことが窺はれるだらうと思ひます。それで富山縣には自給飼料としてはどれだけのものが取れるかと申しますると、小米が約二萬石、米糠が一萬石、糝が一萬五千石乃至二萬石、小麦は今迄九千石程度でありましたが、これは増産計畫の結果三萬石位出来る様になりました。昨年は冷害の爲に半分になりまして一萬五千石、作付け段別から行きましても千九百一十町歩、かう云ふ風になつて居るのであります。更にこの小麦の價格はどうかと申しますと云ふと、七年度が一俵六圓七十五錢、八年度は五圓五十錢、九年度は四圓五十錢、十年度が五圓二十錢、かう云ふ風な値段で取引きされて居るのであります。かう云ふ自給飼料を基礎としまして配給したならば、最も安價な立派な所の飼料が出来るのではないかと考へまして、縣内の自給計畫と云ふものを立てたのであります。

長崎縣（森口） 只今の富山縣の方に一寸伺ひますが、よく聞えなかつた點がありました、私の間違ひかも知れませんが、何でもあなたの方は馬鹿に飼料が安い様で、都合によつたら私の方も戴

きたいと思ふのですが、三割四割高と仰しやつたやうに聞きましたが、何飼料が三割四割の御統計になつて居るのですか。

富山縣（京條） 昨年が一番安い時に二種配合が百斤に付て四圓、本年が一番高い時は六圓五十錢です。

長崎縣（森口） 昨年その頃でございましたら、一月が一番安いのですが、三圓以下二圓九十錢位が相場だと思ふのですが、それが四圓ばかりして居つたのでございますか。私共の考へて居りまする所は、三種配合品にしましても或は單味飼料にしましても、昨年から比較致しますと、一番最低の一月の値段から比較致しますと、約一二割の高價になつて居ると考へて居ります。一番高い二月の下旬があなたの方は三割か四割と仰しやいましたから、原は非常に安いのだらうと思つて伺つたのでありますが、それじゃ私の所の方が百斤に付て一圓ばかり安いと云ふことになりました。（笑聲）

横倉 先程愛知縣からお話のありました名古屋の沖渡しの飼料の價格、御發表になつたことが一寸はつきり私聞取れなかつたのでございますが、その種類と價格、それから現物であるか或は何月物であるかと云ふことを、もう一回一寸御説明願ひたいと思ひます。

愛知縣（竹内） 一昨日の名古屋輸入商組合のそれで見たのですが、南洋の黄が四圓八十錢……

横倉 並黄ですか。

愛知縣（竹内） 多分並黄だらうと思ひます。それから白が四圓六十錢、滿洲の苞米が五圓三十

錢……

横倉 それは現物でございませうか、何月物でせうか。

愛知縣（竹内） 今日の相場は幾らだと云つて聞いたのですが、先物は來月渡しで十錢安と云ふことでした。

長野縣（大坪） 先程來農林御當局の指導と、中央會の御努力によりまして、良い飼料の配給されることになりましたに就いて、私共の方でも同じく感謝の意を表して居る譯でございませうが、尚ほその配給方法に就きましては一層御考慮願ひまして、何れの組合の養鶏家に於きましても同じ様に、無税飼料の有難味が遍く行渡る様に御努力を願ひたいと思ひます。續いて只今御懇切に御指導願ひました市販の配合飼料でございませうが、滿洲に於ける混合飼料に就いて少し申上げたいと思ひます。市販の配合飼料の宣傳とその質の違つて居ると云ふことは、今更私共が申上げなくとも既に皆さんの御承知の通りでありまして、同じ小麥を配合するに致しましても、優良なる

小麥を配合すると見せて置いて、ストックだとか或は蟲が附いたとか云ふ様な、性質に變化のある様な飼料を配合すると云ふ様な風でありまして、先程群馬縣から飼料試験の御發表がありました。が、群馬縣種畜場に於かれても参考的にお使ひになつた配合飼料は、相當に名の知れたものをお使ひになつたことと存じます。然るにそれより値が安い所の自分の配合によつてやつたものが、その産卵に於て非常に優秀であると云ふ様なことは、如何に市販の配合飼料が不良なものであるかと云ふことを如實に物語つて居るものでありまして、これ等の配合飼料に對しましては相當嚴格なる所の取締をなさつて戴きたいと考へるものであります。私先頃丸ビルにあります滿洲特産物の斡旋所に就いて調べました所が日本の最も有力なる、さうして大きい商人の方が滿洲に於て配合されて居る所の混合飼料に、苞米が何パーセント、高粱が何パーセント、貝殻が幾らと云ふ具合に明記して置きながら、その通りに配合して居らんものがある。これは私は名は聞きませんが此處では差控えます。尚ほ貝殻を幾ら配合してあると云つて置きながら、その何倍も入れてさうして重量でごまかして居る。又貝殻の外に石灰石を入れたこともあると云ふ様なことを聞いて居ります。斯様な飼料が内地へ入つて参りまして、純眞な内地の養鶏家の眼をごまかしてさうしてその價格を標準にして、今日中央會が配給される所の單味飼料を評價すると云ふ様な疑

惑も、その缺陷は混合飼料及び配合飼料の善悪を明かにして居ないからだと思ふのであります。それで養鶏家にその善悪を明かにしてやるには、どうしても配合飼料及び混合飼料の内地で使用するものに對しては、厳格な取締を行つて戴くと云ふことが、さう云ふ様な疑惑を除く上に於きましても、又養鶏家の經濟の上から云ひましても、最も有力なるものであり、而して緊急なる問題ではないかと思ふのであります。先程畜産課長殿から御懇切なるお話がありましたので、御意圖の程は大體分つては居りますが、尙ほこの取締法の制定をやつても可いか、或はやるとか云ふ様な點迄、この席に於て御發表願ふことが出来れば甚だ幸ひと思ひます。

石崎 飼料殊に養鶏の飼料、配合飼料にお話の様な點がありますことは、遺憾乍らその通りであると思ひます。何とかしてこれを是正して行きたい、安いものは安いで結構、悪いもの承知で安いものを買ふのは一向差支へないが、相當なものを相當な価格で取引が出来、正當なる取引の出来る様にして行きたいと云ふことに就きまして、飼料の取締に關する何か法令でも作つたらと云ふ考へは、もう餘程以前からありますので、當局としても十分に研究しつゝあるのであります。成案を得ましたならば、出来るだけ具體的に進んで行きたいと云ふ考へは十分持つて居ります。先刻も願ひした通り、出来るだけ澤山の材料を御提供願つて、私共獎勵官がさう云ふことを致しまする時に、有力なる資料となります様希望致します。この程度の答で宜しうございませぬか。

千葉縣 只今畜産課の方から飼料のことに就きまして御懇篤なるお話があつたのであります。何かこの折角皆さんが集つて居るから、配合飼料のこととか、單味飼料のことに就いての意見を纏めるやうなことが出来れば、大變に宜からうと云ふ様な御意見があつた様であります。實際この飼料の方に携つて居ります者と致しますと、品質を決めると云ふことに非常に困ることです。例へば玉蜀黍に就きましても、水分で一割違ふものが往々にして多いのであります。大體パーセント位しか水分を持つて居りませんもの、十七八パーセント位持つて居るものもありまして、その爲に水分を一割餘計に買ふと云ふ様な事になる。それから黄色の玉蜀黍と白色の玉蜀黍がありますが、黄色の方が養鶏上非常に宜しうございますし、又黄味の色を附けるのにも宜しい。それを白いのを澤山入れて價格を下げると云ふやうな場合もありまして、極くひどいものは又別であります。普通の玉蜀黍の中でも一割や二割は、品質によつて違ふことがあります。殊に水分の多いものと、配合しますと熱を持ちまして、外の糠など配合する爲に、その爲に酸鹼が早くなりましたり、腐敗をしたりする誘因を作ることもあるのであります。この

分の問題は割合に早く片の附く問題であり、又重要な問題であらうと思ひまするので、先程課長さんのお話でも、飼料の取締は肥料の取締の様に簡單に行かんと云ふお話であつたのでありますが、水分の含量、その他白い玉蜀黍と黄い玉蜀黍との割合と云ふ様なものに就きまして、手取り早く先づ、取締の出来ません前にも、何等かの方法で御制定願へれば、我々として大に仕合せなことであらうと思ふのであります。兎角値段ばかりを決めて品質と云ふことを蔑ろにします爲に、唯々飼料配合表を持つて來まして、さうしてそれで拵へたからこちらのの方が旨いとか云ふ様なことをよく聞くのであります。我々としては實際に指導的な立場に立ちまして、その點から非常に困つて居るのでございますから、兎に角水分の制定と、黄い玉蜀黍と白い玉蜀黍の割合をはつきりさせると云ふ様な點でも早く御制定を願ひたいと思ふのであります。それから配合飼料にはよくこの畜産試験場の分析と云ふものゝ寫しを中へ入れて、蛋白質が何パーセントであり脂肪が何パーセントであると云ふ事を明記して居るものを袋に入れましたり、又は印刷物に載せて居るのでありますから、さう云ふのを見ますと云ふと、昭和二三年頃のもあります。大正年代のもあります。さうしてその表題は同じでありますけれども、中味の配合はその時と同じかと云ふと、殆ど違つて居るものが多い様です。さう云ふものを大正年代に畜産試験場へ一袋提出し

たことの寫しを入れてあつて、決して現物とは同じとは書いてありませんけれども、さう云ふものを入れて、その儘の成分の如く見せようと云ふ様なことに對して、何等かお取締がお出來になれば、甚だ仕合はせに思ふ次第であります。尙ほ先程お話の様に、自給飼料の増産と云ふことに就いては、私達も出来るだけ努力を致して居りまして、山野を開拓致しまして、黄い玉蜀黍を植ゑる様にと云ふ様なことで、いろ／＼努力致して居りますが、一つ困つて居りますのは烏で、權兵衛が種播きや烏がほじくると云ふので、どうも黄い玉蜀黍は榮養がいゝ爲でありますか、おいしい爲でありますか、實際黄い玉蜀黍を播きました所を、烏は喜んで食ふ様であります。少し人家を離れた所を自給飼料の烏に栽培致しまして、皆烏にほじくられた例が千葉縣下にあるのであります。所が非常に榮養のいゝ爲でありますか、繁殖力を増して來まして、烏の血氣が大へんよくなつて非常にやかましい。それでこの烏の撃退法には、自給飼料増産の爲に骨折つて來た我々として非常に困つて居るのであります。ガラ／＼を附けましたり、ガラスをはめてガラ／＼させましたりしても、なかなか烏はすくなくて逃げません。先づ鐵砲で撃つて下げて置くのが一番宜からうと云ふので、それをやつて撃退して居る所もあります。だん／＼どうも慣れて參りますと、又すう／＼しくなつて逃げません。かう云ふことに就きまして、皆さん方に何かいゝ烏の撃退

法でもございましたならば自給飼料増産の爲になるだらうと思ひますので、一つ附加へさせて戴いた次第でございます。

茨城縣（白石） 只今波多野さんから鳥の害のことに就てお話がありました。私の方の或組合で以てそれに非常に悩みまして、この鉛丹と云ふものを溶かしまして、さうして種子にくるめまして植ゑました結果、絶対に鳥の害がないと云ふことを研究した人があります。参考迄に一寸申上げて置きます。

横倉 一寸この飼料の値段のことで、先程愛知縣の御發表の値段の根據がはつきり致しませんでしたから、私の説明が不充分であつた様に考へますので、この際愛知縣の方にお答へすると同時に皆さんに一寸御説明申上げたいと思ひます。で先程伺ひますと丁度二十日に名古屋の飼料商組合に就いて御研究になつたこととありますが、その種類も分りませんが、私の方で配給して居りますのは現在南洋のプロボリング港から出たものでありまして、現品をお手許に差上げてございしますが、今調べて見るとずつともうお安くなりました。三四月頃になると四圓八十錢から九十錢位になつて居ります。ですからその點もはつきりしませんのですけれども、假りに私の方の南洋の並黃と、白よりも品質のいい値段の高いものと比較して考へて見ますと、いつもこの飼料

商の發表する沖渡しの値段、或はこの新聞雑誌に發表してある値段と云ふものは、現物とはそこに相當相違があります。それちや新聞に發表してある値段で買はうと云つた場合に、恐らくそれは買へません、これは皆さんが常識で御判断願へると思ひます。ですから唯々そのありふれた、ありふれたと云ふと語弊がありますが、飼料通報とか、或は新聞に出た相場が、必ずしもその日にその値段で自分の手に沖渡して買へるか云ふと、さうは参りません。併しその場合に現物はそれよりも安いこともありませんが、大體私の方で始終調べて居りますと、現物に於きましては百斤當り十錢か十五錢位は高くなつて居ります。ですからこれも市場で發表して居る沖値を以て、すぐ中央會の倉渡しの値段と比較對照して批評して戴くと云ふことは、寧ろ至當を缺いて居る譯であります。各港によりまして船内の、沖渡しの値段でありますから、本船から舢に移しまして、舢から陸上げをしまして、倉庫に入る迄にはそれ／＼諸掛りが掛ります。少くとも百斤當り十錢以上十五錢、十二三錢位は掛りますから、それに假りに新聞に發表して居る沖値段を標準にしましても、庫へ入る時にはその上に十錢乃至十二三錢と云ふものは高くつくと云ふことは、考へて置かなければならない問題であります。さうして假りにこの二十日に沖渡しの相場が四圓八十錢でありましても、先程いろ／＼申上げました様に、我々の手にその發表してある値段で、

單味の儘で自分達の手に入ると云ふことは絶対に不可能であります。それには一圓七十錢の税金が掛る譯でありますから、假りに一圓七十錢の税金が掛りますと、この船内或は沖取り値段を加へますと、少くとも百斤茲に六圓六十錢位の値段になるのであります。これはマア極端な例でありませうが、さう云ふことは實際に出来ませんけれども、單味飼料はどうして我々の手に入るかと云ひますと、それは保税工場に入りまして、勿論只今申しました様に船内なり舢なりから庫入れの手数料が掛りまして、さうして三種配合の中に配合された、その配合飼料が市場に現れて來る譯でありますから、一寸その私の方の發表した値段と比較することが困難でございます。で私の方としましては、只今も今日の相場を調べて見ますと、市場の相場は反撥しまして、横濱の沖値で南洋の並黄が五圓三十錢になつて居りますので、勿論この相場は時々刻々變つて行きますから、私の方が五圓七十錢と發表致しましたが、それを何時迄も嚴守すると云ふ譯ではありませぬ、市場の波に従つて變更する、かう云ふ譯でありまして、決してこの十九日の私の方の發表して居る五圓七十錢と云ふものは、これ等の事情から高くないと云ふ確信を持つて居ります。勿論それは今後も、最前申上げました様に十分最善を盡しまして、廉價なものを差上げると云ふことに努力致しますので、唯々現在の五圓七十錢と云ふものが、決していろいろな事情から高くはな

いと云ふことを、一つ御諒承を願ひたいと思ひまして、一寸御説明申上げた様な次第でございます。

新潟縣 大へん輸入飼料に就きまして研究下されまして、中央會に感謝致します。先程お話のありました様に、出來得る限り全國的にこの運賃の低減を圖ると云ふことに就きまして、新潟港の如きは既に滿洲航路も出來て居ります、又東京以外に於きましては、距離から申しまして大變近距離になつて居る筈でございます。それを新潟港に取りまして配給を受ける様な御計畫はございませんでせうか。一寸お伺ひ致します。

松川 只今新潟縣から滿洲との距離も非常に近くて便利であるが、これを利用する計畫はないかと云ふ様なお話でございましたが、今すぐに私の方でそれをどうすると云ふことは決つて居りません、が併し飼料の配給に就きましてはいろいろ調査もし研究も致しまして、出來るだけ養鶏家の御利益になる様にしたいと云ふ考へは始終持つて居ります。さう云ふ風な事實を拜承致しますと、出來るだけ速に調査研究致しまして、都合の可いやうなことを發見致しましたならば、成るべく御希望に副ふやうにしたいと考へて居ります。

新潟縣 有難うございました。御調査の結果若し出來ましたならば出來得る限り急速に願ひした

いと思ひます。

座長 今日(よ)は豫定(よてい)の時間(じかん)にもなりましたのですから、飼料問題(けいりょうもんだい)だけで終(お)りたいと思(おも)ふのでありますが、尙ほ多少(たせう)はお話(わ)を伺(か)つても可(か)いのですが、飼料(けいりょう)或(ある)は自給飼料問題(じきんけいりょうもんだい)、或(ある)は配合(はいがふ)の問題(もんだい)に就(お)つて何か他(た)に御意見(ごいけん)があつたら……

愛知縣(あいちけん) (渡邊(わたなべ)) 一寸(いちゆづ)農林省(のうりんしょう)の方に願(ねが)ひですが、一(いっ)昨年(こぞ)シヤム米(シヤムまい)の輸入(ゆにや)許可制(きよかせい)の爲(ため)に、シヤム米の輸入(ゆにや)が殆(ほと)んど禁止(きんじ)状態(じょうたい)になりました、それが爲(ため)に菓子製造(かしせいぞう)——飴製造(あめせいぞう)の方(かた)の原料(げんりょう)が、シヤム米(シヤムまい)が使(つか)へん爲(ため)に、大麥(おほむぎ)や高粱(こうりやう)を使(つか)つたり、或(ある)は小米(せうまい)を使(つか)つたり、養鶏飼料(やうけいけいりょう)の範圍(はんゐん)の方(かた)へ製菓原料(せいこせうりょう)としてだん／＼(しんしん)侵入(しんにゅう)して來(き)た爲(ため)に、その關係(かんけい)からしても飼料(けいりょう)の相場(あが)が騰(あ)ると云(い)ふ一(いっ)原因(げんいん)をして居(ゐ)つた様に思(おも)ひます。最近(さいきん)又(また)シヤム産米(シヤムさんまい)の輸入(ゆにや)が大變(おほい)工合(こうが)よく行きさうな様(よう)にも聞(き)いて居(ゐ)りますが、同じ(おな)農林省(のうりんしょう)内(うち)のことらしいのですが、是非(ぜひ)一(いっ)畜産局(ちくさんきよ)の方(かた)からも早(はや)くそれが實現(じつげん)出來(き)る様に、内輪(うちわ)で二(に)つ御助力(ごぢりょく)願(ねが)ひたいと思(おも)ひます。

鹿兒島縣(ちよつしまけん) (袴塚(かづま) 一寸(いちゆづ)自給飼料(じきんけいりょう)のこと(こと)に就(お)つて少(すこ)し考(かん)へを述(の)べて見(み)たいと思(おも)ひます。先程(さきほど)來(き)皆(みな)さん(皆)の御意見(ごいけん)によりましては、出來(き)るだけ自給飼料(じきんけいりょう)を作(つく)ると云(い)ふことが必要(ひつよう)である(ある)と思(おも)ひます。鹿兒島縣(ちよつしまけん)に考(かん)へて居(ゐ)りますが何(なに)しろ日本(にっぽん)は耕地(けんち)が狭(せま)いと云(い)ふので、食料品(じきりょうひん)を作(つく)るのに汲(ひ)々(げ)として居(ゐ)つて、飼料作物(けいりょうさくぶつ)

を栽培(さいばい)すると云(い)ふことは非常(ひじょう)にむづかしい。併(ひ)しながらだん／＼(しんしん)これを研究(けんきゆう)して見(み)ますと云(い)ふと、或(ある)一(いっ)部(ぶ)の地方(ちほう)では、玉蜀黍(とうもろこし)なり或(ある)は高粱(こうりやう)なりを作(つく)りまして他(た)の作物(さくぶつ)と比較(ひかく)しまして、その收(と)穫(とく)高(たか)を見(み)ますと云(い)ふと、金額(きんがく)に換算(かんざん)しましても他(た)の作物(さくぶつ)に劣(おと)らない、現(げん)に茨城縣(いばらきけん)の如(ごと)きもさう云(い)ふ成績(せいせき)を示(し)して居(ゐ)ると云(い)ふ状態(じょうたい)でありますから、或(ある)程度(ていど)迄(まで)この栽培(さいばい)を奨励(しょうれい)する事(こと)が必要(ひつよう)じやないかと考(かん)へて居(ゐ)ります。従(じゆ)來(らい)は兎肉(うまひ)食料品(じきりょうひん)にばかり重(おも)きを置(お)いて、飼料作物(けいりょうさくぶつ)なんて云(い)ふものは作(つく)るものじやないと云(い)ふ様な頭(あたま)があつたのではないかと云(い)ふ風に我(われ)々は考(かん)へるのであります。さう云(い)ふ様な考(かん)へから鹿兒島縣(ちよつしまけん)に於(お)きましても、本年(こねん)玉蜀黍(とうもろこし)の試作(しさく)登(と)さして見(み)ようと云(い)ふので、取(と)敢(あ)ず玉蜀黍(とうもろこし)の種子(たね)を一(いっ)石(いし)五(ご)斗(と)ばかり千葉縣(ちばけん)から取(と)寄せまして、さうしてこの配給(はいきふ)をやつたのであります。所(ところ)が非常(ひじょう)に希望者(きぼうしや)が多くて、もう一(いっ)石(いし)五(ご)斗(と)が僅(わずか)か十日(じゅうにち)間(かん)位(くらい)になくなつて了(しま)つて、更に追加(ついか)しなければならぬと云(い)ふ様な状態(じょうたい)であります。で今日(こんにち)の様(よう)な飼料(けいりょう)相場(あが)がいつも維持(維持)されて居(ゐ)るとは考(かん)へませんが、相當飼料(相當けいりょう)の相場(あが)が安(やす)くなりました、或(ある)程度(ていど)迄(まで)利用(りよう)すると云(い)ふことに進(すす)むことが、將來(けいざい)養鶏(やうけい)の堅實性(けんじつせい)を維持(維持)する上に於(お)つて必要(ひつよう)ではないか。この點(てん)に就(お)きましては各府縣(かくふけん)とも相當御(相當ご)研究(けんきゆう)もして居(ゐ)られる様(よう)でありますし、又(また)政府(せいふ)に於(お)つてもお考(かん)へがある様(よう)であります、我(われ)々(れ)一(いっ)層(そう)積(せき)

極的に研究して、或は制限をすると云ふことが必要じやないかと思ふのであります。

群馬縣 先程どちらからか配合飼料の話をして、高い安いと云ふ話が出ましたが、私共その配合飼料を二年程やつて居りまして、この配合飼料の費用と云ふものに就てどんな風におやりになつて居るかと思つて、自分の方のやり方を御参考になりますと思つてお話申上げたいと思ひます。この組合で決めた収入の四割以下で、この生産費用を収入の四割以下で拵へて出して居りますが、それで去年の十二月に百斤宛三圓八十錢一寸して居りましたが、正月に四圓で、それから最高になつて十六貫造りが五圓で入つて居つて、約八萬圓ばかり取引して居りました。さうして現在では農家が植ゑるなんて云ふことなく、殆ど購入と云ふことに傾いて居つて、結局組合の仕事としては組合の指導員は徹底的な指導をしなければいかん、その指導方針は奉仕實踐と云ふことで指導して行かないと、結局赤字になるのであります。私共の組合なんか極く小さいものですが、相當農家にも可い影響を齎して居る様であります。この収入の四割以下と云ふことは、私共の實驗からして非常に可いことだと思ひます。

福島縣 (田中)

只今各方面から飼料を取締ることに就て御意見を拜聴致しまして、自分としても感じた點が大いにある次第であります。これに就きまして、附帶して一つ一寸御當局に願ひし

たい問題があるのですが、實は御承知の通り鶏卵と云ふものは、地方で以て生産して中央市場へ出荷して居る状態になつて居るのであります。のみならず多少目減りをしないと云ふ様な意味合ひから、一箱に對して三卵、二卵位は多く量目を入れて出荷して居る様な状態になつて居るのであります。然るに従前から購入主の方の飼料に就いては、御承知の通り百斤造と云ふ名目の下に購入する品物が、風袋ぐるみ百斤あるものはまだ上等で、二三斤目減りがあるのが普通だ、そんな様な傾向になつて居るのであります。従前から度量衡規則と云ふものは、ものによつては相當嚴重な取締りしてあるのであります。この飼料に就いては、私もかう云ふ方面に従事したのは至つてまだ日が浅いのであります。未だにどうもさう云ふ方面に就いての御當局の取締りと云ふ事が何か等閑に附して居るのではないかと云ふ様な感じがするのであります。どうかこの點も併せて、その飼料と云ふ様な意味合ひから、附帶した事項として、一つ御當局に考究して戴きたく、切に願ひ致します。

座長 先程お話申上げた様に四時の豫定でございますが、少し時間を経過致しましたから、今日はこの位に致して散會致したいと思ひます。明日は第三の問題がございますが、先程お話致しました様に諮問の答申だとか、協議會の性質のものではありませんけれども、御意見を纏めて委

員會を作つて案を決める様なことに致したいと思つて居ります。とそれを成るべく午前中に出れば進めたいと思ひますので、明日の始めの時間を正確に致したいと思ひます。で明日は正九時半から會議を開くことに致したいと思ふ。さうして約一時間位で第三項目を終つて、それから委員會と云ふ風に進めたいと思ひます。明日はどうかお早くお出掛けを願ひたいと思ひます。今日はこれにて散會を致します。

第二日 午前之部

座長 これから本日の研究座談會を開催致したいと思ひます。昨日申上げましたやうに先づ第三の問題として掲げてあります、生産物の處理販賣利用に關する事項に關して皆さんの御意見を伺ひたいと思ひます。

愛知縣の方に御伺ひ致します。

愛知縣(竹内) 昨日問題に出ました白痢病に就きまして、私の言葉の足りない點がありますからこの點も一寸申上げたいと思ひます。白痢病に就きまして名古屋、愛知の方では左程大した事はないと申しましたが決して軽くは見居らぬのでありまして、愛知縣と致しましてもその爲に相當豫算を計上してやつて居ります。それから名古屋の種鶏場と致しましてもその撲滅を謀らうと致して居ります。又養鶏組合聯合會でも豫算を計上して白痢病の撲滅を期して仕事を致して居りますが、かう云ふやうに出来るだけのことはやつて居りました。決して軽く見て居る譯ではありません。尚市の經營になつて居ります市の家畜病院と云ふものが出来て居りますが、職員が五名ばかり居りますが、此處では家畜病院の仕事として種々な仕事をして居りますが、白痢の検査も致します。只今まで致しました他の仕事との關係もありますから一人の職員が出張しますと往診料五十

錢を戴きまして他に一羽に就き三錢の検査料を貰つてそして家畜病院として證明書を出して居りますが、今名古屋市内に約十七、八萬羽の種卵を採るものがありまして、郡部に十萬羽計二十五萬羽の準備は出来て居ります。コクシジウムの方は非常に数が多くて白痢病の方は左程ないと云ふことを申上げましたが、それを軽く見て居らぬのであります。それ／＼豫算を計上してやつて居りますが、少し言葉が足りなかつたやうに思ひますので附加させて戴きます。

話の序ですから次の問題に就きまして申上げますが、昨日から色々お話がありましたが、要するに生産費を低減すると云ふことに歸結する事項が多かつたのであります。將來養鶏業を發達させるにはどうしても生産費の低減が第一の問題で白痢病、コクシジウムも昨日も出たのであります。その生産費の低減の外には今日出て居ります所の處理とか販賣利用、鶏卵肉の消費の増進と云ふことが第二番目にあるのであります。恐らく養鶏の發達を計るには生産費の低減と消費の増進と云ふことが二大双壁の題目であると思ふのであります。それで消費の増進を云ふことには就きましては種々の方法があると思ひますが、これはその地方の事情に因つて違ひます。私共の方では是非この大都市には養鶏組合或は聯合會などの直配所を一ヶ所若くは數ヶ所宛設けて卸、小賣も致すことが良いと思ひます。それから鶏卵肉の料理の講習會、座談會を婦人會にもや

らせ女學校或は處女會にも養鶏組合主催でやらせる、新しい料理法を講習する、或は試食會を開く、養鶏大會の時でも鶏卵或は鶏卵肉試食會と云ふやうなことも致せば大變良いと思ひますが、これは今迄養鶏大會にも出ましても一向それが全国的に統制ある方法で實現されて居らぬので非常に遺憾に思ひます。どうか中央會の方でもさう云ふやうな點に就きまして是非御相談願ひたいのであります。

廉賣會でも開くとか、或は輸出の獎勵をやつて貰ひたい。この十六日に實は名古屋から一千羽ばかり上海へ鶏を出し、その以前にも四百羽五百羽と今年になつても相當羽數を支那へ出荷して居るのであります。これに就きましてもズツと以前から書類などを作つてやると云ふ話にもゆかんで只注文が來て其の時初めて送ると云ふやうなことになるのであります。何しろ斯様のことに就きましても船運賃が高いので困つて居る状態であります。斯様な卵の他にある食鳥の輸出に就いても適當なる助成方法を中央會で講じて戴きたいと思ふのであります。序でありますから申上げて置きたいと思ひますが、消費宣傳の廉賣會を先にやつたことがありますからこれを一寸簡單にその事情を申上げて御参考に供したいと思ひます。

先年非常に食鳥相場が下りまして百匁八錢ひどい時には六錢位の時があつた。とても困りまして

これでは仕様がなからどうかせにやらんと云ふことで種々と考へました、所がどうしても廉賣會をやるより外ないと云ふことで、宣傳などにも大分金が要るが、養鶏業者であるとか或は養鶏組合、我々が骨を折ればよいのであるけれどもやはりこの養鶏に依つて飯を食つて居る飼料商或は鶏卵商であるとか或は人工孵化業者或は鶏肉商其他養鶏に依つて生活し得るものでありますれば、この際黙つて見て居る譯にゆかないので、これに關係のある者は皆相談にのつて貰つて後援して貰はうと云ふやうな譯で私共の方でもさう云ふやうな連中に寄つてもらひこの仕事を養鶏家のみの問題としてとなく、關係して居る者全體の問題としてやつて貰ひたい。序でに金も要る譯だが寄附して呉れと云ふやうなことで、皆賛成してくれました、金も千圓ばかり出来まして、大口に出しましたのは飼料商組合で四百圓も出してくれました。市内へ全部ポスターを出し新聞記者も招待しよく記事を書いて貰ふやうに致しましたり名古屋市内に五百八十戸鶏肉商があります、その店頭でブラサがるポスターを作りパンフレットを作りまして鶏卵肉の料理方を簡単に書いたものを買つて呉れた人に一冊宛上げたりしたのですが、三日間に五萬八千羽鶏を賣つてしまひました。その時の市販の相場は八錢であります、これを切込で賣るのが二十五錢であります、まして結局十一錢にもなりそれで三日間に今お話致しました通り五萬八千羽ばかり賣つてしま

つたので相場が八錢位であつたものが十四錢、十五錢と云ふやうになつて参りました。要するにこの消費の宣傳は養鶏組合だけが如何にしてやると云ふことでなしに、澤山ある鶏肉商或は料理、飼料組合であるとか、或は食堂組合其他旅館組合とさう云ふやうな關係者を皆網羅してやらなくては効果は擧らぬと思ひます。これに就きましては養鶏組合だけの力ではなか／＼思ふやうに参りませんから特別の研究會を開いて戴いて良い案があるならば東京とか又は六大都市でやれば五十萬や六十萬の鶏を消化してしまふのは譯もないことだと思ふのであります。只今お話致しましたものは將來當然あるやうなことを名古屋が勝手にやつたのであります、この點農林省なり中央會の手である程度の統制をとつてやつて貰ひましたならば良いかと思ひます。御参考までに一寸申上げた次第であります。

茨城縣（白石）一寸この問題に就きまして私の意見を述べさせて戴きます、生産物と申しますと鶏卵、廢鶏或は羽毛、鶏糞などがありますが、その中で最も養鶏經營上重要なものは鶏卵でありますからこの問題を特に審議する必要があるだらうと思ひます。それでこの養鶏經營上に於きまして鶏卵の處理販賣利用を行ふに當りましては第一にこの卵價の維持調節を圖ると云ふことがその根本になるのであります。

出來るならば卵價が常に生産費を割らないで生産費以上に廻つて居れば我々養鶏家は非常に安心して經營を行ふことが出来るのであります。それでこの維持調節を計るためには結局需給の調節をはかること、販賣統制をはかること、この二つの問題を考へてゆかなければならない、それで需給調節上に於きましては第一に需要の増進を計る、そして生産の増進を計る、この二つの方法によりまして完全に需給調節がはかられ、更に販賣の統制が加へられましてその完璧を期することが出来ると思ふのであります。それに就きまして需要の増進を計る爲には只今愛知の方がお話しになりましてやうに消費の宣傳に依りまして消費の増進を計ると云ふことが必要であります。従来兎角消費宣傳と云ふものは都會地のみに行はれまして農村に於ける所の消費宣傳と云ふものは閑却せられて居つたやうに思ふのであります。我が國に於ける所の人口の上から見ましても農民が六割以上を占めて居るのであります、只單に都會地だけに消費の宣傳をして増進を計ると云ふのは片手落のやうな感が致すのであります。我々が農村に行きますと鶏卵と云ふものは大體に藥位に考へて居つて如何に卵が安くなつても、或は卵が一ヶ一錢以下になりましたも他の高價である所の魚であるとか或は罐詰の如きものを使用して居る矛盾が往々にして認められるのであります。必すしも高い時に食へと云ふのでなくて生産が過剰となり卵價が下つた場合には農村の

消費を増進し或は自家消費の増進と云ふことを特に計る必要があると思ふのであります。尙それに就いては鶏卵の加工或は鶏卵の貯藏この二つの問題に就きまして特に考究の必要があるのであります。現に日本の鶏卵輸入状況を見ると云ふと加工品が相當に来て居るやうに見受けられるのであります、これらに就いては既に御當局に於きまして御研究のことゝ存じますけれども、速にその加工法の實際的方法を御研究になりました卵價暴落の際に於ける調節策としてこれをお計り願ひたいと思ひます。それから貯藏に就きましても只單に鶏卵問屋の思惑に依つて行はれると云ふのでは何等需給調節上に効果もないのでありますから、宜しく中央會の如き大きな團體に於きまして卵價の調節維持、調節策としてこれを徹底的に行はれんことを希望するのであります。

それからこの販賣統制上に於きまして既に各地で行はれて居りますやうに共同處理販賣の徹底を計る、それと同時に現在亂脈状態にある所の販賣斡旋、共同宣傳の統一を計ることが最も必要であると思ふ。尙この販賣統制に就きましては都會地附近の状態と都會地を離れた所の販賣統制状態とは非常に趣を異にして居りまして、私共の茨城縣の如きは東京市に隣接して居る關係上非常にこの統制が困難な状態にあるのであります。一昨年縣の聯合會に於きまして組合を指定しま

して東京のみにこの鶏卵共同出荷を行はせました結果は、六月迄は順調に参りましたけれども、七月以降に於きましては地方の卵價の方が昂騰致しまして、寧ろ東京市よりも一割も二割も高いやうな状態になつて遂に中止の止むなきに至つたやうなことがありました。これは要するに夏になりましてと東京市の學生が避暑や暑中休暇に歸へつたり或は一般市民が避暑の爲に地方へ出掛けると云ふやうなことの爲に東京の人口が著しく減少をきたす爲に消費が減りますのに、地方に於きましては却つてその反對に避暑客が都會から参りましたり或は學生が殖えるやうな譯で人口の増加をきたす結果従つて消費が非常に多くなる、その結果卵價は非常に昂騰致しまして、寧ろ地方の生産のみでは足りないで却つて三州あたりの卵がどん／＼縣内に入つて参ります、かう云ふ場合には損をしてゝも東京へ出荷せにやならぬと云ふことは結局販賣統制の實を擧げる所以ではない、寧ろかう云ふ時期に於きましては地方に於て却つて需給の調節を計ることが最も必要であると思ひます。その意味に於きまして茨城縣では一昨年の十二月からやはり組合を指定致しまして又其他の縣では實施されて居らない所の地方の入札と東京の入札の相場に依つて高い方へ出荷すると云ふやうな方法を行つて居るのであります。その結果はまだ數量は少ないのであります。が、大體に於て成績の良好なることは認められるのであります。昨年一ヶ年の平均相場を見ま

すると東京中央會の相場とそれから地方の都市の相場と農村に於ける販賣價格と二つに分けて比較して見ますと、地方相場が常に五分方高い、東京中央會の相場と比較致しますと場合に依つては高いこともありますが、安いこともあります。大體相匹敵する所に相場をもつて取引が出来る譯で、先づ一ヶ年この方法をやつて見ました結果、今後充分この方法に依つて縣内の販賣統制を計り得ると云ふことが感じられたのであります。

勿論現在東京に近接して居る地方で常に東京方面へ小賣に出して居る地方或は又所謂春負賣と申しまして、汽車のバスを利用して一日に三回も四回も往復して卵を賣りに出る地方、これは茨城縣では大分あるのであります、かう云ふ地方の卵は必しも統制をとる必要はない。さう云ふ地方は寧ろ高く賣れて居るのでありますから、さう云ふ地方は自由に販賣させる、さう云ふことの出來ない地方は春が非常に安く夏秋になりますと生産が減る爲に他府縣からどん／＼入つて來る。さう云ふ地方に付ては需給調節を計ることは最も必要だらうと思ひます。尙細目的に申しますると勿論この販賣統制に就いては國家の施設に待つ所が非常に多いのであります。結局今日の米穀或は養蠶に於ける所の統制と同様種卵に就きましても是非御當局に於きまして徹底的な統制策を實現出来るやうにお計り願ひたいと思ふのであります。尙又生産物販賣斡旋及利用に就き

ましては販賣斡旋規程の奨励金交付規程に就きまして今迄盛んにやつて居る地方だけでなく將來の伸びんとする地方に就きましては特に奨励金の御交付をお願いしたいと思ひます。

愛知縣(竹内) 一寸中央會にお尋ね致したいですが、鶏卵の輸出の斡旋をやつて居るやうですが、どの方面にどの位の卵が出て居ると云ふことを差支へなかつたならばお聞かせ願ひたいのであります。

松川 中央會で鶏卵の輸出をするなど云ふとおこがましいのであります。試賣をやつて居るのであります。日本の卵は近頃非常に數を増し品質が向上致しました爲に外國の市場に向つて日本を試賣して見やう。輸出には色々困難な點がありましたのでその困難の點に對して幾分の助成をして居つたのであります。大分この試賣に經驗を持ちまして今では或る市場に對しては特別の助成をしなくとも遣つて行けるやうに思はれる所があるやうになりました。昨年の春は一時非常に悲觀したのであります。一昨年はロンドン市場にも大分出しますし、マニラ其他にも大分出たのであります。ロンドン市場は英國産やその領土産を尊重するとか隣接した諸外國の供給が殖えましたなど種々の關係で卵價は下つて現在では當地から生卵を持つて行つても多くは引合はないと云ふわけで昨年は試賣を致しませんでした。マニラの方は主として軍隊用の卵を送つて

居つたのであります。政府の方針と致しまして自國産の消費を希望し成る可く米國産を使ひたい、是非自國産の卵を使ふやうにと云ふ達しがあつたさうでありまして、昨年の三月までは送つたのであります。四月からは殆んど望薄になつたのであります。それで非常に困つて何か他の方面に開拓したいと云ふことで努力して居りましたが、新しい方面では布哇に極く少量宛五十箱乃至百箱、一箱の卵の數は三十打になつて居りまして、僅かのものを出しておつたのです。新しい方面は其位のものでロンドン方面及マニラ方面はさう云ふ具合でいけないと云ふことで非常に悲觀致したのであります。處が、昨年の秋からマニラ方面では日本の鶏卵或は支那の鶏卵を相當に使ふと云ふやうな事になりました。九月の末十月の初め頃から再び試賣が始まりました。一月に多い時は千四、五百箱少ない時でも五、六百箱位送つて居るのであります。布哇へは最近百箱と五十箱を出しました。大體今の所は大きな數は出て居りませんが引續きマニラ方面には月に三、四回三百箱から四百箱位づゝ愛知、長野兩縣産の卵を出して居ります。

千葉縣(波多野) 只今輸出のことに就いてお話を戴きましたが、それに附加へさせて戴きます。ロンドンへ中央會其他の御努力に依りまして大分近年出て居りまして嬉しいと存じますが、ロンドンの市場に於きまする日本の鶏卵の狀況其他に就きまして半年程彼地で調査致したのでありま

すが、其の結果に依りますると云ふと、英吉利政府の方針に因りましてなるべく屬領の卵を尊重しやう、南阿聯邦の卵を食へと云ふことでありまして、彼地の考へと致しましては自分の國の物、それから屬領の物、この濠洲と南阿の方は丁度北半球と南半球に分かれて居りますので向ふが卵價の安い時はこちらの高い時、イギリスの安い時は濠洲南阿聯邦の高い時であります。それで非常にこの方面の獎勵をして居りますので目下の處日本から生卵を出すに云ふことは餘り香しいやうな状況に見受けられなかつたのであります。先程茨城縣から加工のお話がありましたが、冷凍卵が非常に濠洲方面で喜ばれて参りまして、これに就いては濠洲では今冷凍會社を拵へて鶏卵の冷凍をやつてロンドンに持つて行つて居りますが、これは割合に運賃もかゝりませんし大變良いやうに見受けられました。日本に於きましては九州から冷凍卵がロンドンへ行つて居ります。配合飼料から拵へた卵と一般農家の生産のもの二種類かロンドンの市場に見本として廻つて居りました。その具合を聞きました所、配合飼料のものも一般農家の卵も支那の卵より非常に良いと喜んで居りました。又濠洲から見ると非常に悪いと云つてケナシて居る商人もありました。これは勿論英吉利人でありましてから屬領のものを賞めておるものと思ひますが、研究の餘地はありません。私はこれは相當生卵よりも見込があると見て参つたのであります。所が露西亞のダンピン

グ、強制労働に依つて作つた品がロンドンに於きまして相當影響を興へて居ります。ロンドン以外の獨逸、佛蘭西に於きましても露西亞の冷凍卵と云ふものは非常に安いもので、支那から賣込に來て居ります人に逢ひましたが、支那の勞働賃銀をもつてしてはとて露西亞の値には合はぬと云ふことでヘコタレて居つたのであります。こんなことはさう何時迄も續くじやあるまいと獨逸、英吉利、佛蘭西邊では觀測して居ります。又支那の冷凍卵は最近銀高の影響によりまして大變安くなりましたやうで昨日青島から手紙が参りまして、これはロンドンで一緒に研究して居つた人ですが、銀高の影響によつて營業不振になつて困つて居る、種々と調べた所が日本の目下の卵價であれば、日本で事業をやれば或は見込があるか知れない。日本へ行つて是非調査をしたいから韓旋方を頼むと云ふことを申して参つたのであります。先程茨城縣からもお話がありました。それから中央會としての輸出のことに就きまして非常に細かく御説明になつたのであります。が、マニラ、布哇と云ふやうな割に近い所に於きましては只今松川技師からお話のありましたやうに見て居りますが、今後益々御盡力願ひたいのであります。そればかりでなしに若し加工によつて卵價の調節を計り、輸出の方面を開拓すると云ふことでありますならば、御當局に益々加工法の御研究を願ひ又中央會の方面に於かせられましてはさう云ふ方面の御助成をなされ又我々

も何とかして相談してさう云ふやうな支那から申込があれば纏つて支那と相談して何とか方法を考究して見やうと云ふ風にして戴かれたらば誠に結構な事じやないかと思ひます。甚だ駄辯を弄し失禮でありました。加工の話が出ましたから。

鹿兒島縣（袴塚）

養鶏生産物と云ふものは日本に於きましては重要な生産物の一つでありまして、これが販賣利用と云ふことに就きましては一段と努力しなければならぬ點であると思ひますが、現在最も我々が困難と感じて居るのは先程來皆様方のお話になりましたやうに統制と云ふ問題であります。地方に於きまして鶏卵の販賣斡旋をなすと云ふやうな團體は非常に多いのでありまして、産業組合或は農會或は養鶏組合、かう云ふやうな團體がありまして、各々勝手にやつて居ります。さうして自分の方の取引數量を多くする爲に甲の團體が一箱に就いて三錢の手數料をとるならこちらは一錢、或は二錢と云ふ、斯様に自分の方の取扱數量を多くする爲にこんなこともするのでありますが、中には無手数料でやると云ふものもあり互に競争的の遺方を致して居るのであります。それが果して生産者に利益であるか、どうかと云ふことを見ますと、一方手数料を低くしてやつて居れば必ずその團體の經營が困難になつてゆく、従つて初めの中は手数料を安くして居つても相當數量が増して來ると何時の間にか手数料を多くして却つて生産者に不利に

なつて來る、或は無手数料でやつて居つてもその反面で入札者の方からある手数料をとる、斯様な遺方を致して居るのでありますが、結局損をするのは生産者になつて來るのであります。

この團體を一ツにしてしまふと云ふことが根本的に必要であると思ひます。全國的には中央に養鶏組合中央會があり各府縣には養鶏組合の聯合會があり、町村にもそれ／＼養鶏組合があるやうに所々に團體が組織されて居るのであります。養鶏生産物に就きましてはこれらの團體によつて各種の團體を統制するやうに致したならば、經濟的にも遙かに生産者は有利に販賣することが出來ると思ふのであります。この點に就きましては特に政府並に中央會に於きましては充分研究して戴きたいと思ふのであります。

其次は價格の調節と云ふことでありますが、この價格の調節と云ふことに就いては種々ありませう、飼養管理に依つてなるべく後半期に澤山産むやうに努める、或は消費宣傳をなすとか、或は都會地に於て消費の宣傳をし需要を増加し消費を進めるとか種々ありませうけれども、なか／＼旨く價格の調節は行はれない、或は加工の方法が行はれないけれども、もう少し積極的に進んで養鶏の生産物である所の卵と云ふものゝ生産費を取ると云ふことは見當が付くのでありますから、この生産費から割出した所謂最低價格と云ふものを標準に置きましてそれ以下になるやうに

なれば、それを政府なり中央會にて全部買上げて、そして冷凍するとか云ふやうな方法を講じて、又一面非常に高くなる。その高くなる時期には養鶏家としては儲かりすぎる程儲かる時があります。この時には最高價格を決めてしまふ。さう云ふやうにすれば養鶏業と云ふものが非常に安全な事業になるのであります。

現在のやうな遣方であると、卵が高い、飼料が安い、採算がとれると猫も杓子も鶏を飼ふ、今迄飼つて居らなかつたものも千羽も飼ふ、其の結果は生産が過剰になる、收支のバランスが採れない。それが爲に價格の暴落を來たすと云ふ結果になるのでありますから、その最高價格を決めて餘り儲けさせない、さう云ふやうに一ツ制限方法が出來ないだらうか、この點も政府並に中央會邊で研究して載かなければならない點だらうと思ふのであります。

かう云ふ事に就いて特に我々は根本的に對策を樹て、貰ひたいと思ふのであります。消費宣傳と云ふことは皆さん御承知の通り日本人の卵の消費量と云ふものは極めて少ないのでありますからして、これを現在の倍位に上げると云ふことはさう困難じやない、只從來の習慣からして卵と云ふものは非常に貴重なものであると云ふことを考へて居つて、普通の食料品とは考へて居らなかつたのであります。併し乍價格が安定して安い卵が手に這入ると云ふことが出來たならば一般

の消費と云ふものは非常に多くなると思ふのであります。この點に就いては充分この際御審議下さるやうにこれを一ツお願いしたのであります。次はその養鶏生産物の中の食鶏であります。この食鶏販賣と云ふことは非常に難しい問題であります。これは卵の販賣より一層困難と我々は考へて居ります。その困難なる所の一ツは現在いくら地元の生鳥の價格が安くともこれを大消費地に出荷することが出來ない、これは出荷組合でやつてもなか／＼目減りだとか、死鳥が出る爲にそれが旨くゆかないやうな地方も勿論あるし、これは是非屠殺して市場に出すと云ふやうな遣方にすれば宜しいじやないかと思ふのであります。

屠殺した鶏を市場に出すと云ふことは問屋邊りでは喜んで居らない。それは何であるかと云ふと、やはり目減りであるとか云ふことを大袈裟に見込んで澤山利益を占むることが出來ないやうなことだからだと思ふのであります。たま／＼食鶏を屠殺して見ますと、死んだ鶏だか生きた鶏だか判らないが、商人は商品價值がないと云ふ譯で安くしてしまふ。死んだ鶏であるか、生きた鶏であるかと云ふことは見る人が見れば判る。これは一面から云ふと無理もないことで、如何にも大きな消費地附近に於きましては死んだ鶏でも食鶏に利用して居る。現に東京附近で死んだ鶏がありますと、鶏屋は一羽三十錢か五十錢位出して買つて行く。それを普通の食鶏と同じやうに

賣つて居る者があるのであります。さう云ふやうな状態でありますからして、その屠殺鶏の取引が行はれないのでありますが、これをやる爲には取締法に準じまして、この食鶏を検査し検印を押して各生産地に於て屠殺して消費地に送つたならば、運賃の軽減、目減だとか疾病斃死の危険だとかを防止し、其他の手数が省けまして、非常に有利であると云ふことで、さう云ふやうな方法が講じられないかと常に考へて居るのであります。勿論それには輸送の方法、詰り貨車の設備から考へてゆかなければならないのですが、それは鐵道省と交渉の結果は出来ない事じやないと思ひます。

さう云ふことになると一方羽毛と云ふものが、殆んどこの地方では利用されて居らないで捨てられて居るこれらのものが、その生産地に於きまして纏めてこれを加工する。さうすれば相當の商品化することが出来る。かう云ふ事になりますからして種々の方面が有利になつて來ると思ふのであります。この點に就きましては地方の團體や或は小さい組合では到底實行出来ないものでありますから、政府並に中央會に於きまして何とか方法は出來ないだらうか、此の點御考慮を願ひます。

長野縣（森口） この問題に對しましては只今各縣の方からお話ございまして、大體私共も賛成

して居る譯であります。その以外に多少茲に目標を定めて研究する要のある事項に就きまして、私は簡單に申述べたいと存じます。この鶏卵の處理、販賣の件でございますが、私考へて見まするに今日の鶏卵の需要は、先程來お話になりました様に大都會が多いのであります。従ひまして都會へくと云ふ様な風に鶏卵を出荷すると云ふことは、これは理の當然であると考へるのであります。所がこれも餘り極端に何でも都會に持つて行かなければならんと云ふ様なことに便宜上なりますと云ふと、鶏卵の値段が意外に安くなる。今日本邦の鶏卵の情勢を見ますると東京と大阪の入札相場によりまして、全國の鶏卵の相場と云ふものが大體に於て一週間以内にその波に打たれる。かう云ふ様な状態であると私は考へるのであります。これが委託取引の場合でありましたならば、その土地々々によりまして可なりの相場が出るのであります。今日では北海道方面と云ふやうな所は、私共その土地の相場は存じませんが、少くとも東京から西の方に到りまして、滿洲、臺灣迄の相場でありましたならば、總て東京大阪の相場そのものが反映して居ります。先づ門司でありましたならば三日以内、長崎でありまして三日乃至四日以内に、東京大阪の入札相場——便宜上中央の相場と申して置きますが、この中央の相場が影響するので、さう云ふ様な時代になりました關係上、この中央にストックをさせると云ふことは、養鶏團體或は出

荷團體の相當考へなければならぬ點と私は思ふのであります。卵價が安いと云ひましても、そいつを一ト所に持つて来て相場を下げて、それを全国的に擴げて行つて安くする。かう云ふ様なやり方はどちらかと云ふと、養鶏團體の確然として居る現在に於きまして、とるべき方法じやないとかう考へて居ります。それに就きまして先程來の統制問題と云ふことも非常に重要な問題になる譯でありますが、相成るべくんば、我々養鶏の改良發達、乃至は養鶏による利益を目標として居ります所の養鶏團體で以て、總て一律に統制乃至協定をして行く時は、これは非常に結構であらうと存するので、出來得る限りさう云ふ方面に向つて最善の努力を盡すのが當り前であります。所が中には我々と考へて居る方もありまして、なか／＼さう云ふ様に單純に考へて戴けない。先程來のお話の様に各種の團體もあり、或は商人もいろんな方法で以て、養鶏家の鶏卵を自分の手で以て販賣をして、さうして自分の勢力をつける。自分の勢力範圍を擴げる。かう云ふ様に現代の農家そのもの自體を有利に導くと云ふよりも、寧ろ團體の爲の團體であり、農家の爲の團體じやないと云ふことを公々然と云つて居ります大きな團體も日本にあると私は考へて居ります。そこに思ひを致しまして我々が本當に、この養鶏組合の結成である所の中、央會の統制の下に仕事をして行くと云ふ様な風に、養鶏家自體がその頭になつて戴いたならば、

この出荷統制問題と云ふ様なものも案外早く解決するだらうと思ふのであります。勿論國家の保護助長をお願いしなければ行きませんけれども、養鶏團體自體でもその氣持になつて、全國の少くとも出荷團體が協定を致しましたならば、案外さう云ふことは早く解決し得るのではないか、かう思つて居ります。結局中央には澤山の卵が集りまして、その卵の値段が全國に響いて行つて全國の養鶏業者が困る。かう云ふ様なことが單に私の理想だけでありませんで、既定の事實でありまして、現代に於てさう云ふ憂き目を見て居るのでありますから、これを解決すると云ふことは相當大問題である。統制問題は先づ後日に譲るとしましても、然らばどう云ふことをしたならばその幾分でも改良が出来るか、と云ふことに努力しなければならぬ。これが結局時代の養鶏家にとるべき方法である、かう私は考へるのであります。それに對しまして私かう云ふことを考へて居ります。現在の荷造りそのもの、規準は明かに中央會の制定されました方法が、全國を統一する手段方法として選ばれて居るのであります。併しながら全国的に見まして、まだ／＼それを眞面目に實行して居る所は非常に少い。實行して居ない所が結局値段が安いと云ふことになりました、自業自得と云ふことになるのでありますけれども、兎に角中央に集ります所の卵そのものでも、地方によつて、産地によつて、或は出荷者によりまして相當懸隔があると云ふことは

明かなことでもあります。この間も何でも東京市場へ出した荷造鶏卵を随時抜取りまして詳細に審査してその批判會をおやりになつたさうであります。さう云ふことは當業者の覺醒の資としては非常に工合が可いと思ふのであります。今日長野縣や鹿兒島縣が鶏卵の縣外移出の強制検査を實行して居りますが、これが結局は一番いい方法でありまして、各縣でも出來得る限りさう云ふ方法に則つて、一部分に止めると云ふやうな方法でなく、眞面目にその實行をやつて行くと云ふことが一番大切なことと思ふのであります。假りに強制検査をやりましても、その検査そのものが徹底をして居ませんと云ふと面白くないと云ふことも、現在私共の耳にも可なり入つて居るのもあるのであります。例へば荷造りであるとか、或は詰め方そのものが非常に粗雑で、非常に破卵が多いと云ふ様なことが、十分耳に入るのであります。で假りにこの強制検査をしなくとも、組合の出荷して居ります所の各組員が十分その點に注意を致しまして、さうして出荷を致しましたならば、相當の値段で賣れると云ふことは事實であります。私共のやつて居ります所の方法によりまして、勿論方法は同じことでもありますけれども、單に縣で強制検査をして居ないと云ふだけでありまして、團體でやつて居ると云ふだけではありませんけれども、それでも可なりの値段で賣れて行くのであります。マアさう云ふやうなことを各地でやつて、鶏卵のレベルを上

げて行くと云ふことが、この際時代の養鶏界をして進ませる一つの方法であり、又當然しなければならぬ責任があるのだとか考へて居るのであります。それからその次には出荷地の協定をやりたいと思ふのであります。先程申し上げました様に、我もくと云ふ様な譯で東京に出す、或は大阪に出すと云ふやうなことになりますと、ストツクも出來ます。又ストツクが來ないでも、需給の關係によつて相場と云ふものは立つのでありますから、自然に相場が下がつて來る。その相場が全國に影響して來ますと云ふと、地方々に居りまする全國の大多數の人の迷惑になるのでありますから出來得る限りこれはやりたいと思ふのであります。これはその爲にすぐ解決すると云ふ様な問題じやないと思ふのであります。現在の儘でありましたならば、各種のそれに關係します所の團體が農林省の御後援の下に協定をやつて戴いて、何處の卵は何處に出すのだと云ふ様なことをして、大體に於きまして無理のない様な方法にしたい。或は第二次的に出荷地を決めまして、第一次的の出荷地と第二次的の出荷地の開きが、一箱に付て例へば五錢以内の開きならば第一の出荷地に出すのだ。かう云ふ様なことを暫定的にでも決めて出荷する、かう云ふ様な方法をとることも必要じやないか、かう私は考へて居るのであります。その次に問題になりますのが入札日であつて、これは多少問題になるかも知れませんが、兎に角現代の入札日が各

地各様に入亂れて居ります。従ひまして商人としましては、その卵が今日假りに六圓八十錢でありましたのが、明日六圓に落ちると云ふ様な場合は、非常にこの商人として脅えるのであります。特に小さい商人は買ひ得ないのであります。先程申上げました様に、本當に需給の關係で以て地方の鶏卵相場と云ふものが保たれるならば兎に角、現在の様な中央の相場によつて左右される様な現状では、當然安くなれば安く賣らなければいかんと云ふ關係になるのでありますから、従ひまして地方の小さい問屋と云ふものは思ひ切つて自分の使ふだけの卵を買へない。買ふとすれば勢ひ安くしか買へないと云ふことになるのでありますから、更に低廉に、安價に、と拍車をかけて行く、かう云ふ様なことが現代の日本の鶏卵の動きではないか、かう私は考へて居るのであります。これを是正致します上に於きましては、或程度はこの地方々々によつて決めても可いかも知れませんが、大體に於きましては全國的にこの入札日と云ふものを一定して戴く、勿論都會附近の入札をしない卵もあるでありませうけれども、今日の鶏卵の動きから見居りましたならば、地方の所謂地玉と云ふものは大した影響はないのであります。大體は入札鶏卵によつて總てを左右すると云つて差支へないと思ふのであります。でありますからしてこの入札日と云ふものは或一定の日を決めて戴く、例へば東京大阪と云ふ様な大都會でありましたならば

三日目にやる、或はその外の地方でありましたならば五日目にやるとか、少くとも一日に二回も三回もやると云ふよりは、二日なり三日なりそこに安定性を與へると云ふことが、商人として非常にやり易い。御存じのやうに鶏卵商人は相場師ではないのであります。思惑師ではないのであります。勿論中にはさう云ふ人もありませうけれども、大體に於きまして皆眞面目に、それで以て飯を食はなければならん。かう云ふ様な關係上、價格の變動が現在の様に動いて居りましたならば、非常にやり悪いのであります。やり悪いだけなら可いけれども、先程申上げました様な關係で値段が下つて行つて、その結果はお互養鶏業者が困る。かう云ふ様な實情になつて居ります關係上、この入札日と云ふものを地方々々によつて或程度で協定する必要があるのではないかと。かう私は考へて居ります。今日九州地方、或は大阪方面迄はその聲も相當に當業者、殊に鶏卵問屋の間には高い様であります。決してこの鶏卵問屋の入札日と云ふことのみを考へて、自分達は關係しないことの様思つて居るのは、間違ひじやないかと考へるのであります。その次に需給の状況を見ますと云ふと、從來でもさうであつたのでありますけれども、特に最近の傾向と致しまして、卵が高くて安くても、八圓の時でも或は五圓五十錢の時でも、二圓三圓の相場は別であります。從來でありましたならば、高い時分には小玉が歡迎され、それから安い時

分になりますと云ふと大玉が歓迎されて居つたと思ふのであります。昨日も小さい鶏卵商の店で需要のことを一寸聞いて見たのでありますが、矢張り東京でも中玉が歓迎されるのであります。何處へ行つても一箱で二百七十乃至二百八十、多くて三百位の程度と云ふ様な卵が、市場では一番人氣が可いと思ふのであります。尤もその卵價によりまして違ふ關係もありませうが、大部分の消費者と云ふものは中玉、或は小玉の少し大きいやつと云ふ程度のものが一番消費が多い、賣り易い、或は店の看板になると云ふやうなことを云つて居る様に思ふのであります。かう云ふ次第でありますから、我々鶏卵生産者はさう云ふ様な卵を、出来るだけ澤山産ませる様にすると云ふことも、絶對にこれは不可能じやないのでありますから。例へば所謂大きな卵を産むと云ふ性質のものは、大體大きいものを産むと云ふやうなこともあります。或は調節によりまして幾分違ふ、飼料の關係もありませうが、兎に角中玉の希望が現代から將來にかけまして、少くとも内地と滿洲と臺灣との消費に於きましてはあるのであります。ロンドンの話では可なり大きなのでなければいかんさうであります。先程波多野さんのお話によりまして、或は中央會の方のお話によりまして、餘り澤山ロンドンには現在の所望みがないと云ふ様な、稍々悲觀的なお話でありましたけれども、マア外國に澤山出ます場合は兎に角と致しまして、日本とか或は大連とか云

ふ様な、さう云ふ様な附近向きの卵でありましたならば、矢張り中玉と云ふことを基礎に致しまして産ませなければいかん、かう考へられるのであります。この點に就きましては、なか／＼むづかしいことでありまして、容易ならんことでもありますけれども、我々と致しましてはそこ迄は少くとも考へなければいかん、さう云ふ考へを持つて居るのであります。それから先程申し落しましたがこの選卵をやります場合に於きまして、氣泡の大きさであるとか卵黄の状態であるとか、或は中に血線の入つて居ると云ふ様なものに就きましては、まだ／＼各地でやつて居ない様に思ふのであります。卵黄の色とか或は殻とか云ふ様な方面に就きましては、相當御研究になつて居る様でありますけれども、その卵の内容、私の申上げる内容と云ふ様な方面に就きましては、研究の度が薄い様に考へるのであります。もう少しこれの改善をやると云ふことになりましたならば、少くとも各組合は點燈検卵をやらなければいかん、又その時代が來て居ると私は考へて居るのであります。先程鹿兒島縣からお話になつた様に、鶏卵の處理をやります上に於ては、勿論共同處理でなければならぬ。この共同處理と云ふことは、一定の所に裸の卵を持ち寄りて検査すると云ふことで、お考へ願ひますれば可いと考へるのであります。點燈によりまして、電光で透して見てその内部を確めると云ふことは決して無駄ではない、又それだけの手間賃は、

それだけの検査をやりましたならば、價格の上に於て當然出て来るのであります。勿論當初の間は出来得ないのであります。だん／＼それが明かになつて来る譯であります。かう云ふ様な見地に立つてお互が研究し、努力し合つて行くと云ふことが、結局養鶏界の將來を安全化する所以ではなからうか、かう考へて居ります。今日私の縣と鹿兒島縣とは協力致しまして、佐賀縣も出して居りますが、滿洲の方面に卵を出して居ると云ふ様なことは、これは先程私が申し上げました様な鶏卵の中央集化、過剰な鶏卵の中央集化を防ぐと云ふ様なことを、云ひ換へましたならば日本養鶏界に對する我々の誠意を示す爲に滿洲國へ出すのだ。かう云ふことにもなるのであります。或は多少の御参考にしますが、出来るだけさう云ふ方面に指導し、又獎勵して居る譯であります。或は多少の御参考に成りませんかと考へまして、聊か申し上げた次第であります。

京都府（山下） 先程からいろ／＼承はりまして、洵に結構な話を聞かして戴きまして有難うございます。京都の私の養鶏組合は始終申して居りますのですが、總て養鶏に關する機關新聞を一月數回發行して貰ふことは、願はれないかと考へて居りますが、一應中央會の方へお尋ね致します。如何なものでございませうか。

松川 別に今新聞を出すこと云ふことは考へて居りませんですけども、さう云ふことが必要であれば又研究しなくてはならんと思ひます。

京都府（山下） 總ての養鶏に關する事項に就て少くとも一ヶ月數回發行のものにして市場の相場なり或は販賣なりの統制上必要な事項を記載して戴きましたならば、自分等が毎日する仕事の上に於て、それを見ていろんなことを考案することが出来るのであります。最もこれは統制上必要かと考へて居ります。どうぞ將來十分御考究下さいまして、さう云ふことになる様御努力をお願い致します。

松川 今御希望の様な點は産業ニュースによりましてお知らせすることが出来ると思ひます。今迄は鶏卵の相場を毎週産業ニュースで出して居りましたが、今度飼料を配給することになりますればさう云ふことも加へます。併し新聞のことはよく研究致しまして、さうして成るべく御希望に副ふやうに努めたいと思ひます。

京都府（山下） どうぞ宜しくお願い致します。

群馬縣 只今迄お話を聞いた中にもこの商人の良心的、非良心的と云ふ話が一寸出ましたですが、この中間搾取の排除をしないで農民がいつも喘いで居ると云ふことは、我々養鶏家として非常な情ないと思ひます。何と申しましてこの生産品を高く賣らなければ生計費と云ふものは出な

い、この資本主義の女房役をして居る様な我々養鶏家じゃ迎も立ち行けない。その特殊な立場から「生産から消費」と云ふ様に、この中間の無禮な搾取を排除する、共同の強化組織を作つて販賣なり總て今迄の卵加工業等と、最近この農村工業が叫ばれて居る最中に、これが手近に養鶏家に出来たら非常に結構なことと思ひます。この商人を何故私共そんなに毒づくかと云ふと、私共東京へ出荷して問屋へ持つて行くと、皆裏の庫の中へ仕舞つて了ふ。商人が店へ買ひに来ると、「今日はありません」、百二十箱も出してやつたのを「ありません」と云ふ。それから乙の商人が来ると又何百箱か買つて庫へ持つて行つて了ふ。今度丙の商人が買ひに来ると一箱に付て一圓五十錢とか二圓儲けて賣る。「新鮮品」と云ふことを標語として我々が作つた卵を、さう云ふ資本家の非良心的な行爲によつて我々の仕事を非常に傷つけて居るのであります。これは所謂強力なる組織の上でやらなければ、如何にこの眞理があらうとも何があらうと駄目なことで、折角茲にお集りの皆さんと強化されたこの組織の上で、一つの眞理を遂行する團體に是非たいと思ひます。

座長 いろ／＼お話も出ると思ひますが、今日でこの座談會を終わりますと、残りの時間を成るべく有効に使はなければならぬのでございます。昨日お話致しました様に協議會でもありませ

んけれども、大體今迄お話し合ひになつた事項を各問題毎に取纏めて、決議と云ふ形ではありませんけれども、會の御意向として纏めたものを残した方が有益であらうと云ふ考へから、委員會を作りました各部の委員の御協議を願つて、後にその取纏めの御報告を戴いて、さうして後に残さう。かう云ふ譯で三つの委員會に分れて各問題に就て御研究を煩はしたいと思ひます。それで問題毎に一部、二部、三部として、委員會を構成して御研究を願ひたいと思ひます。これからその委員の氏名を申上げまして、分れて御研究を願ひたいと思ひます。で印刷をして申上げるだけの準備が出来兼ねますから、第一部、二部、三部と、各々に屬する委員を讀み上げます。ゆつくり讀み上げますから御銘々がどの部に屬するかと云ふことを御記憶願つて、各委員會へ御出席願ひたいと思ひます。

第一の問題に對する委員會を假に第一部と名づけまして二十名のお方にお願ひしたいと思ひます。

第一部委員會 委員 (二十名)

秋田縣	佐藤 實海	山形縣	關
福島縣	田中 二郎	栃木縣	丸山 四郎

群馬縣	山本繁次	埼玉縣	大野勇
埼玉縣	森谷保	千葉縣	時田健三
千葉縣	仲村金右衛門	東京府	宗行輝雄
神奈川縣	北山武四郎	新潟縣	增田久雄
富山縣	伊勢多一郎	靜岡縣	今村文雄
愛知縣	渡邊萬吉	京都府	本多要
島根縣	柳原大造	德島縣	太田辰夫
福岡縣	飯田左翼	佐賀縣	佐々木成夫

第二部委員會 委員(十七名)

青森縣	河原昌吉	福島縣	渡邊勘次郎
茨城縣	白石實	栃木縣	足立隆
栃木縣	杉田筆三郎	群馬縣	今井治郎
埼玉縣	加藤守司	埼玉縣	中龜壽

千葉縣	波多野正	千葉縣	布留川彌惣吉
千葉縣	永野吉次郎	新潟縣	八木萬吉
長野縣	大坪繁明	愛知縣	竹內眞治
京都府	柳瀬治三郎	島根縣	曳野幾藏
長崎縣	森口今朝夫		

第三部委員會 委員(十三名)

福島縣	愛場等	群馬縣	小川高一
埼玉縣	林龜治	千葉縣	古川三郎
千葉縣	仲野金藏	神奈川縣	竹村爲三郎
富山縣	京條義雄	滋賀縣	上井彦之丞
長野縣	伊藤龜藏	愛知縣	陶山義一
愛知縣	中神悅治	京都府	山下榮次郎
鹿兒島縣	袴塚禎二		

さうしてこれは大體二時としたいと思います。御研究の結果をこの全體の會で御報告を願ひ、更に又それに對して御審議を重ねたいと思ひます。時間に限りがありますし、決議でありませんが、或は時間で打切る必要が起るかも知れませんが、御報告に基いて二時以後の全體の會で又御審議をしたいと思ひます。左様な譯で時間も少いのでありますから、委員會の結果を即座に印刷にして皆さんにこの席でお渡しするだけの手が廻りません。それでありまして、委員會は各委員長をお決め下さつて、御研究の要項をお纏めになられたならば、二時以後の全體の會で御報告を願つて、それによつて御審議を重ねたい。かう云ふ希望でございますから御諒承をお願い致します。これから席を直して三つの委員會に分れようと思ひますから、十分間程御休憩を願ひます。

第二日 午後之部

松川 大變御待たせ致しました。これから開會する事に致します。

座長 御蔭様で三つの委員會共、御審議を済まして戴きました。これから各部委員長の御報告を御願ひ致しますのでありますが、第一部委員會の方は問題も廣くあり、且つ時間も長く御掛りになつたやうで、今漸く御済ませ願つた譯でありますから、第一部委員會の方は後に廻しまして、第二部の飼料問題から御願ひ致します。さうして第二、第三、第一と云ふ順序で御報告戴きたいと思ひます。では第二の飼料に關する委員會の御報告から、御始めを願ひます。

第二部委員長 (千葉縣 波多野 正)

座長の御指名に依りまして、第二部委員會の養鶏飼料に關する事項の中、研究事項の方から御報告させて戴きます。養鶏飼料に關する事項の委員會に於きましては、十七名の委員から組織せられたのであります。不肖私が委員長の重責を擔ひまして、皆様方の御意見を纏めたのであります。何分時間も限られて居りますし、又問題も非常に大きい事でありまして私も委員長と致しましては不慣れな者でありますので、皆様方に十分委員會の意のあるところを御傳へ出来るか、どうかと云ふ事は、甚だ危惧致して居るところであります。併し幸にして暫時皆様方の御聴取を

戴きますれば、洵に有難く存する次第であります。

養鶏の經營を堅實に致しますためには、養鶏飼料を如何に取扱つたらよいかと云ふ事は、非常に重大な問題であります。目下焦眉の急務として、委員會に於て討議されました事は、第一に飼料費の輕減を圖ると云ふ事でありませう。如何にして飼料費の輕減を圖るか云ふ事に就きまして、皆様の御討議を戴きましたところを要約致しますと、約四つになるのであります。

その第一と致しましては、組合で共同配給所を設置する事の普及を圖る。第二に飼料の合理的配給調理の研究並に指導を十分に徹底させる。第三に出来る限り飼料の自給化を圖る。第四に自給飼料の増産を圖るために黄色玉蜀黍、粟、高粱等の栽培の普及獎勵に努力する。この四つが飼料費を輕減するに最も必要な事であり、目下の急務であると云ふ事に相成つたのであります。先刻も申上げました通り、養鶏飼料に關する件は、その他色々項目を上げればあるのであります。が、この飼料費を輕減すると云ふ事に主力を注ぎたいと云ふ事で、かゝる方針に出来上つた次第であります。これに附隨致しまして、尙二、三重要な問題を討議したのであります。その一つは飼料取締法制定に關する件であります。飼料取締の必要に鑑みまして、配合飼料の取締法と云ふものを速かに御制定になつて、御實施を願ひたいと云ふ事を要望したのであります。これには昨

日も皆様方の御意見が出ましたし、又農林當局からの御報告の中に詳しい御説明もありました。が、唯々飼料の取締法を速かに御制定御實施に相成たいと云ふだけの事でなしに、もう少し具體的に我々の狙ふところを御参考に供すれば、如何かと云ふ事になりましたので、甚だ唐突極まる案でありまして、熟慮、案を練られて居る御當局の方々に對しまして、御参考になるや否や、甚だ疑はしい點もありませんが、大體委員會に於きまして、意見を纏めましたところを要約して申上げますと、先づ第一が、取締るべき對照物を何にするかと云ふ事でありませう。これは種々委員會に於きまして、論議が出ましたのでございますが、先づ目下の情勢では、配合飼料を兎に角取締つて戴きたい。そのために斯う云ふ文句は、果して妥當であるか、どうかは存じませんが、二種以上の單味飼料を以て配合したるもの、これを一ツ取締つて戴きたいと云ふ事に相成つたのであります。

次に第二と致しまして、取締を受くべき客體、即ち如何なる團體を目前に取締るべきかと云ふ事に就きましては、色々論議が出たのでございますが、要するに第一で申しました二種以上の單味飼料を配合した飼料の製造、又外國で製造して參る場合も考慮に入れます。輸入、移入、それからこれ等配合飼料の販賣、これ等を業とする者を客體として、取締つて戴きたいと云ふ事に相

成つて居るのであります。

第三と致しましては、取締に當りまして、包装に表記せしむる事項は、如何なるものを表記せしめたならば、我々養鶏家が安心して、その飼料を購入する事が出来るだらうかと云ふ事を、種々御協議御審議を願つたのであります。それに依りまして、出来ましたものが四つございます。

その一つは、配合率であります。これは小麦を何割、玉蜀黍を何割と云ふ風に、その割合を表記せしめるのであります。次に粗繊維であります。これは蛋白質が何パーセントであり、脂肪が何パーセントであり、粗繊維が何パーセントであると云ふやうに、粗繊維を表せるために、その數字を表記せしめやうと云ふのであります。第三が重量であります。今までは往々にして、重量に缺けるものがあり、又風袋と正味とを混同して居るやうな場合もありますので、重量をはつきり表記させるのであります。最後に製造年月日であります。これは勿論貯蔵の如何等に依りまして、成分、その他の事に色々差がありますので、何ヶ月間以上のもは、飼料として賣れないと云ふ事には、行くまいと云ふのであります。又夏季と冬季とでは、腐爛、醗酵等の期間にも相違がございますので、どの位と云ふ事を一概に決めると云ふ事は、如何かと云ひますから、兎に角、造つた日だけは、はつきり表記して行つたら宜からうと云ふ事で、包装に表記せしめる事項

は、先づ大體この四つを御考慮に入れて戴きたいと云ふ事に相成つたのであります。第四は、検査機關、並にその方法でございます。これは従來施行せられて居ります肥料検査の機關に準じまして、全國樞要の地に飼料取締機關と云ふものを設置して戴く。さうしてこれに依つて検査取締に當らせたいと云ふ事でありまして、その検査の方法と致しましては、製造現場の検査、それから輸移入物にありましては、輸移入物の港に於ける検査、それからもう一つ市販品の隨時検査であります。製造ばかりを如何に取締りしても、それから買つて来て、途中で袋をあけて糠や砂を混ぜたりなどされれば、折角の取締も不徹底になる心配があると云ふので、製造、輸移入物の現場検査は勿論であります。何とかしてそれ以外に、市販品の隨時検査を行はれるやう御考慮ひたいと云ふ事に相成つたのであります。

以上が飼料取締法制定に關して、速かに御判定願ひたい事でありまして、斯う云ふ點を御考慮に入られて御實施を願へれば、我々養鶏家は、大變安心して飼料を買へるし、結局は飼料費の輕減にもなり、安心して養鶏がやつて行けるのではないかと云ふ事に相成つたのであります。次に申上げます事も、これも矢張り、飼料費の輕減の一つではござりますが、第三と致しましては、農林省の畜産試験場に於て、飼料の總體量に關する試験研究を一層徹底的に行つて戴きた

いと云ふ事でありませす。從來からも、同試験場に於きましては、飼料の總體量及び經濟的配合法その他に就きまして、非常に御研究になり、隨時御發表にはなつて居るのでありますが、何と申しましても、養鶏の重要問題としては、飼料費であります。それでその飼料費をなるべく輕減したいと云ふために、農林省の畜産試験場に於かせられては、今までよりも、一層斯う云ふ方面に御力を御注ぎ願つて、我々の御指導を仰ぎたいと云ふ事に相成つたのであります。次にこれも矢張り、先程申しましたやうに、飼料費輕減の一項目とも申す譯であるのですが、特に昨日來御話のありました養鶏組合中央會の飼料配給に關する件であります。カーボン・ブラツクの着色飼料と云ふものを一層利用したい。又我々が出来るだけ、これを利用して飼料費の輕減を圖るためには、先づ次のやうな事を御考慮に入れて、一層御盡力を願ひたいと云ふ事に相成つたのであります。

その一つは、全國樞要の地に、飼料配給所を増設せられたいと云ふ事でありまして、これは運賃の輕減を主と致すのであります。色々な御關係で、カーボンブラツク着色飼料と云ふものを、神戸で拵へて戴くと云ふ事は、我々が要望して居るところであります。目下のところ神戸の配給所を十分利用しなければ、さう云ふ運びにもなり難いと云ふやうであります。さうであれば、兎

に角樞要の地に飼料の倉庫なり、何なりを御設け戴いて、そこへ大量に、安い運賃で運んで、貯藏して置いて貰ふ。神戸から遠い地方でありましたならば、一々神戸まで御手紙を差上げないでも、その近所から安い運賃で、速かに配給が願へると云ふ風になれば、甚だ幸とする云ふ事に相成つたのであります。

その二と致しましては、相場を新聞紙、その他を以て出来るだけ早く、御報告を願ひたいと云ふのであります。ラジオその他で以て、一々御報告になると云ふ事は、承つたのであります。委員會に於きましては、なるべく新聞で、その日々にカーボン・ブラツクの飼料相場と云ふものが、解るやうに新聞紙以外のものでも宜しうございますから、出来るだけ早く、我々の耳に値段が入るやうに御手配を願ひたいと云ふ事に相成つたのであります。

以上申上げましたところが、第二部委員會に於きまして、委員各位が慎重審議せられましたところであります。要するに、飼料費の輕減であります。それに取締法の御制定、畜産試験場の試験研究の御擴充、養鶏組合中央會のカーボン・ブラツク着色飼料の組織充實と云ふ事を、特に三項目として、附加へまして御報告申上げる次第であります。何卒皆様方の御賛同を得まするやうに希望致します。これを以て終りと致します。

座長 唯今の御報告に對して何か御意見がおありでしたら、お述べを願ひます。

(一同 意見なし)

別に御意見が出ませんやうでありますから、次に第三部委員會の御報告を御願ひ致します。

第三部委員長 (鹿兒島縣 袴塚 禎 二)

第三部の御報告を申し上げます。第三部は十三名の委員でありました。私が委員長と云ふ事になりまして、委員各位の御意見を纏めたのであります。

第三部の問題は、養鶏生産物の處理、販賣利用に關する事項であります。養鶏生産物と申しますと云ふと、主たるものは鶏卵であります。食鶏、鶏糞又は羽毛と云ふ風に分れて居りますから、この四つの項目に區分致しまして、便宜意見のある所を纏めたのであります。

第一番に鶏卵に關する件であります。この鶏卵に關しましては、昨日來色々御意見もありました。先づ産卵の統制を確立しなければならんと云ふ事があります。その統制方法としては、養鶏組合中央會に於て全國を統制せられ、さうして他の團體に於て行ふて居るものは、隨時中央會の方に引繼いで貰ふ。さうして又その他にあるところの各道府縣養鶏組合聯合會、町村養鶏組合と云ふものは、その系統に依りて膝下に於て努力する。

その次には規格を統一する。現在大體に於ては重量も十五疋と云ふ事になつて居りまして、大小の區別も略統一されて居るのであります。まだ地方に依りましては、その大中小の區分にも重量或ひは一箱の重量等に於きまして、十五疋に統一されて居らんものがあるやうに聞いて居るのであります。これは是非共中央會の標準に基づいて大體統一し、これを何處までも嚴守して行く。但しその繩掛けの方法、結び方に就ては、現在中央會で示して居る規格のものは、多少不便の點があると云ふので、今その改良研究中であるさうでありますから、將來中央會の方で、それが決つた後にその様式に従ふと云ふ條件として中央會の規格に統一する。それから出荷鶏卵であります。各府縣で以てマークの制定のないと云ふやうなところでは、そのマークを制定して縣一圓の統一したマークに依つて出荷をする。既に縣營検査等を実施せられて居る縣に於ては、皆統一されたマークを使つて居りますが、さうでない地方では、郡聯合會のマークもあり、或はその他の團體のマークもあると云ふ具合に、色々あるために、その縣の卵の商品的價值を落すと云ふ事がありますから、これは是非共縣の養鶏組合聯合會に於て適當なマークを制定してこれを統一する事

その次には、各府縣に於ては、この出荷鶏卵に就て強制検査を是非共實施せられたい。實施する

やうにして貰ひたい。差當り色々経費の關係、その他の事情に依つて、縣營検査が困難と云ふ場合には、取敢へず道府縣の養鶏組合聯合會に、この縣營検査に準じた遣り方で検査を實施する事。

その次には、價格の調節を圖る。鶏卵の價格は、その需給状態に依つて常に變動致して居りますが、この春季は最も多産であるために、その時季の價格は非常に下落する。これを防ぐ方法としましては、民間の商人が冷蔵庫に卵を入れて、さうして高くなつた時に賣ると云ふ遣り方を致して居ります。それではちつとも生産者の方に利益がない。のみならず、この冷蔵するがために却て商人は、その一時の價格を引下げて、さうして安くなつたところを冷蔵すると云ふ遣り方を敢てする者があると云ふ事でありませう。この點に就ては養鶏組合中央會に於て、この鶏卵冷蔵の設備をしまして、さうして價格の非常に安くなつたと云ふ時には冷蔵をして貰ふ。それからもう一つは、鶏卵の加工事業と云ふ事を奨励する。或は冷凍卵或は粉卵であるとか、或は燻製であるとか云ふ加工事業を奨めまして、さうして一時的卵價の下落を防ぐと云ふやうな遣り方を極力奨励する。この二つの項目に就ては、相當設備費と云ふものを要する。のみならず資金も場合に依つたらば、澤山出さなければならぬと云ふ事になりますから、この點に就ても政府に於て相當助成

をして貰ひたい。

その次には、入札日の件であります。この入札日の事に就ては、三日目が宜しいか、五日目が宜しいかと云ふ事に就ても、亦相當研究の餘地があると云ふ事でありまして、こゝで三日目が宜しいと云ふ事は定め得られないのであります。まだ研究しなければならぬと云ふので、この點は將來一層研究して合理的な入札日を定めて貰ふと云ふ事に決つたのであります。それから鶏卵の海外輸出と云ふ事は、色々な困難な事情があるのであります。出来るだけこれを奨励して貰ひたい。御承知の通り鶏卵は全国各地に於て、世界全国各地に於て生産されるのでありますから、外の國から入つて來る事を喜ばない。入つて來る時には關稅の障壁に依つてこれを防ぐ。で却々思ふやうに行かない。刷け口がうまく行かないのであります。併しながら南洋方面であるとか、或は特殊の地方に於きましては、例へば滿洲國の冬季に於ける如く特殊の地方に於きましては、矢張り鶏卵を相當移入するのでありますから、それ等の地方に向つては、この輸出を奨励して貰ひたい。

その次には、現在養鶏組合中央會に於て、鶏卵の價格と云ふものを、産業ニュースに依つて發表して居りますが、その發表に依る外に、更に養鶏組合中央會に於て、養鶏通信と云ふやうな新聞

式のものを発表して、鶏卵助長等に関する事項を速報して貰ひたい。これは毎日でなく共、一週間に一ぺんとか、十日に一ぺんとかで宜しいから、その程度でやつて貰ひたい。勿論それには、鶏卵の加工事業等の事柄も載せて戴きたい。

その次には、消費宣傳をなす事、この消費宣傳は唯鶏卵が澤山賣れたから宜しいと云ふのでなく、鶏卵の價値を理解せしめてさうして、自然的にこの消費を増進させなければならんと云ふ事から、餘り廉賣的の事業は行はない。一時的廉賣に依つて多少卵が賣れましても、それに依るところの弊害も相當あります。さう云ふ關係から、先づその地方々に依つて、各府縣養鶏組合聯合會が主體となりまして、消費増進を圖るための施設を拵へて貰ふ。勿論中央に於きましては、中央會に依つて相當の施設をして貰ひたい。それから鶏卵の料理講習であります。料理講習と申しましても、詰り卵を加味した料理でありまして、極めて簡易な方法に依つての料理であります。さう云ふ料理方法の講習會、或は小冊子等に依りまして、卵の簡易な料理方法を普及せしめると共に、その營養價値と云ふものを一般に認識せしめるやうに、徹底的にこれを行ふと云ふ事になつたのであります。大體鶏卵に就きましては右のやうな項目に纏つたのであります。第二には、食鶏に關する件であります。食鶏に就きましては、先づその銘柄を全國的に統一して

貰ひたい。現在では東京地方の銘柄と、それから關西地方の銘柄とは全然名前が違つて居ります。それ等の關係から色々出荷しても非常に不便が多い。例へば静岡から關西に持つて行くのと東京へ持つて行くのとでは、銘柄が違ふために、その點に於て、色々不利な點を生ずる。さう云ふ事がありますから、この銘柄と云ふものを全國的に統一して貰ひたい。これは勿論商人側共能く協定しなければならぬ事柄であります。矢張り中央會等に於きましても、その斡旋を致しまして統一して貰ひたい。それから屠殺鶏並に鶏肉としての販賣方法を極力奨むる事、現在の取引狀況は、殆んど大部分は、生鳥として取引されて居るのであります。この生鳥取引は輸送費が掛る。目減りがする。斃死鳥を生ずる事もあり、生産者は非常に不利な状態に置かれて居るのであります。でありますから、これを出來るだけ屠殺し、毛抜きものとして出荷する方法を講じて行かなければならぬ。極力この方法を奨励する。それから食鶏の共同販賣と云ふ事が非常に遅れて居る。卵の方は、能く共同販賣されて居りましても、食鶏の共同販賣と云ふ事が行はれない。その原因は色々ありませうが、銘柄の統一されないと云ふ事が重要な點であります。生鳥に依つて取引されると云ふ點もありませうが、兎に角前二項と相俟つてこの共同販賣を奨励すると云ふ事が極めて必要である。この點に就きましても中央會を始めとし、各地方の養鶏團體が極力

これが幹旋をなす事、それから鶏卵と同様にこの料理講習或は小冊子等に依りまして、料理方法であるとか、或は榮養價值とか云ふものを一般に認識させて、他の食品との價格或は榮養分等の比較を示しまして、さうして出来るだけ鶏肉の利用を奨める。

その次には食鶏の罐詰その他の加工法を奨励する事、この食鶏の各項に就きましたは、必要と認めたるものに就て、相當政府に於て助成の方法を講ぜられたい。大體食鶏に就きましたは、斯う云ふ意見が纏つたのであります。

それから第三には、鶏糞に關する件であります。近頃鶏糞と云ふものは、非常に自給肥料として有効成分を持つて居ること、非常によく效くものであると云ふ事が判つて來たのでありますが、どれ位かけてその價格がどれ位に當り、さうして又それに依つて出來た作物の成績はどんなものであるかと云ふ事が、具體的に發表されて居る事が少ないのであります。それ等を出来るだけ、種鶏場、或は畜産試験場、或は農事試験場等に於て、この鶏糞利用に關する作物の栽培法を一層勵行しまして、これを發表する。養鶏組合中央會の機關雜誌に於て發表して貰ひたい。それから鶏糞の販賣幹旋、殊に農村の養鶏に於きましたは、餘り鶏糞を賣ると云ふ事はありませんで、専ら都市附近、或は專業養鶏家に屬するものであります。鶏糞販賣幹旋を養鶏組合なり、道府縣

の養鶏組合聯合會、中央會等でやつて貰ひたい。

それから羽毛に關する件、羽毛に關しましては、その加工法を畜産試験場その他の場所で研究して貰ひたい。さうして一層これが利用増進に努められたい。大體羽毛に就きましたは、さう云ふやうな風に纏つたのであります。

更に以上の各項に鑑みまして、鶏卵の荷造り共進會であるとか、市販鶏卵の批判會であるとか、或は鶏卵鶏肉羽毛等の加工品、これ等の展覽會、品評會と云ふものを、養鶏組合中央會、道府縣組合聯合會で開催致しまして、これが普及發達のために供せられたい。大體さう云ふ事に纏つたのであります。もう一つ色々意見がありましたが、報告だけはして置く事にしたのでから申上げます。卵の小賣に就きましたは、目方の小賣は小賣人が非常に不利である。その小賣人の不利なる點は、結局生産者の方に不利に廻つて來るのであるからして、この目方賣でなく、なるべく箇數賣にせしめた方が可いと云ふ、斯う云ふ御話があつたのであります。併しこれは直接生産者に關係するのではなくて、必らずしもこちらからさう云ふ風に仕向けなくても、それを必要と認めて、小賣人は目方でなく箇數賣によるだらうから、奨励しなくても可いじやないかと云ふ事でありました。唯さう云ふ意見だけはありましたが、この報告の纏りの中には加へない事に致した

のであります。大體第三部の報告は以上を以て終りと致します。

座長 唯今の第三委員長の生産物處理販賣法に關する御報告に對して御意見があたりでしたら御述べ願ひたい。

異議なし、發言する者なし。

別に御意見はないやうに見受けられますから、残りの第一委員會の御報告を御願ひ致します。

第一部委員長 (愛知縣 渡邊萬吉)

第一委員會の経過を御報告致します。第一の養鶏業經營に關する事項であります。第一委員會の委員は十九名であります。自分がその重職を汚した譯でありまして、各委員が熱心にこの問題を中心に、色々な問題を考究したのであります。何分問題が廣範圍に亘つて居る關係上、二部三部の委員會の決議と相共通した點もあるやうであります。これは各委員會共それ程重要な問題であると、御互に痛感して居ると云ふ事を一層その感を深からしめるものであります。大體委員會に於きまして協議致しました項目に就て報告致して見ますと、第一に孵卵業取締法制定促進に關する件であります。これはもう當業者のみならず、政府に於きましても、これが取締りに關しては痛切に感じて居る問題でありまして、着々これが實現に關しましては、政府の調査研究を

煩はして居る次第であります。なるべく委員會に於きましてもこの法を制定する上に、各當業者並に地方的に要望する項目を特に附加へて、或は加味して戴きたいと云ふ項目を四項目擧げたのであります。その第一が、この孵卵業取締法中に、所謂この業を行ふ者に對しては認可制度にして戴きたい。この業を行ふ専賣の者に對して一様に取締ると云ふのでなく、認可制度にして貰ひたいと云ふ事が委員會の要望であつたのであります。次にこの法を制定する上に非常に困難な點があるやうであります。その根本をなすものは種鶏でありますから、この法を制定する上に於ては、種鶏検査と云ふものを結び付けて戴きたい。尙検査の項目中には、特に雛の發育に最も大なる被害を蒙りつゝある白痢病の檢定と云ふものを特に含めて戴きたいと云ふ點であります。第三が従來全國に於ける孵卵業者が、色々廣告をしたり、又はカタログ等には、事實と相反する記事記録等が掲載されて居るために、往々にして、これがために、當業者が非常な迷惑を蒙る場合が多々あるのであります。でありますから、この報告に對しては、特に、この法に依つて廣告力カタログ等の様式方法を取締る項目を加へて戴きたい。第四が種卵の検査と云ふ事に就きまして出ましたのであります。これは實際問題として入卵すべき種卵の検査と云ふ事は非常に困難な問題であります。寧ろ種鶏検査を十分にやれば勢ひその種卵の検査と云ふものも、大體決定される

のでありますから、特に種卵を検査するのでなく、入卵する種卵の標準を定めて戴きたい。この四項目を孵卵業取締法制定實施に關しまして、特に御考慮を願ひたいと云ふ事になつたのであります。

第二の問題は、産卵能力の檢定鶏登録事業を速に實施せられたい。これは各地方的には、斯う云ふ登録制度が實施されて居りますが、地方的では統制聯絡も取れないし、又効果の上から申しまして力が足りない感がありますから、全國統一した能力鶏登録事業を中央會に於て實施し、これに基きまして全國能力鶏登録の統一を圖つて貰ひたいと云ふ事であります。

第三が、第二次養鶏計畫を樹立せられたき事、これは例へば、農林省に於きまして鶏卵の増進計畫を實施されまして、着々その効果が現はれ、寧ろ従來行はれた種鶏事業の中で最もその効果があるかと云はれる位功績の明らかなものでありますから、この計畫も遠からずその期限が満期になりつゝあるのであります。その増産計畫當時の意見と現在とは業界に就ての情勢が變つて参つたのであります。この次に來るべき計畫には、現在の養鶏界に最も即した實質的の計畫を樹立し、その中には現在も有畜農業獎勵上家畜とは云へ鶏が非常に重大な役目を持つて活動して居ると云ふ事は、これは明白な事實であります。

斯う云ふやうな方式を一層強化させまして、農家の事業として名實共に相發揮出来るやうな計畫に基き、延いてはこれ等の生産物の海外輸出に依りまして、國際貸借の緩和とし、又これ等生産物の加工に關しましては、一部、二部共、御互に御希望があつたやうであります。これ等に對しては、前日來各種の御説もありましたが、尙將來は今回御互に發表されました問題以外に、尙幾多の研究又徹底すべき問題が多々あると思ふのでありますから、これ等に就きまして一層の御努力を願ひたいと思ふのであります。

尙この取引に關しましては、第三部に於きましても適切なる決議を報告されたやうであります。が、對外的取引の改善發達と云ふものは、勿論必要であります。内國的の取引に關しましては、一層改善すべき點が多々あるのでありますから、斯う云ふやうな問題を加味され、又これに對する決議の實施しなければならんであります。斯う云ふやうな問題を加味され、又これに對する決議の費用の如きも、農村救済と云ふやうな國の方針に基いて、その政策を實施緩和する事にもなるのでありますから、従來の増産計畫以上の大規模の計畫を希望する次第であります。

第四は、最近我が國に於ける養鶏界に於きましては、各種の疾病が発生致しまして、當業者何れも苦心して居るのであります。特に鶏ベストの如きは、鶏コレラと同様、或はそれ以上の被害

を蒙りつゝあるのでありますから、この際鶏ベストを法定傳染病に編入方の御努力を願ひたいのであります。

次に第五の問題として、国立畜産試験場、並に種鶏場の施設を擴充せられたいと云ふ希望で御座います。畜産試験場に置かれましては、經營方面に於ける試験研究と云ふものを一層徹底的に、又大々的に實施せられまして、これが徹底を期して戴きたいのであります。従来も多種多様の御發表に依りまして、當業者の受くる利益と云ふものは莫大なものであります。尙一層國の主要産業である養鶏のために設備施設を擴張致しまして、業界のために御努力且つ御鞭撻を願ひたいと思ふのであります。

次に国立種鶏場の種卵拂下げであります。現在五ヶ所の国立種鶏場の拂下げでは到底當業者が十分満足し得る程度の拂下げは得られて居ないのであります。これは色々本日も、昨日も問題になつて居りますが、鶏種改善統一の根幹をなすものでありますから、この趣旨に基きまして、全國の當業者が腹一ぱいと云ふ程度でなく共、現在は細かい數字を覚えて居りませんが、要するに當業者の拂下げ希望を満し得ないと云ふ事は、何れの地方でも明らかに認める事實であります。又當業者がもう一層豊富迅速に拂下げて貰ひたいと云ふ事は、これは當業の考へでありますか

ら、これに鑑みましてこの種鶏場の擴張に依りまして、優良種鶏の供給を一層潤澤にせられたい。詰りこれも矢張り一面第一の孵卵業取締規則制定と相俟つて、我が國の養鶏産業の改善發達に資すべき重大な問題でありますから、速にこれは國に於きまして適切なる施設擴張をして戴きたいのであります。

第六が養鶏に關する各種の關係品これは一部でも、二部でも要望があつたやうであります。飼料並に鶏卵等の鐵道運賃の輕減であります。これを農林省からは鐵道省に、又中央會からも鐵道省に、それ／＼御協議御陳情下さいまして、最も經營困難である農業者生産物の圓滑なる取引を擁護すると云ふ意味からも必要であります。農業者の生産情況を一層有利に展開すると云ふ事も堪へず國策として願つて居るところでありますから、この點篤と御援助と御努力を希望して止まない次第であります。

第七が鶏に對する血清並に豫防液製造能力を増し、拂下げ價格を輕減されたい。又現在獸疫調査所に於きまして鶏に關する血清又は豫防液製造と拂下げを行つて居りますが、鶏の病氣と云ふものは經營上の最も重大な問題でありまして、これ等に使用致します血清並に豫防液の價格が高いと云ふのでなく、當業者の情況を考慮する意味合に於きまして、現在の價格より遞減して戴きた

いと云ふ希望であります。

第八が、養鶏の経済的調査要項を國に於て制定し、これが實施に對し助成せられたし。現在この養鶏經營の経済的調査と云ふものは、各府縣共何れも指導獎勵の方針又當業者の經營を目標とするために、各自それ／＼實施して居るのでありますが、この様式が一定して居ないために非常に共通點を缺くのであります。これに對しては政府に於きましてこの調査要項と云ふものを纏めまして、これを全國各地の適當なる農家に對して、經營狀態並に經濟狀態を調査すると云ふ事は、これは地方のみならず、國に於ても最も必要な問題でありますから、この様式項目を制定せられまして、又これが實施に就きましては、相當の費用を要するものであります。がこれ等の費用に對して助成の道を開いて戴きたいのであります。

第九は、養鶏の講習講話並に實地指導、研究座談會の開催等を一層徹底せられたい。これは中央會に於きまして、現在も實施して居るのでありますが。養鶏組合が全国的に發達して居るとは云ひながら、まだ地方的にはこの養鶏に關する知識が不十分なところもあります。又實際問題に就て御互に研究すると云ふやうな機會が十分與へられないために、折角の指導獎勵もその十分なる徹底を期する事が出來ないのであります。この十分な徹底を期するには、斯う云ふやうな會合を

適當な地に屢々開いて、當業者が膝を交へて御互にその業績を研究すると云ふ事が、最も現在の指導獎勵上必要な問題であるのであります。さう云ふやうな意味で、殊に講習會を開く場合は、講習會ばかりでなく、座談會も催し、或は實地指導もやつて、所謂實際問題としての指導並に研究と云ふものを尙一層徹底させるために、こゝに要望した次第であります。

第十が、養鶏の共進會開催であります。現在有畜農業經營の共進會は開催されて居りますが、それだけでなく養鶏獨特の點を改良並に研究するがために、特に養鶏經營の共進會を國に於て開催せられたいのであります。

第十一が、孵卵業取締規則制定と共に、鶏種改良上の養鶏團體の共同孵化及び優良民間孵卵業者の事業發達を助成せられたい。これは殆んど取締規則と相關聯した所謂兩立して行かなければならぬ問題であります。これは一面に於て優良な雛を生産させるためには、この優良な雛の生産根本をなす種々の種卵と云ふものゝ潤澤なる供給並に指導等が必要となつて來るのであります。この第一と第十一の問題が、相兩立して地方的効果を發揮し得るのでありますから、その取締法の制定と相俟つて、これは極力助長せられたいのであります。尙この取締法の實施に關しましては、幾多の研究すべき點があるやうに伺つて居るのであります。若し取締規則の制定が幾分施

設に日敷を要するものとすれば、第一段の手段と致しましては、實行し易い第十一の問題の促進を特に御願ひ致したいのであります。

第十二が、養鶏組合の統制強化を圖りたい。これはもう二部、三部の委員会でも、報告せられました通り、現在養鶏組合の統制強化と云ふものが缺けて居るために、指導奨励が簡単に徹底されない。寧ろそのために幾多の困難を感じて居ると云ふ事は、御互に経験して居る問題であります。故にこの根本をなす所謂組織團體である町村組合、又その町村組合を組織する生産者が極めてその意志が薄弱なために、又養鶏業者は養鶏業者に依つて、それ等の事業を徹底して行かうと云ふやうな堅い決心を持つて居る當業者は割合に少ないために、堪へずその組合の組織統制が固定する能はざるのであります。これは何とかこれ等の生産者の意志を強固にするだけの方法を講じなければならぬのであります。その統制強化と云ひましても、口で喧しく云ふばかりでなく、一面生産者の所謂福利増進をも目標に統制強化を圖らなければならぬと思ひます。現在中央會に於かれましては、これ等の系統團體との聯絡統制を強化するために各種の事業を實施されて居りますが、尙これ等の事業以外に、地方の養鶏業者並に養鶏團體と中央團體との聯絡を圖るためになすべき事業が多々ある事と思ふのであります。斯う云ふ具合に縦横の提携を強く致しまし

て、當業者が一日も早く眼覺めて共同動作の出来るやうに、中央會並に政府當局へ御援助、御努力を御願ひ致したい譯であります。

この第一委員会に於きましては、問題が廣汎なために尙その外色々な問題がありました。大體現在の政府並に養鶏組合中央會に、御援助並に御指導を仰がなければならぬと云ふ重要な問題だけを取纏めまして、こゝに挙げました十二項を慎重審議の結果決定致しました。こゝに挙げましたこれ等の各問題が、我々の希望する通り一日も早く達成せられん事を御願ひして已まない次第であります。

座長 唯今の第一委員会の御報告に對して、御意見がおありでしたら御述べを願ひたいと思ひます。

福島縣(田中) 唯今の孵卵業取締法制定促進に關する件に就きまして尙特に御考慮願ひたいのは、雛の素質と云ふ事が最も重要な事でありますからして、雌雛の取締も特に御願ひ致したい。雛の素質を検査すると云ふ事を特に御願ひ致したいと思ひます。

第一部委員長 第一部委員会でもさう云ふ意見が出ました。雛の素質に就ては、矢張り色々問題がありました。實施する上に非常に困難である。要するにその根本をなすものであるから、その

種鶏を検査した方が規則を實施する上に都合が可いと云ふので、その雌雛を種鶏検査の方に包含させて居るのであります。

福島縣(田中) 併しながら、如何に種鶏がよくても、雌雛が劣つて居れば、矢張り雛の素質が悪くなるのであります。

第一部委員長 勿論それは御互に考慮をしたのでありますが、素質の検査報導に關しては非常に困難がある。と云ふやうな譯でその點省いたのであります。

福島縣(田中) 検査するには雛の検査をした方がいゝ。

第一部委員長 さう云ふ問題がありました。御希望でありますれば、検査をすると云ふ項目を加へても可いのであります。非常に廣範圍でありまして、多數のものに對して如何なる方法を以て検査するかと云ふ事になれば、多少設備も要し、又費用も要し、實行困難ではないかと考へ削除しました。その方法が適切なる方法に依つて行はれると云ふ事になれば、これはもう一項加へる事に致します。

座長 外に御意見はありませんか。

長崎縣(森口) 今の孵卵業取締の件は、根本的に種鶏検査をなす事と致しまして、白痢病の項目

があります。種鶏検査の所は、種鶏と云ふ事を矢張り基礎に置いて戴く。

種鶏検査の項目には、白痢病の缺點とか、種類とか云ふものを明記して戴く。斯う云ふものを御願ひして置いた方が、現在の情況から申しますれば可いかと思ひます。委員長に御質ね致します。

第一部委員長 所謂種鶏は、大體國の從來の品種を根本になすものでありまして、勢ひこの検査方法の對策に就きましては、まだ決定した譯じゃないから、要するに實施する場合に、この種鶏検査と云ふ事に加へて貰ひたい。又種鶏検査と云ふ事を孵卵業取締とは、問題が別な問題であると云ふ事まで議論があつたのでありますから、兎に角種鶏検査を取除いたならば、この取締りと云ふものが、餘り力がなくなるし、實際希望して居るところは、可い種鶏の、可い種卵から出た雛が欲しいと云ふのが一般の希望であるからと云ふ譯で、そこまで細目に亘らず、特に種鶏を検査すると云ふ項目を加へて貰ひたいと云ふ範圍で決議した譯であります。

福島縣(田中) 唯今の種鶏検査に就きましては、どの程度に於て行はれるものでありませうか。

第一部委員長 實施に關しましては、委員會で餘り細かく決定しないで、大體に於ては種鶏場に於て御調査されて居ります。大體委員會に於ては、當業者並に地方としては、その中にさう云ふ事

を加へて貰ひたいと云ふ希望項目をこゝに擧げて居るのであります。餘り細目に亘つて審議した譯ではありません。その點一つ御承知を願ひます。

座長 別に御意見も出ないやうでありますから、中央會から提出しました三つの項目に對する各委員會の御研究の結果は、各委員長の説明に御同意のものと認めます。次は地方提出研究事項と云ふのが擧げて居ります。聞きますれば、各地方共御出しになつて居るところはないと云ふ事でありませんが、或は會に出られてから、もう一べんこれまでの御報告の中に含れて居らんが、非常に重大と思ふ、これは全國に關した譯でなく、地方にとつては斯う云ふ點が大切だと云ふ事でありながら、御述べを願つて宜からうかと思ひます。又關係官から何か御話があれば御願ひ致します。

福島縣(田中) 一寸御質ね致します。中村さんに。鶏痘豫防疫の事に就て……。

中村獸疫調査所技師 實は昨年この鶏痘豫防疫の大體の研究は出來ましたものですから、豫算を計上致しまして、一般にこれを普及應用して戴きたいと云ふ計畫を樹つたのでありますが、不幸に致しましてこの豫算の通過が御座いませんであつたために、便宜上私の方の豫算の許す範圍内に於きまして、一步を進めまして全國的にその應用試験の結果を調べたならば、事實これを具體的に應用

する上に多少の参考になりはせんかと云ふやうな意味合に於きまして、昨年中央會を通じまして委託試験と云ふ形式を持つてやつたのであります。何分にも經費の餘裕と云ふものが十分ある譯でございませぬ。寧ろ他を節して、捻出したやうな譯であります。従つて昨年の試験數量と云ふものは、三十萬瓦に限定したやうな譯であります。ところで昨年の暮までに私の方の手元に集めました應用成績を見ますと云ふと、大體こちらで注文致しますやうに實施された場合の結果に依りましては、非常に宜しい成績を得て居るのであります。言葉を換へて申しますと、應用法の様式を知らなかつた場合は實際現品を受取りながら、それを遅延せしめたやうな場合には、極めて成績が不良でございました。さう云ふ事實と私の方の實驗室内に於きましてやりました研究試験の結果を綜合致しまして、これは一般に應用して差支へないと云ふ見解の下に、再び豫算を提出致しました。つひ先頃豫算を通過致しました。これは出來得るならば、四月一日からこれを實際的に、賣拂ふと云ふ形式の下に御要求に應じたいと云ふ計畫を樹て、居ります。その數量であります。大體百萬瓦と決めました。百萬瓦の範圍内に於きましては、四月から八月までの間に於きまして、皆さんの御要求に應じたいと云ふ計畫を樹つて居ります。それから事の序でありますから申上げます。容量であります。容量が大體三種類でございまして、十瓦入れの物五〇瓦

入れの物、百瓦入れの物、この三種類に分けて居ります。

それから價格の點であります、大體百瓦の單價二圓五十錢になつて居ります。左様御含み置きを願ひます。

山形縣（關）

唯今の鶏痘病の件であります、先程縣の方に通知がありまして、四月二十日まで申込んで呉れと云ふ通知が来て居ります。實際利用する期間が夏から秋に亘りますので、その點に於て實施する期間前に申込んだ者に對しては、配給して戴けますでせうか。

中村

地方に於きましては、四月の中頃に御使ひになる方もあるのであります。實際問題から見ますと、四月上旬にあつては、製造が間に合ひかねますから、多少製造の準備をして置く必要がございます。さう云ふ關係で、若しこの四月の中旬或は下旬に掛けまして、意外なる多數の御請求がありますと、これに應じ難いやうな不仕末を來すかと思つたものでありますから、豫めその邊のところを伺ひたいと思ひまして申上げたのであります。勿論八月以降東北、北海道の方に於きましては、八、九月頃に流行性に來るやうであります。今申上げました期間外に於きましても、御要求に應じ得る見込みであります。勿論百萬瓦が若し早く出てしまつたやうな場合になりますと、或は御斷りする事があるかも知れない。精々さう云ふ事がないやうにしたいと思つて居ります。

ります。

座長

別に御發言はないやうであります。時間も大部遅くなりましたから、今回の研究座談會はこれで終る事に致したいと思ひます。不肖座長の席を汚しまして至らなかつたのでありますが、御同情に依りまして圓滿に研究會が終りました事を、皆様の御蔭と感謝致します。これで閉會致します。

昭和十年三月廿七日印刷
昭和十年三月三十日發行

東京市麴町區丸ノ内二ノ一八昭和ビル四階

發行所 社團 養鷄組合中央會

電話丸ノ内(23)三六二〇番
振替東京四二九一一番

東京市芝區濱松町四丁目五番地

印刷者 中 島 久

東京市芝區濱松町四丁目五番地

印刷所 甲 子 社 印刷所

電話芝(44)四三〇七番
振替東京一〇九八九番

終

